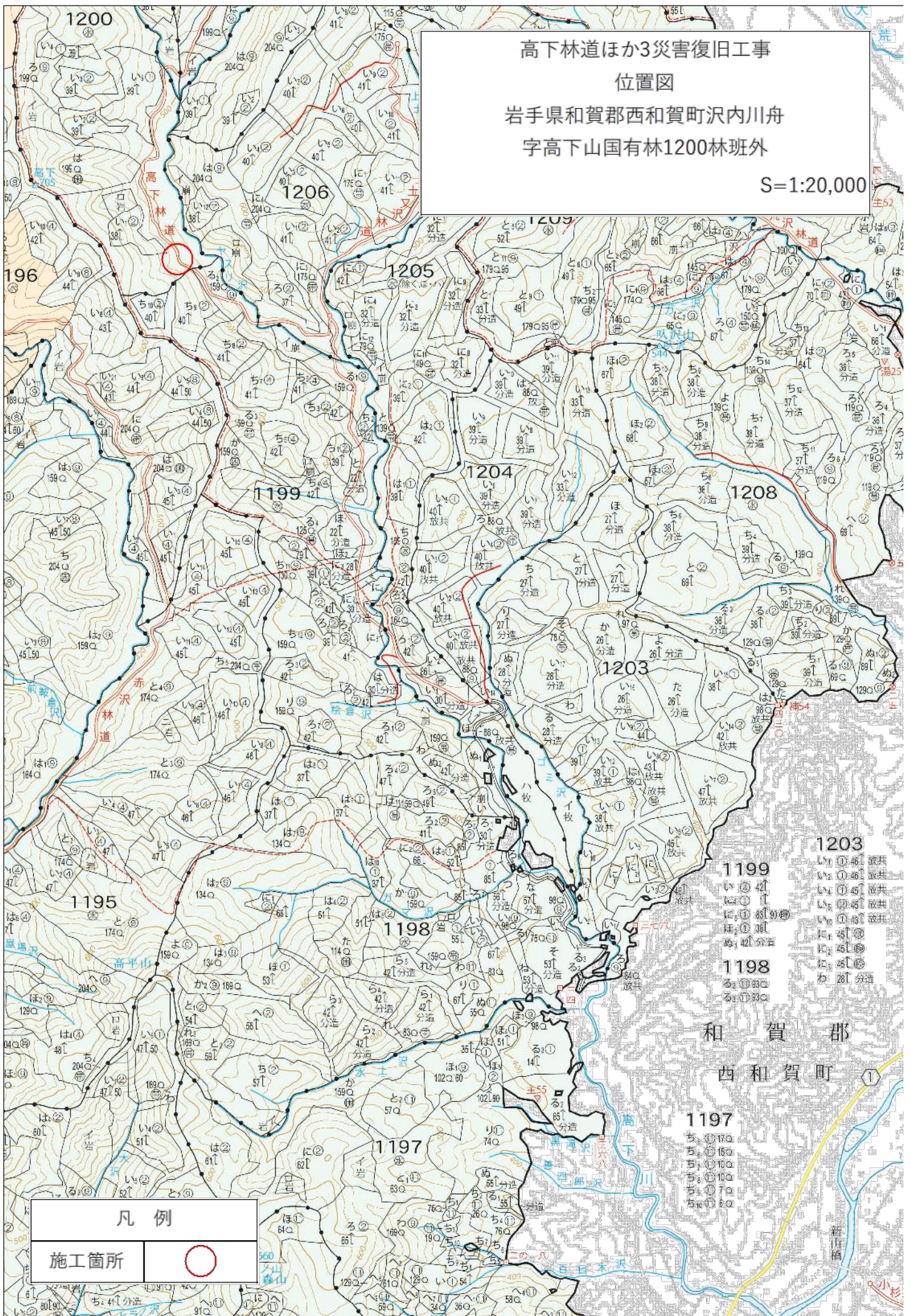


高下林道ほか3災害復旧工事

位置図

岩手県和賀郡西和賀町沢内川舟
字高下山国有林1200林班外

S=1:20,000



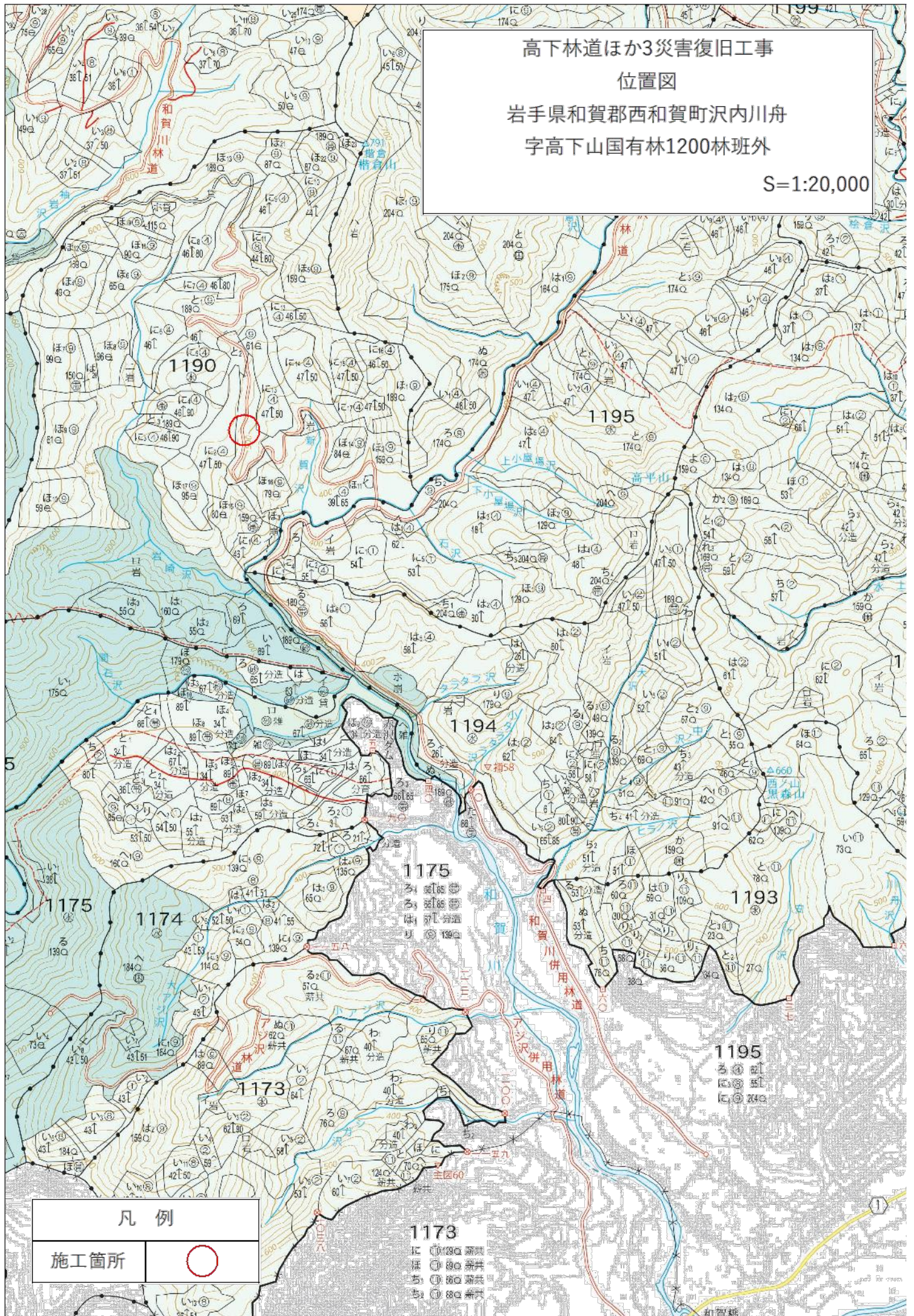
凡例

施工箇所



高下林道ほか3災害復旧工事
位置図
岩手県和賀郡西和賀町沢内川舟
字高下山国有林1200林班外

S=1:20,000

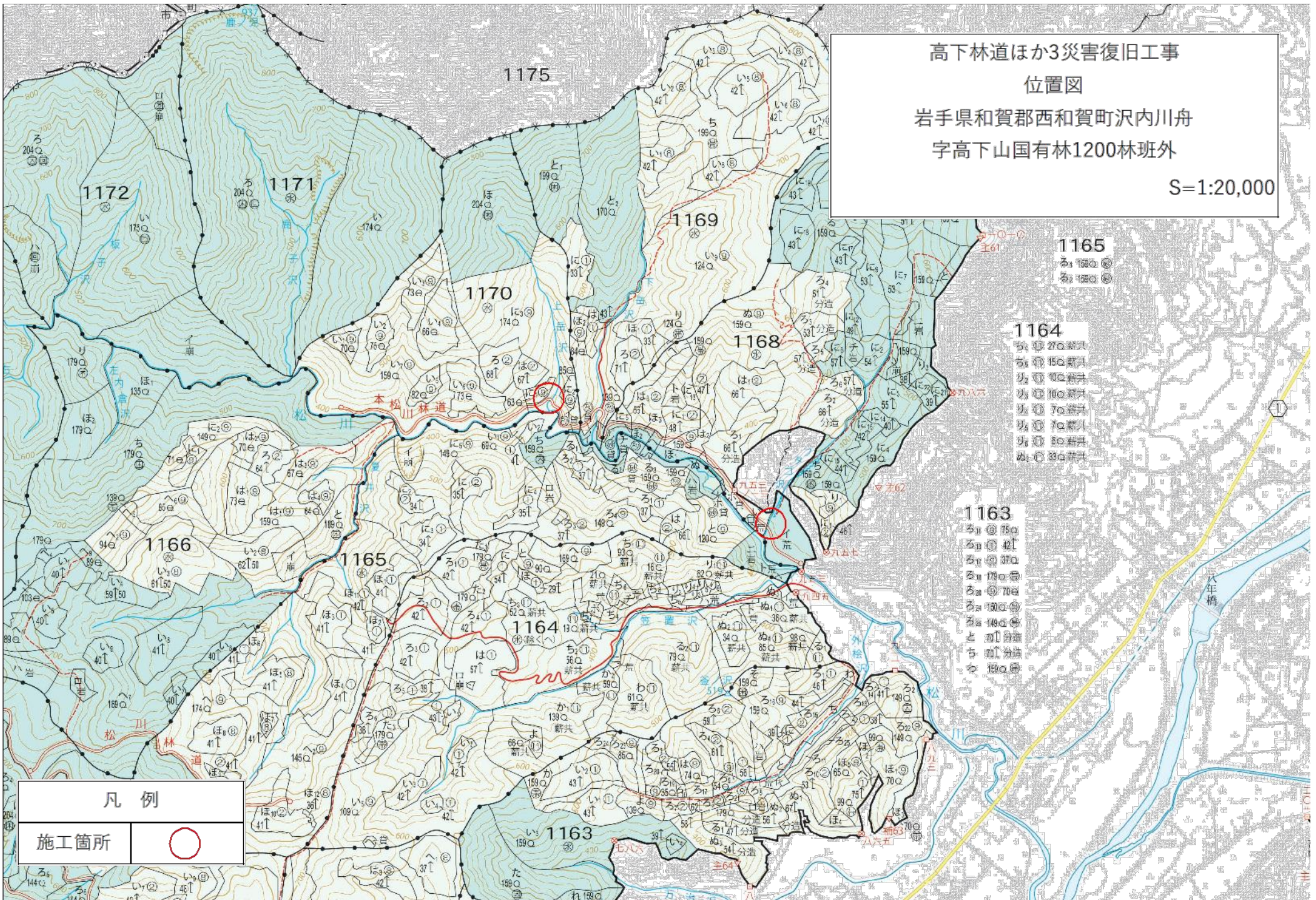


凡例	
施工箇所	○

- 1173
- に ○ 128Q 新共
 - ほ ○ 89Q 新共
 - ち ○ 86Q 新共
 - ち ○ 88Q 新共

高下林道ほか3災害復旧工事
位置図
岩手県和賀郡西和賀町沢内川舟
字高下山国有林1200林班外

S=1:20,000



- 1165
ろ 150新
ろ 150新
- 1164
ろ 27新
ろ 15新
ろ 10新
ろ 10新
ろ 7新
ろ 7新
ろ 6新
ろ 3新

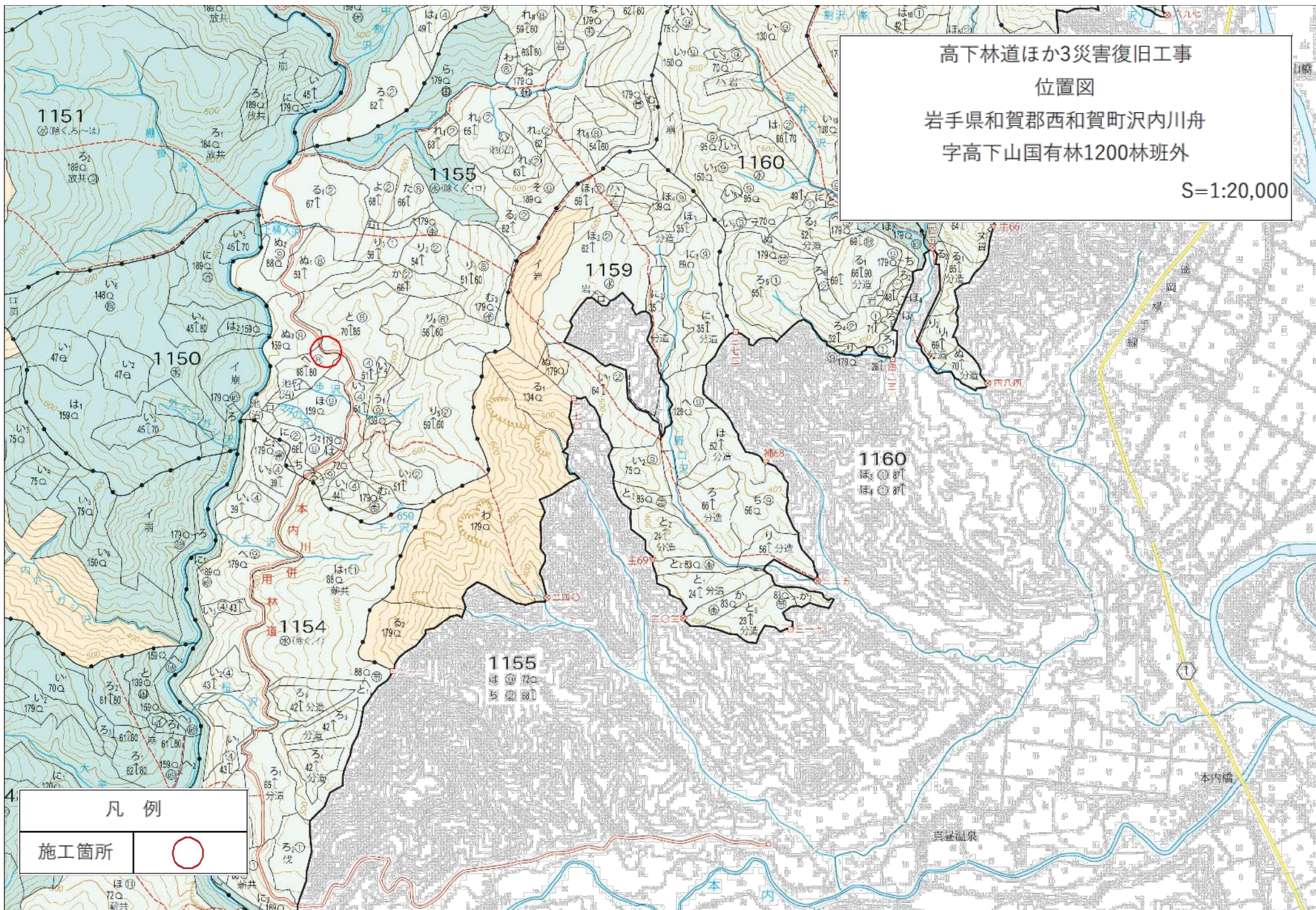
- 1163
ろ 75新
ろ 41新
ろ 37新
ろ 17新
ろ 70新
ろ 130新
ろ 140新
ろ 101分
ろ 71分
ろ 150新

凡例	
施工箇所	○

高下林道ほか3災害復旧工事
位置図

岩手県和賀郡西和賀町沢内川舟
字高下山国有林1200林班外

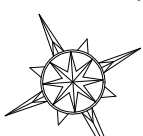
S=1:20,000



凡例

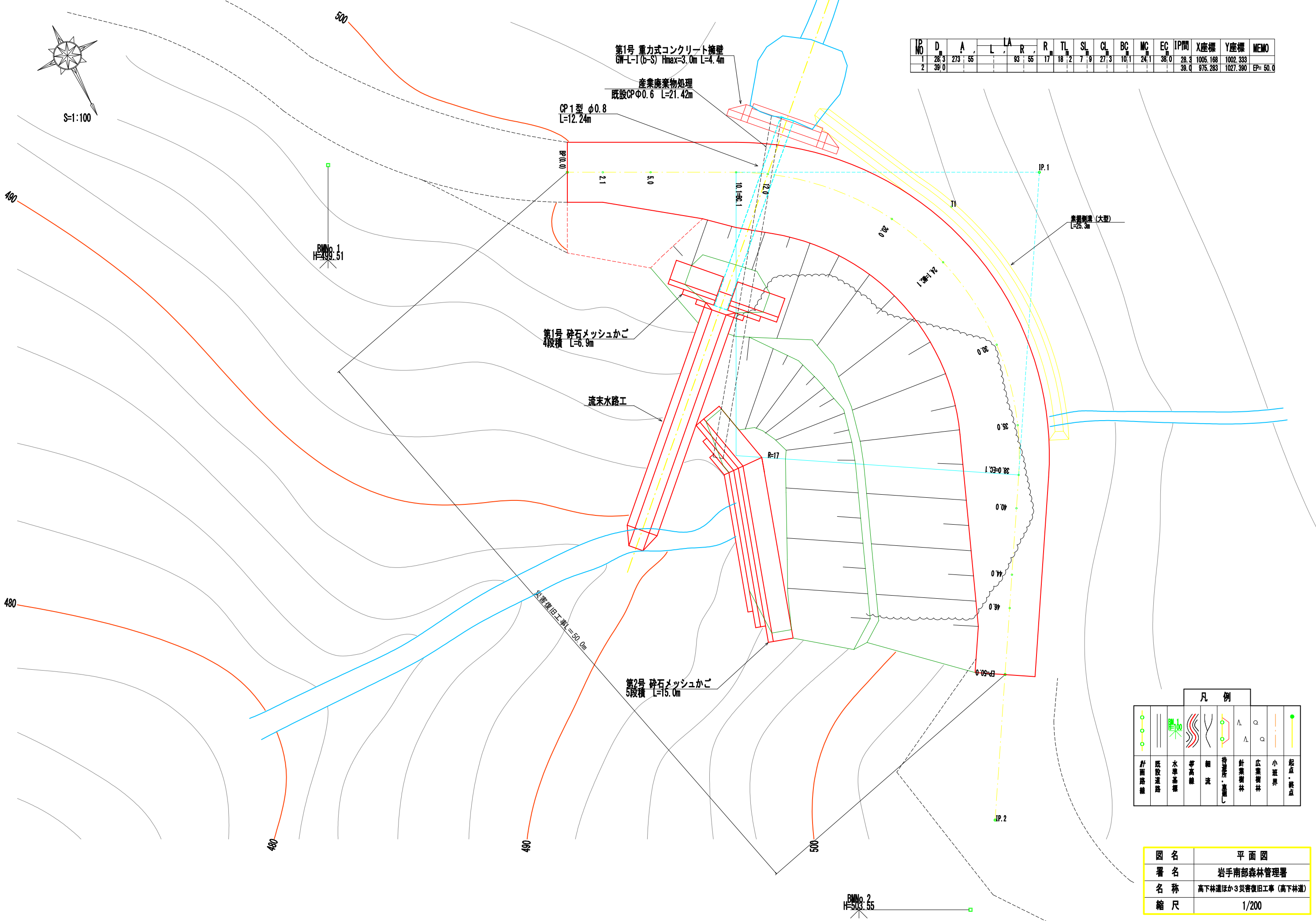
施工箇所





S=1:100

IP NO	D	A	L	LA	R	TL	SL	CL	BC	MC	EC	IP間	X座標	Y座標	MEMO
1	28.3	273.55			93.55	17	18.2	7.9	27.3	10.1	24.1	28.3	1005.168	1002.333	
2	39.0											39.0	975.283	1027.390	EP= 50.0



B.M. No. 1
H=499.51

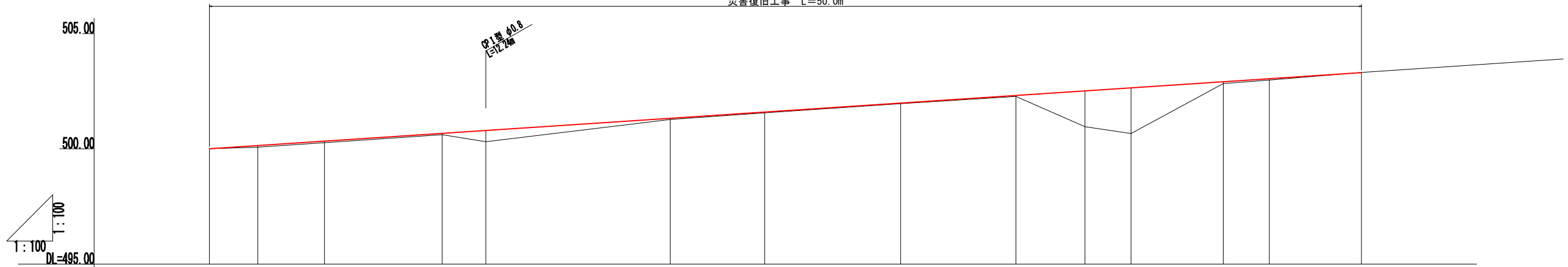
B.M. No. 2
H=503.55

凡例	
	既設道路
	水準基準
	等高線
	細流
	待避・直進し
	針葉樹林
	広葉樹林
	小境界
	起点・終点

図名	平面図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(高下林道)
縮尺	1/200

災害復旧工事 L=50.0m

縦断面図
V=1:100 H=1:100

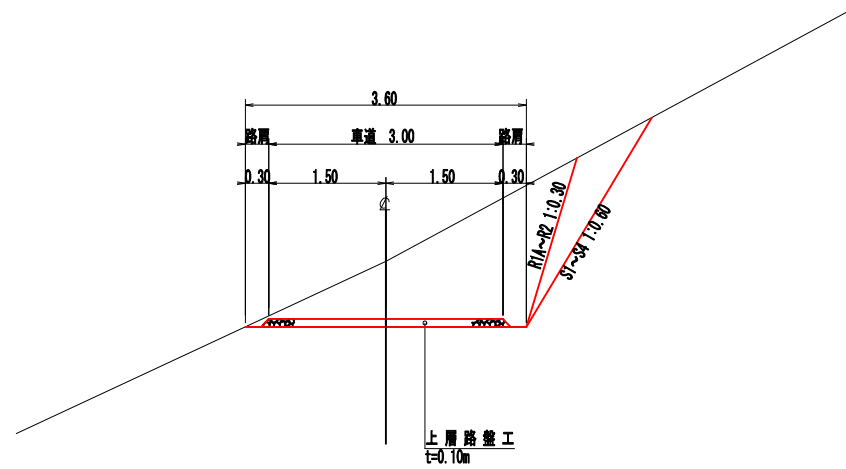


勾配	5.600% 50.00m														
盛土高	0.00	0.07	0.07	0.06	0.46	0.05	0.03	0.02	0.04	1.55	1.96	0.07	0.06	0.01	
切土高	0.00	0.14	0.33	0.67	0.79	0.32	0.59	0.96	0.31	0.51	0.64	0.90	0.04	0.30	
計画高	500.00	500.14	500.33	500.67	500.79	501.32	501.59	501.96	502.31	502.51	502.64	502.90	503.04	503.30	
地盤高	500.00	500.07	500.26	500.61	500.31	501.27	501.56	501.96	502.27	500.96	500.66	502.83	502.99	503.31	
単距離	0.0	2.1	2.9	5.1	1.9	8.0	4.1	5.9	5.0	3.0	2.0	4.0	2.0	4.0	
測点番号	BP-0.0	2.1	5.0	10.1=EC.1	12.0	20.0	24.1=EC.1	30.0	35.0	38.0=EC.1	40.0	44.0	46.0	EP=50.0	
平面線形															

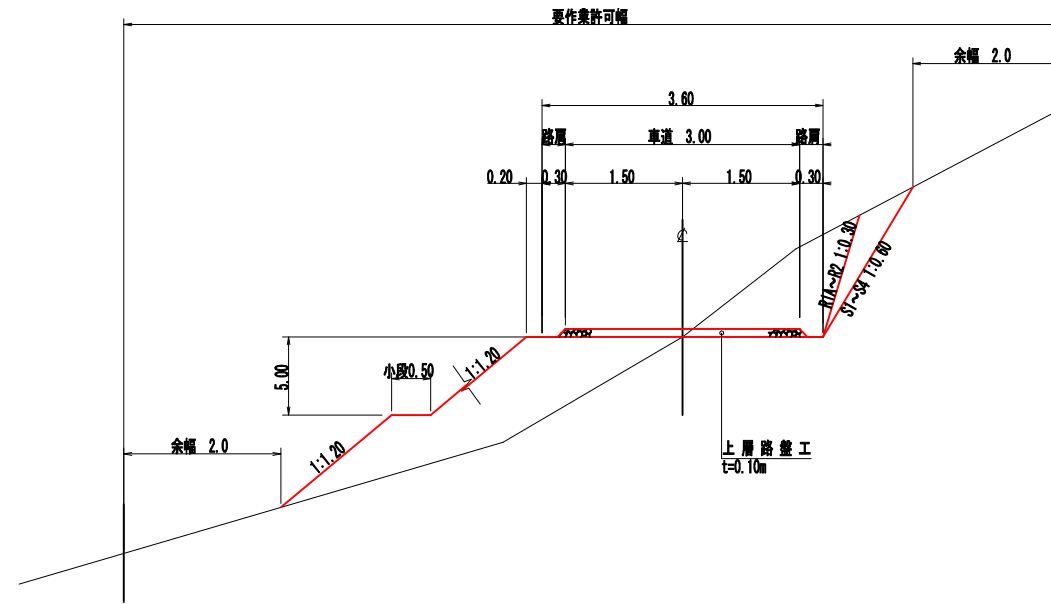
図名	縦断面図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(高下林道)
縮尺	V=1:100 H=1:100

土工標準図

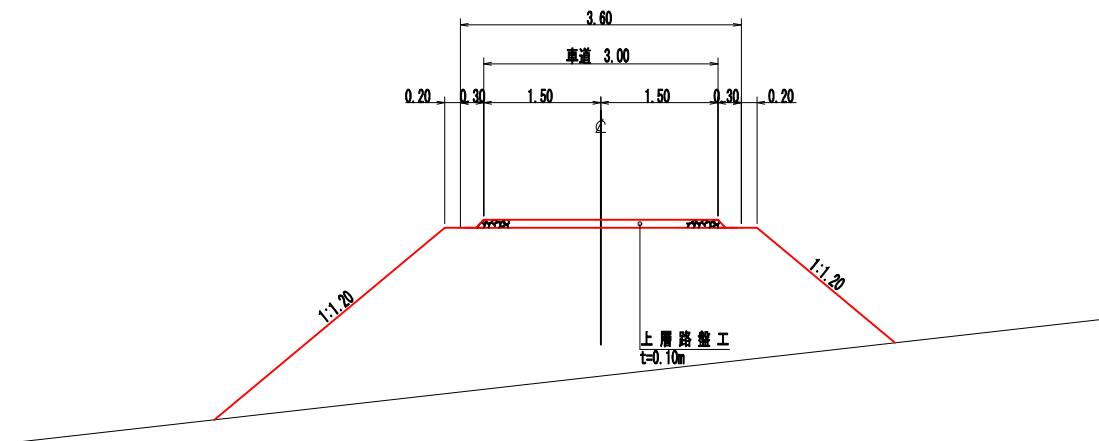
切土



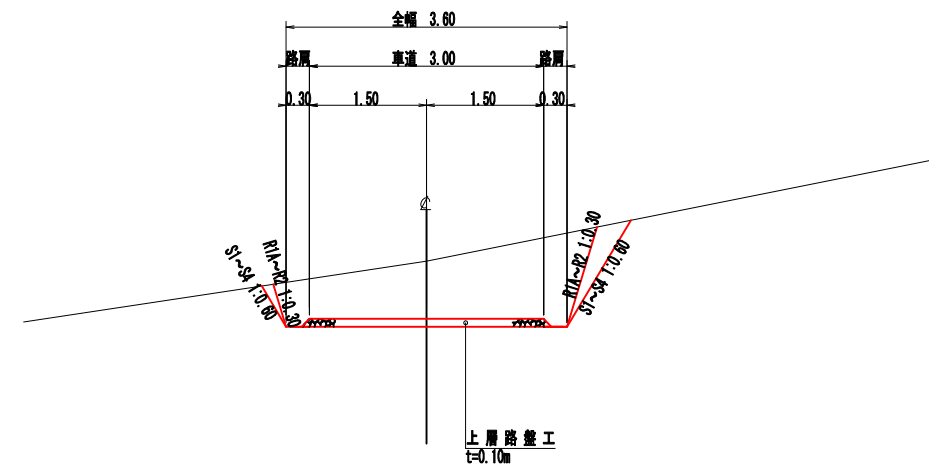
片切片盛



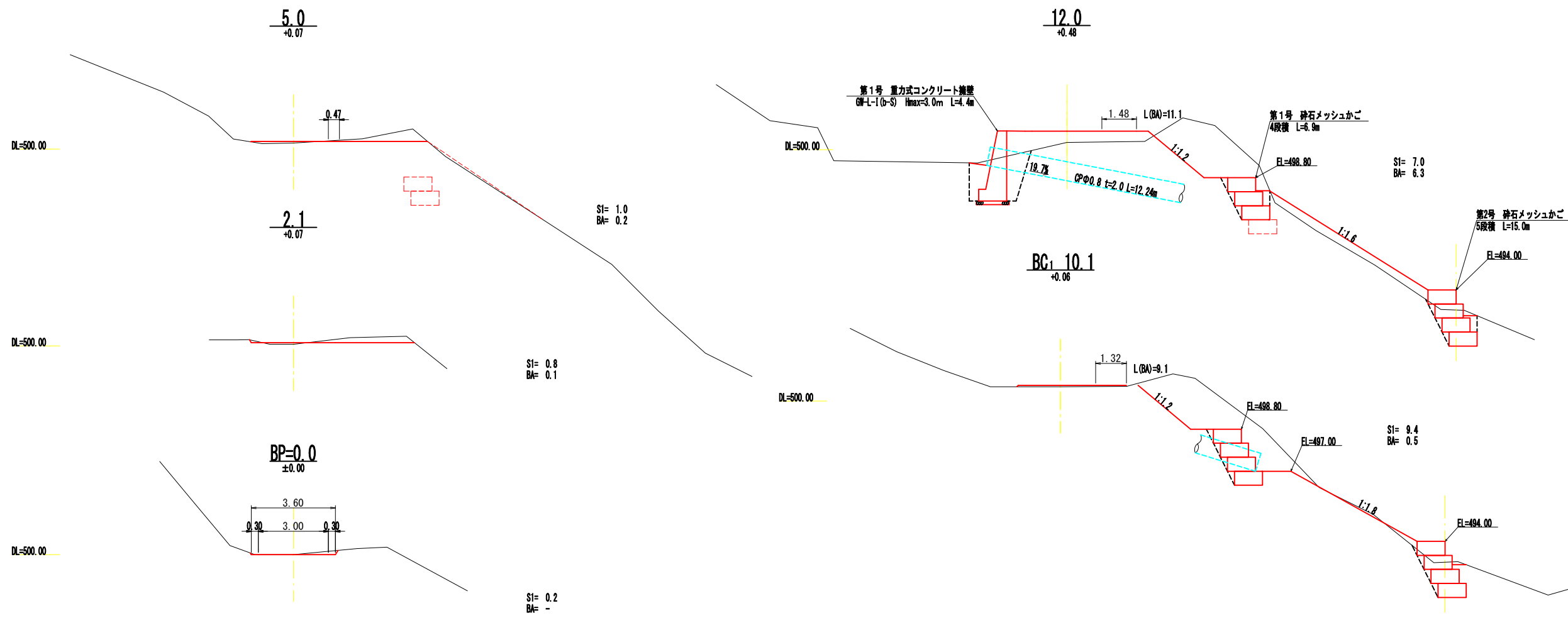
盛土



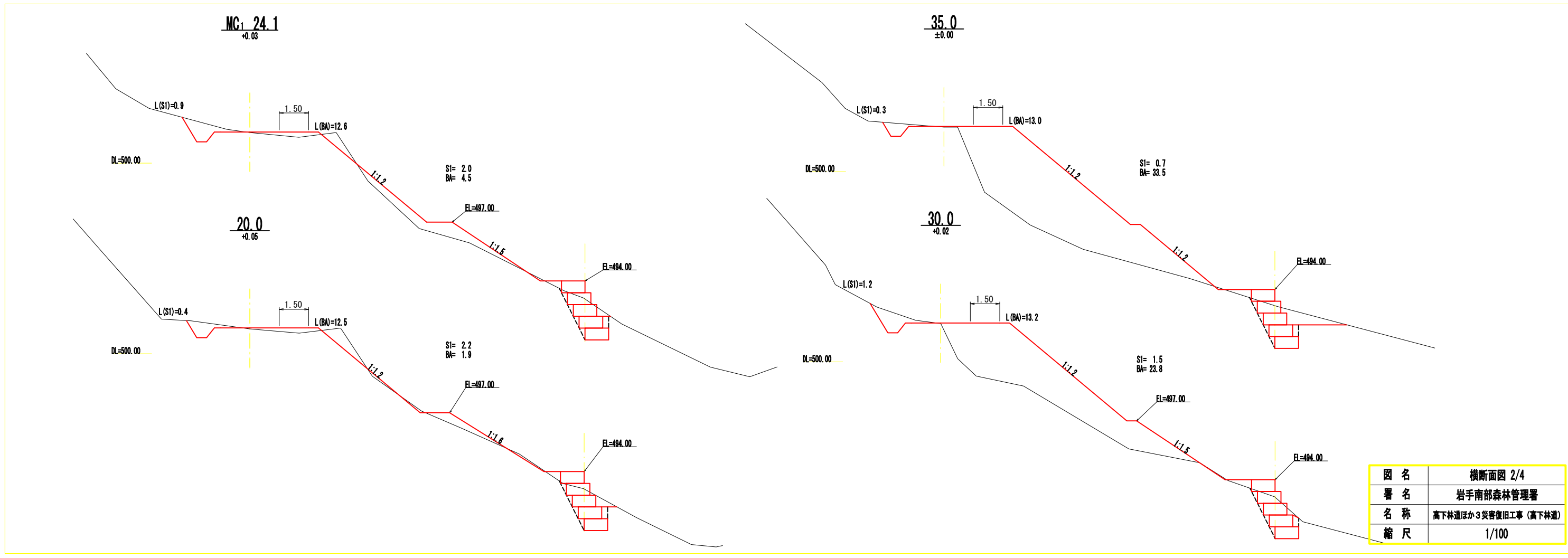
全切土



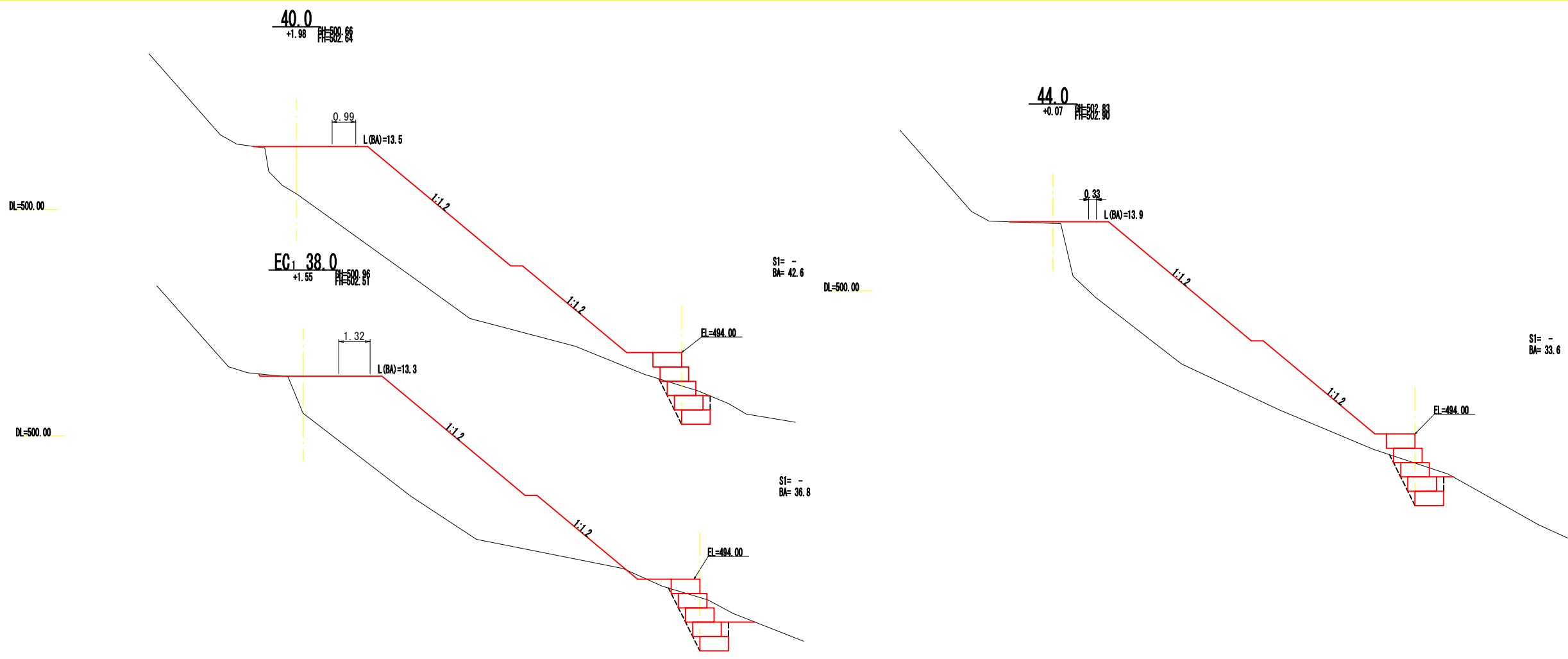
図名	土工標準図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(高下林道)
縮尺	1/100



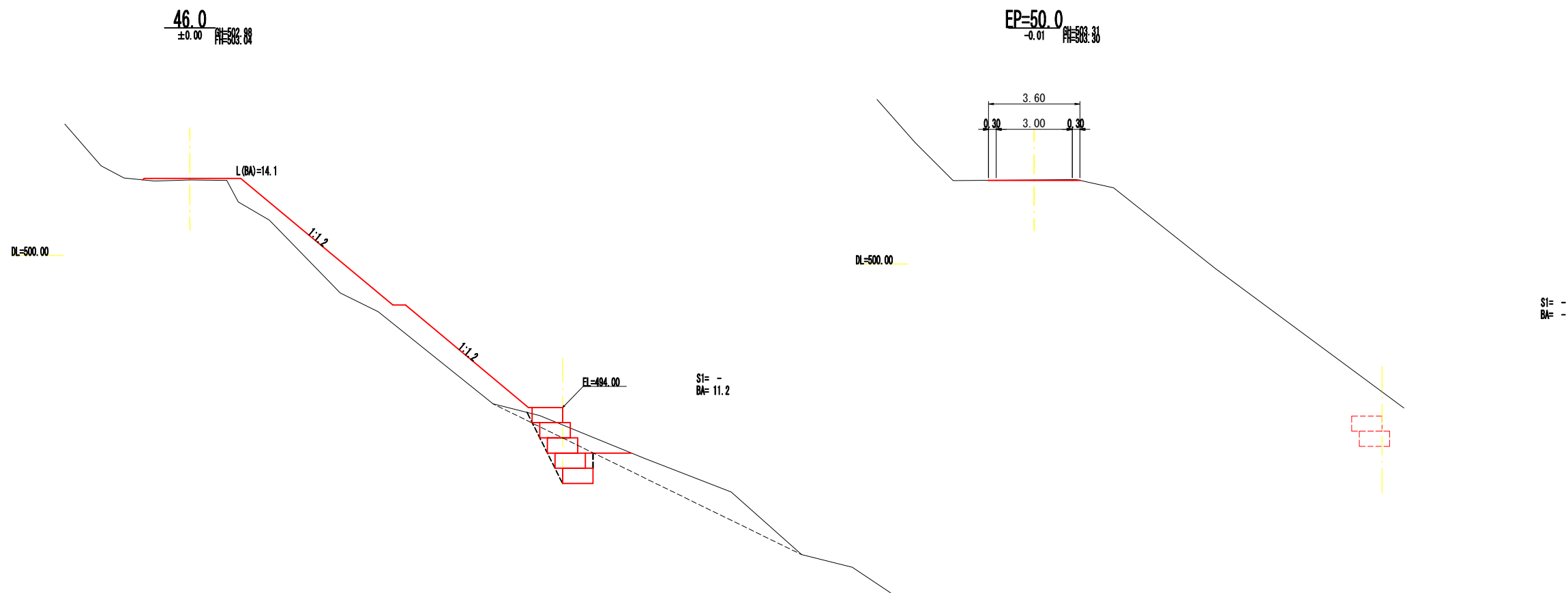
図名	横断面図 1/4
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(高下林道)
縮尺	1/100



図名	横断面図 2/4
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(高下林道)
縮尺	1/100

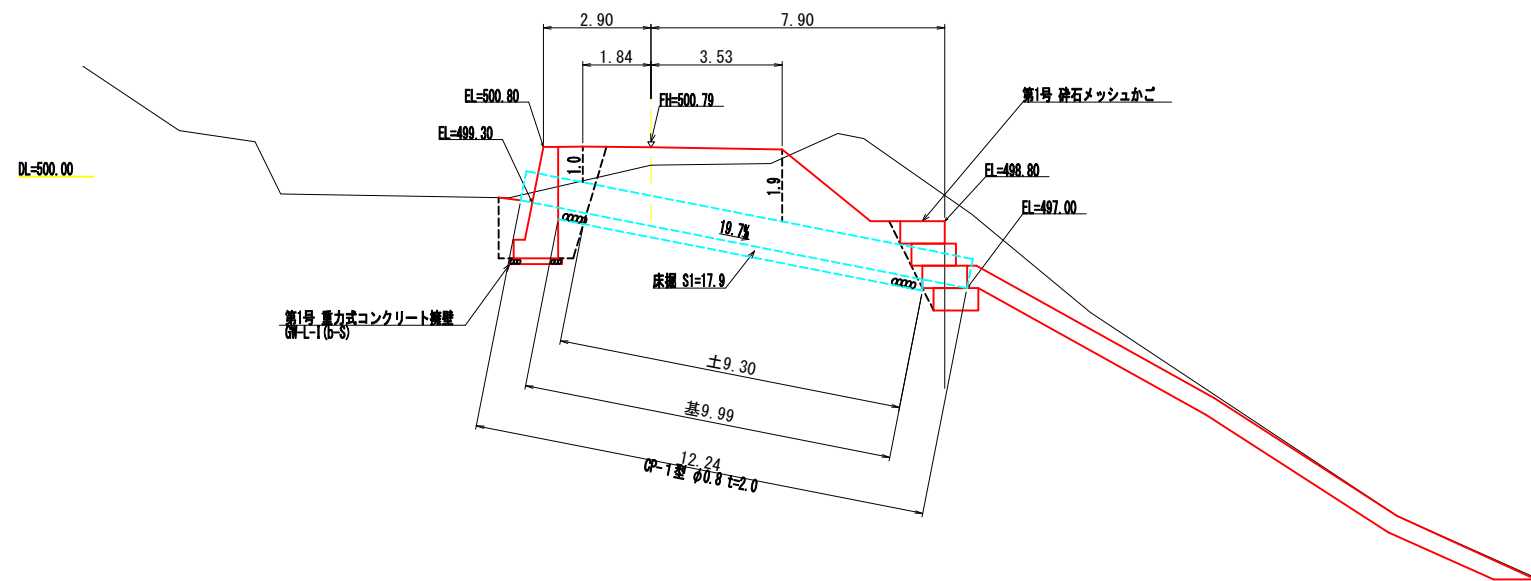


図名	横断面図 3/4
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(高下林道)
縮尺	1/100

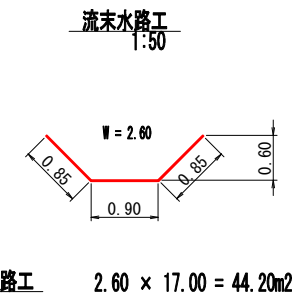
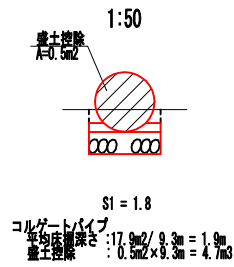


図名	横断面図 4/4
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(高下林道)
縮尺	1/100

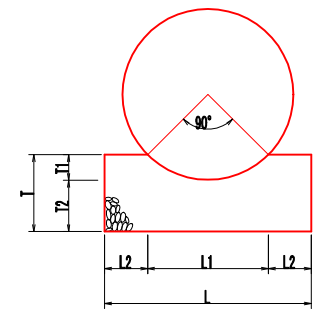
排水施設工図
12.0 付近 1/100
横断面図



延長	コルゲートパイプ 1型 φ0.8 t=2.0mm L=12.24m
基礎材	0.36×10.0=3.60m ³
基面整正	0.97×10.0=9.70m ²
床層 (S1)	1.8 × 9.3=16.7m ³



暗渠基礎工断面図



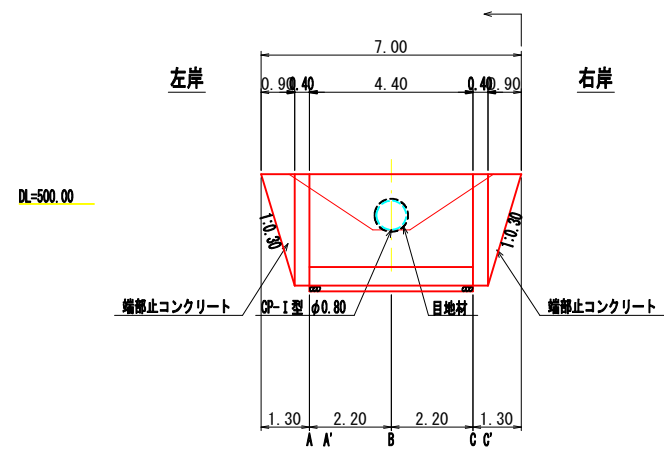
コルゲートパイプ 10m当たり

管径	T1	T2	T	L1	L2	L	基礎砕石
0.40	0.06	0.30	0.36	0.28	0.10	0.48	1.6
0.60	0.09	0.30	0.39	0.42	0.20	0.82	2.9
0.80	0.12	0.30	0.42	0.57	0.20	0.97	3.6
1.00	0.15	0.30	0.45	0.71	0.25	1.21	4.7
1.20	0.18	0.30	0.48	0.85	0.25	1.35	5.5
1.50	0.22	0.30	0.52	1.06	0.30	1.66	7.0
1.75	0.26	0.30	0.56	1.24	0.30	1.84	8.1
2.00	0.29	0.30	0.59	1.41	0.30	2.01	9.0
2.50	0.37	0.30	0.67	1.77	0.40	2.57	12.8
3.00	0.44	0.30	0.74	2.12	0.40	2.92	15.2

図名	排水施設工図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(高下林道)
縮尺	図示

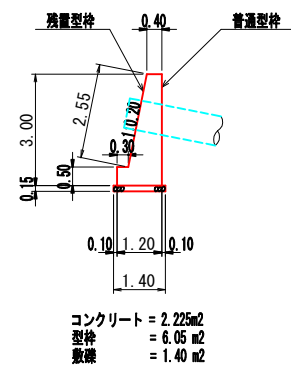
第1号 重力式コンクリート擁壁 GW-L-I (b-S)
12.0 付近 排水施設呑口側

正面図



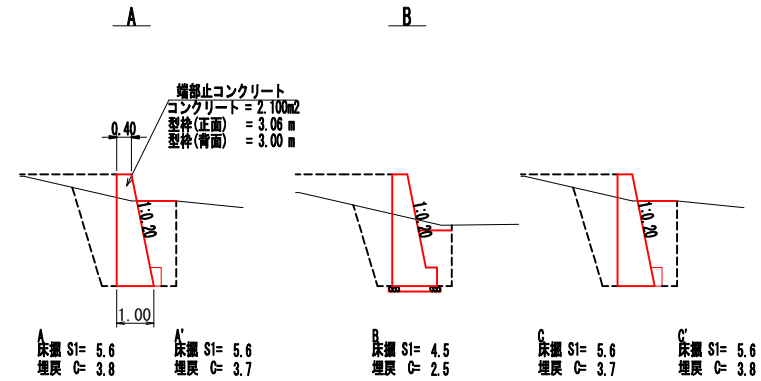
端部止コンクリート
 $\text{コンクリート} = (0.90 \times 3.00) / 6 \times (2 \times 0.40 + 1.00) + (2.100 \times 0.40) + (2.100 \times 0.40) + (0.90 \times 3.00) / 6 \times (2 \times 0.40 + 1.00) = 3.300\text{m}^2$
 $\text{型枠} = (3.06 + 3.00) \times 0.90 / 2 + (3.06 + 3.00) \times 0.40 + (3.06 + 3.00) \times 0.40 + (3.06 + 3.00) \times 0.90 / 2 = 10.30\text{m}^2$

側面図



コルゲートパイプ $\phi 0.8$
 $L = 0.437 \times 3.14 = 1.37\text{m}$
 $\text{コンクリート埋設} = 0.58 \times 0.63 = 0.37\text{m}^3$
 $\text{型枠控除} = (0.58 \times 1.000) + (0.58 \times 1.020) = 1.17\text{m}^2$
 $\text{目地材} = 2 \times 0.40 \times 3.14 \times 0.63 = 1.58\text{m}^2$

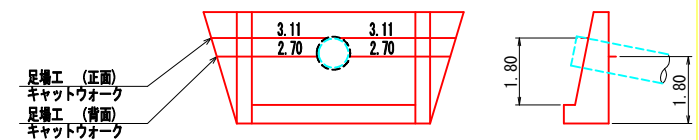
掘削・埋戻図



床掘 (S1) = $\frac{0.0 \times 5.6}{2} \times 1.3 + \frac{5.6 \times 4.5}{2} \times 2.2 + \frac{4.5 \times 5.6}{2} \times 2.2 + \frac{5.6 \times 0.0}{2} \times 1.3 = 29.5\text{m}^3$

埋戻 (C) = $\frac{0.0 \times 3.8}{2} \times 1.3 + \frac{3.7 \times 2.5}{2} \times 2.2 + \frac{2.5 \times 3.7}{2} \times 2.2 + \frac{3.8 \times 0.0}{2} \times 1.3 = 18.6\text{m}^3$

足場工(キャットウォーク)



足場工 キャットウォーク $3.11 \times 3.11 + 2.70 \times 2.70 = 11.62\text{m}^2$

図名	構造図 1/3
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(高下林道)
縮尺	1/100

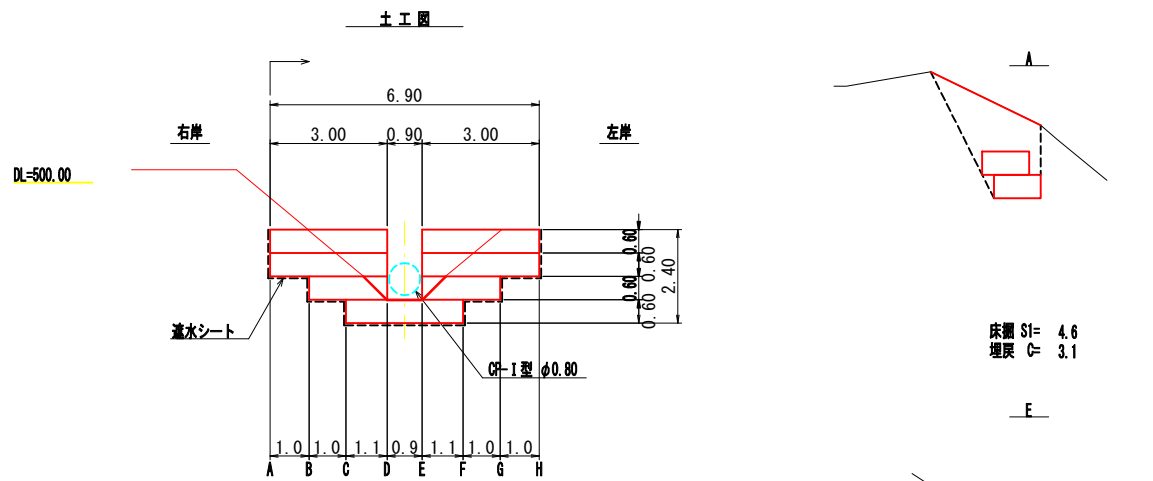
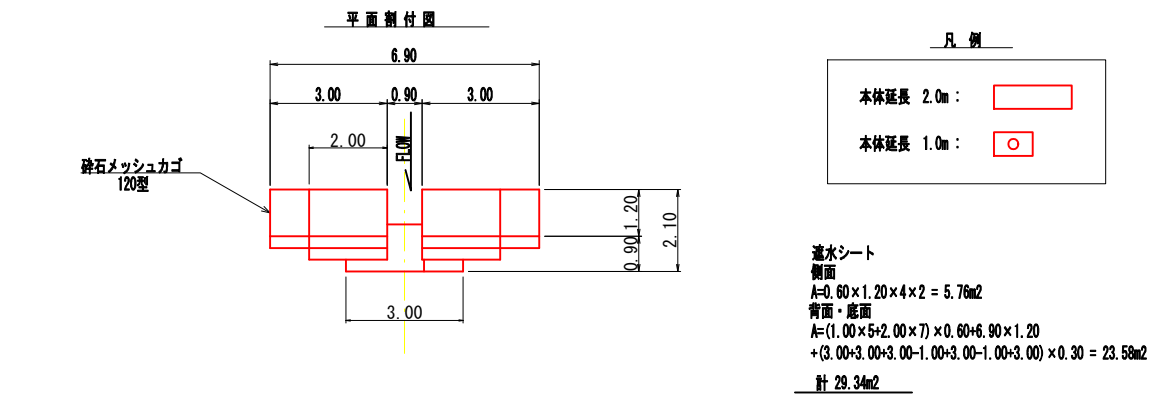
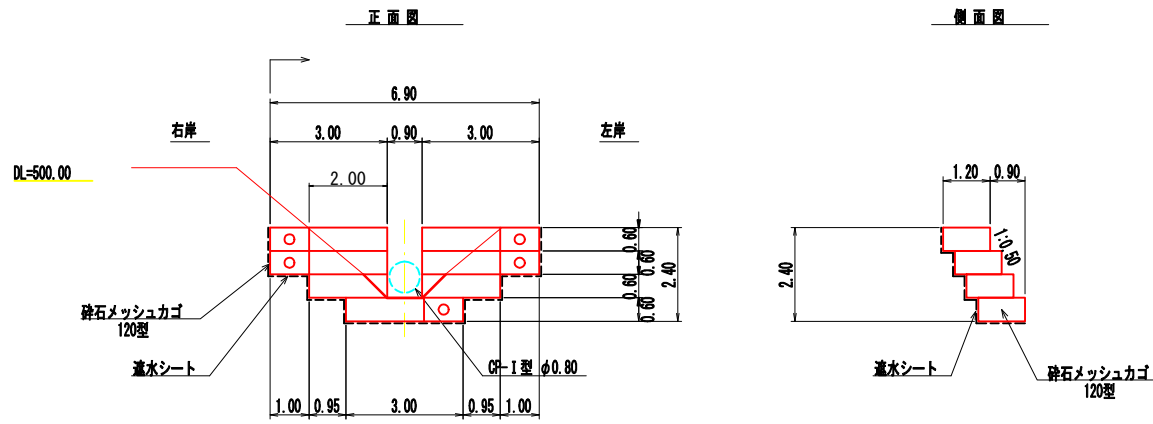
第1号 砕石メッシュかご
12.0 付近 排水施設吐口側

●数量表【砕石メッシュかご 120型】

第1号 【12.0 付近 排水施設吐口側】

品名	数量表			部材内訳			
	材料延長	ユニット数量		本体パネル	端部パネル	上蓋パネル	
		延長 2.0m	延長 1.0m			(全面用)	(中下段用)5分
砕石メッシュかご 120型 H600タイプ	14.0 m 5.0 m	7 基 5 基		14 枚 10 枚	14 枚	3 枚 2 枚	4 枚 3 枚
合計	19.0 m	12 基					

※ ユニット1基当り、本体パネルを2枚使用（前面/背面）します。

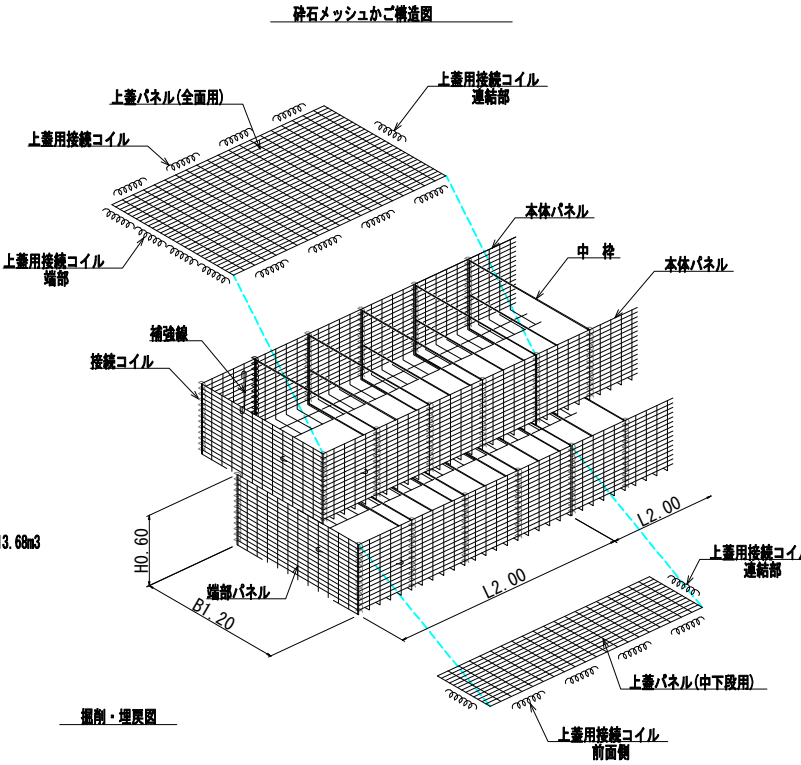


$$\text{床掘(S1)} = \frac{3.4+2.9}{2} \times 2.2 + \frac{10.7+10.7}{2} \times 0.4 + \frac{10.7+0.0}{2} \times 0.9 = 16.0\text{m}^3$$

$$\text{埋戻(C)} = \frac{2.4+1.7}{2} \times 2.2 + \frac{5.6+5.6}{2} \times 0.4 + \frac{5.6+0.0}{2} \times 0.9 = 9.3\text{m}^3$$

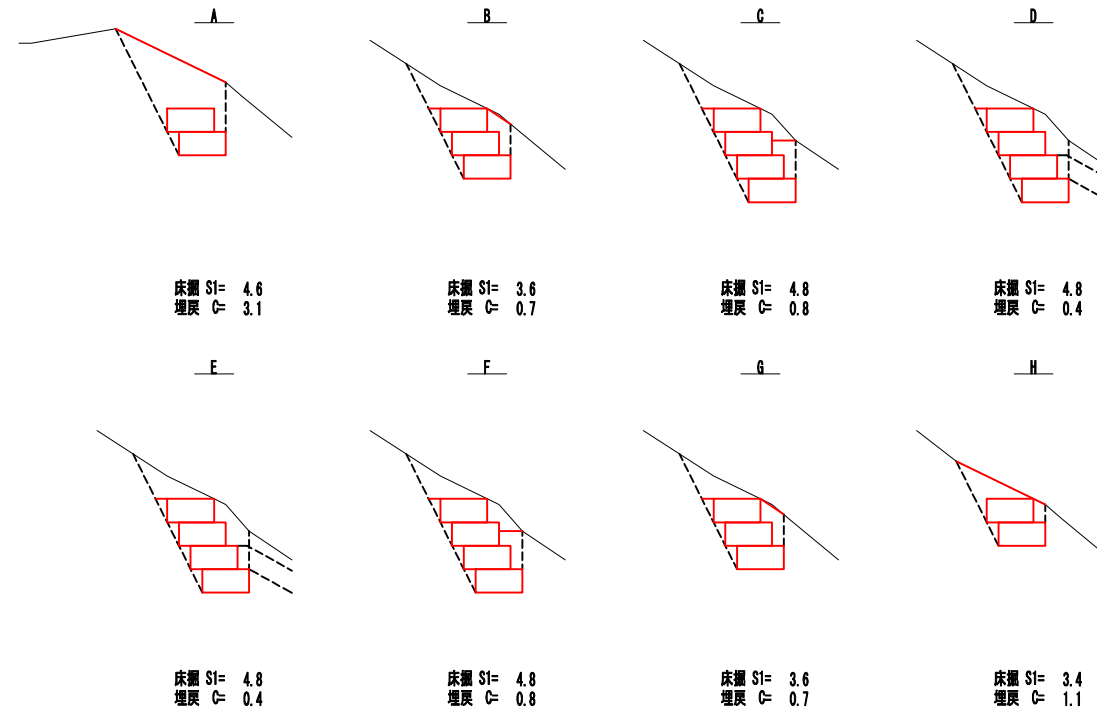
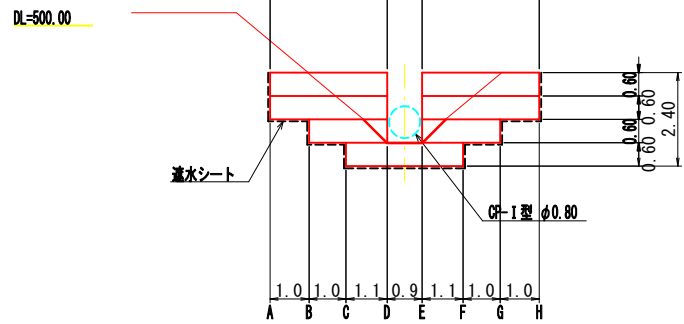
$$\text{床掘(S1)} = \frac{4.6+3.6}{2} \times 1.0 + \frac{3.6+4.8}{2} \times 1.0 + \frac{4.8+4.8}{2} \times 1.1 + \frac{4.8+4.8}{2} \times 0.9 + \frac{4.8+4.8}{2} \times 1.1 + \frac{4.8+3.6}{2} \times 1.0 + \frac{3.6+3.4}{2} \times 1.0 = 30.9\text{m}^3$$

$$\text{埋戻(C)} = \frac{3.1+0.7}{2} \times 1.0 + \frac{0.7+0.8}{2} \times 1.0 + \frac{0.8+0.4}{2} \times 1.1 + \frac{0.4+0.4}{2} \times 0.9 + \frac{0.4+0.8}{2} \times 1.1 + \frac{0.8+0.7}{2} \times 1.0 + \frac{0.7+1.1}{2} \times 1.0 = 6.0\text{m}^3$$

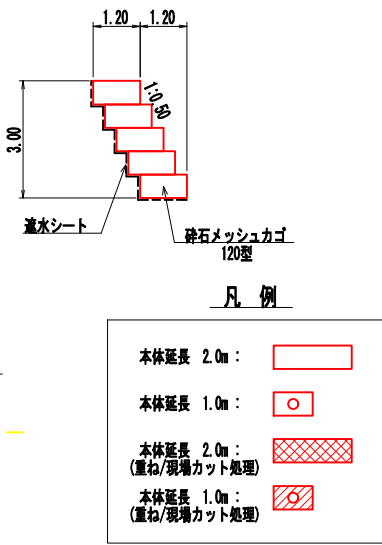
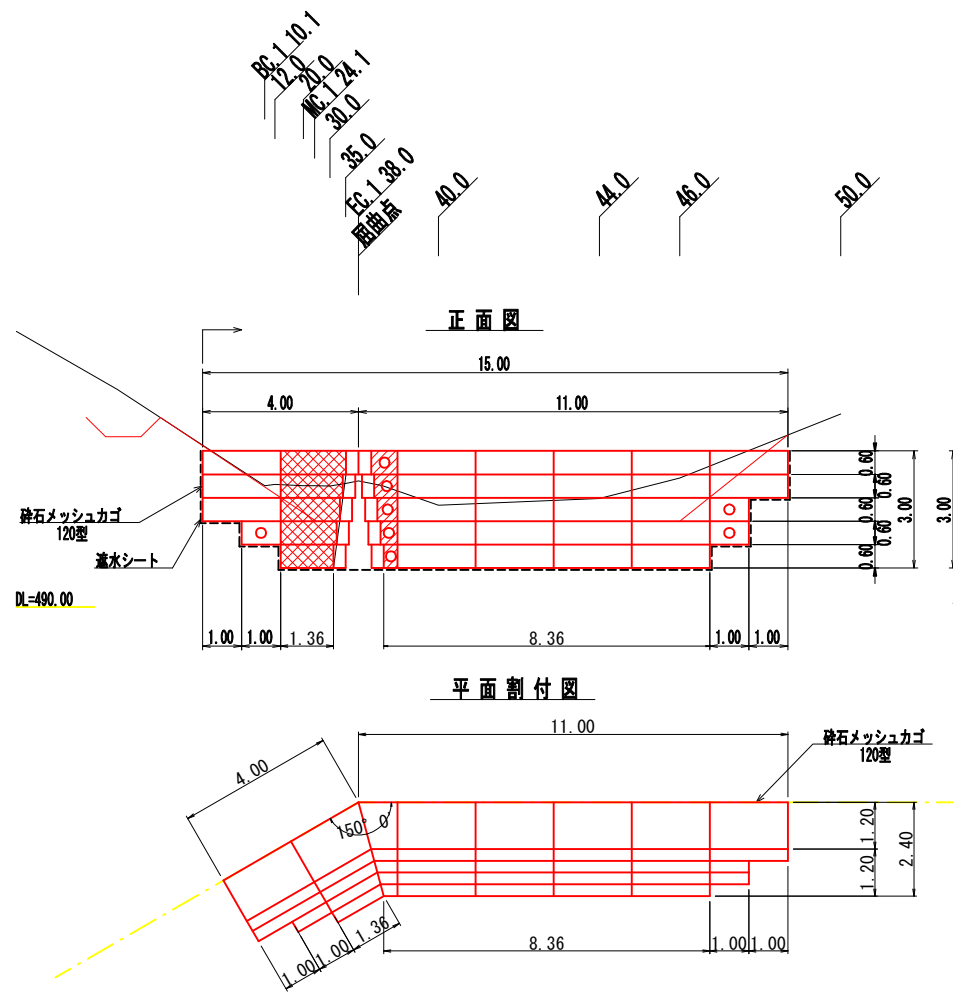


■部材リスト 【砕石メッシュかご (かご楽) 120型 H600タイプ 上蓋付】

部材名	寸法	仕様	表面処理
本体パネル	2,000×600×250 1,000×600×250	φ5/φ6×40×100網目 (縦線はφ6、横線はφ5)	亜鉛-10%アルミ合めつき 付着量300g/m2 (A10%以上)
端部パネル	600×1,200	φ5/φ6×40×100網目	
中 枠	588×1,178	φ6	
接続コイル	L600	φ5/φ6×D25×P40	
補 強 線	L580	φ6	
上蓋パネル (全面用)	2,000×1,200	φ4×40×100網目	
上蓋パネル (中下段用)5分	1,000×1,200		
接続コイル(上蓋用)	L300	φ5×D35×P77	

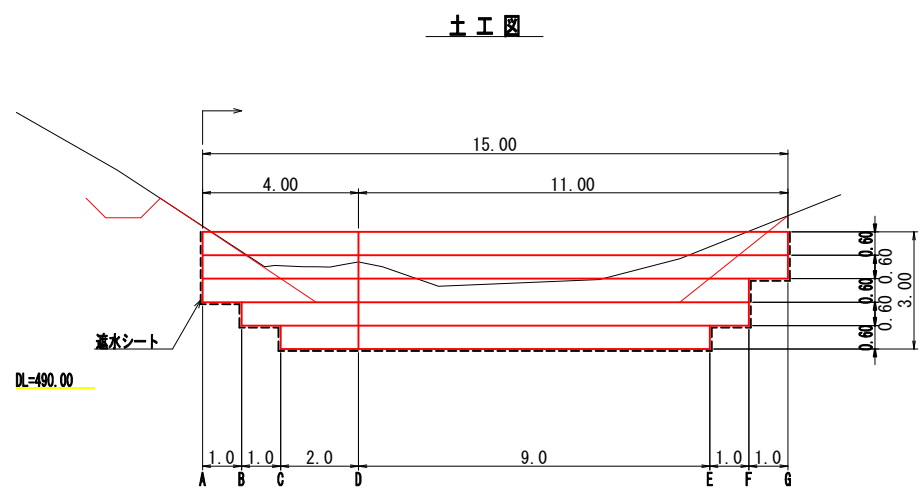


第2号 砕石メッシュかご
BC.1(10.1)~46.0付近 盛土工羽下法止工



漏水シート
側面
A=0.60×1.20×5×2=7.20m²
背面・底面
A=(1.00×8+2.00×30)×0.60+15.00×1.20
+(4.00×2+11.00+11.00-1.00+4.00-1.00+10.00-1.00)×0.30=71.10m²
計 78.30m²

中詰材
砕石 40mm以上
V=0.60×1.20×68.0=48.96m³



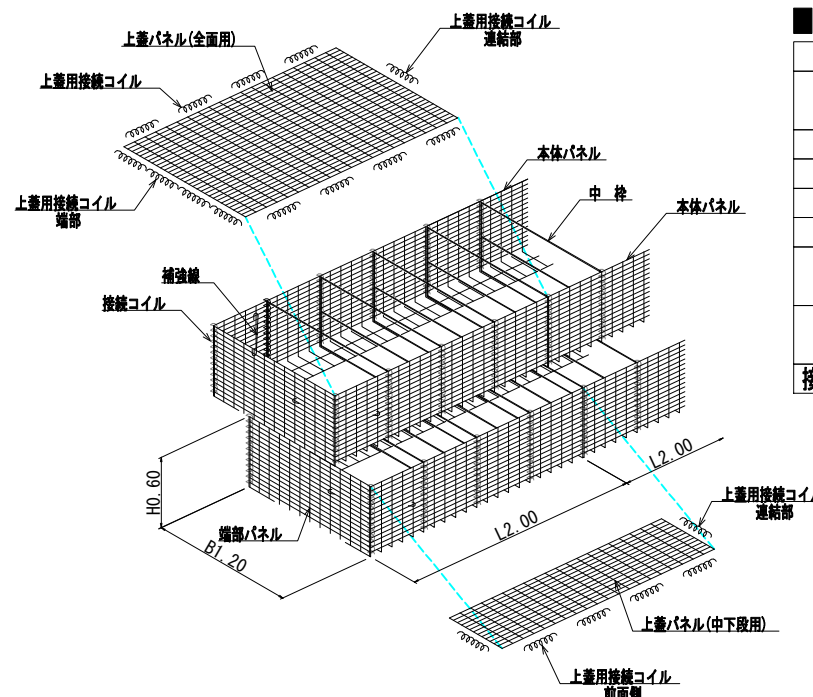
●数量表【砕石メッシュかご 120型】

第2号【BC.1(10.1)~46.0付近 盛土工羽下法止工】

品名	数量表			部材内訳			
	材料延長	ユニット数量		本体パネル	端部パネル	上蓋パネル	
		延長 2.0m	延長 1.0m			(全面用)	(中下段用)5分
砕石メッシュかご 120型 H600タイプ	60.0 m	30 基		60 枚	10 枚	7 枚	23 枚
	8.0 m	8 基		16 枚		1 枚	7 枚
合計	68.0 m	38 基					

※1. ユニット1基当たり、本体パネルを2枚使用(前面/背面)します。
※2. 延長調整で本体不要部分がある場合は、現地にて重ね合せ、若しくはカット加工で調整します。

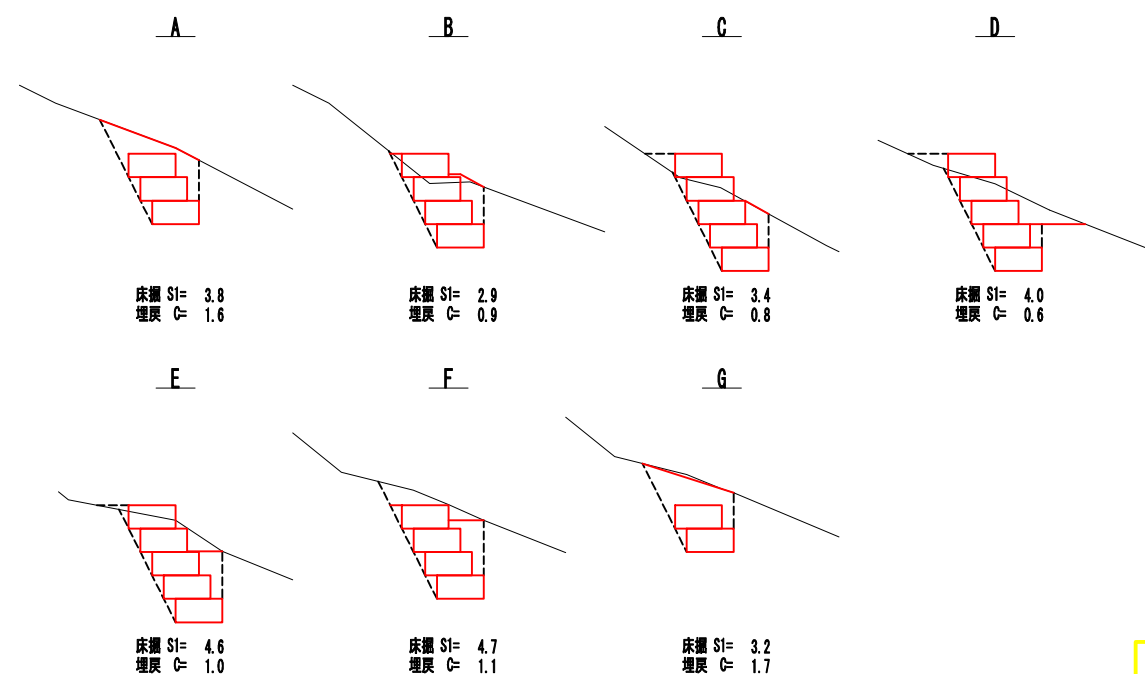
砕石メッシュかご構造図



■部材リスト【砕石メッシュかご(かご架)120型 H600タイプ 上蓋付】

部材名	寸法	仕様	表面処理
本体パネル	2,000×600×250	φ5/φ6×40×100網目 (縦線はφ6、横線はφ5)	亜鉛-10%アルミ合金めっき 付着量300g/m ² (A110%以上)
	1,000×600×250		
端部パネル	600×1,200	φ5/φ6×40×100網目	
中 枠	588×1,178	φ6	
接続コイル	L600	φ5×D25×P40	
補強線	L580	φ6	
上蓋パネル (全面用)	2,000×1,200	φ4×40×100網目	
	1,000×1,200		
上蓋パネル (中下段用)5分	2,000×520	φ4×40×100網目	
	1,000×520		
接続コイル(上蓋用)	L300	φ5×D35×P77	

掘削・埋戻図



床面(S) = $\frac{3.8+2.9}{2} \times 1.0 + \frac{2.9+3.4}{2} \times 1.0 + \frac{3.4+4.0}{2} \times 2.0 + \frac{4.0+4.6}{2} \times 9.0 + \frac{4.6+4.7}{2} \times 1.0 + \frac{4.7+3.2}{2} \times 1.0 = 61.2m$
埋戻(C) = $\frac{1.6+0.9}{2} \times 1.0 + \frac{0.9+0.8}{2} \times 1.0 + \frac{0.8+0.6}{2} \times 2.0 + \frac{0.6+1.0}{2} \times 9.0 + \frac{1.0+1.1}{2} \times 1.0 + \frac{1.1+1.1}{2} \times 1.0 = 13.2m$

図名	構造図 3/3
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(高下林道)
縮尺	1/200



S=1:100

平面図

S=1:100

IP No	D	A	L	LA	B	R	TL	SL	CL	BC	MC	EC	IP間	X座標	Y座標	MEMO								
BP	方位=330°14'																							
1	14	4	241	10		61	10	18	10	6	2	9	19	2	3	8	13	4	23	0	14.4	999.507	992.981	
2	29	1												28.1		995.318	1022.619	EP=32.6						

と2水

災害復旧工事L=32.6m

B.P

IP.1

510

530

BM No. 1
H=520.01

R=18

検定土壁 L=26.1m Hmax=8.8m (区間延長) 1:1.5 取
 附属排水管 φ100 L=5.5m
 大型円筒金網1-フ

RB=32.6

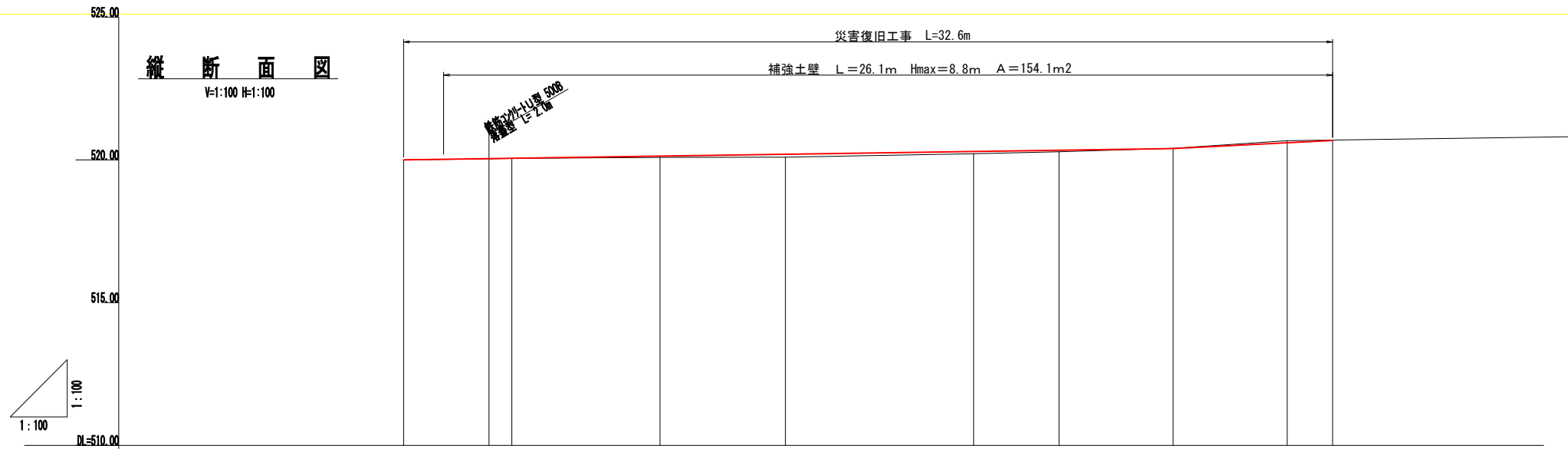
BM No. 2
H=520.082

520

510

凡例	
	計画路線
	既設道路
	水準基準
	等高線
	細流
	待避所・通し
	針葉樹林
	広葉樹林
	小境界
	起点・終点

図名	平面図 1/1
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(和賀川林道)
縮尺	H=1:200

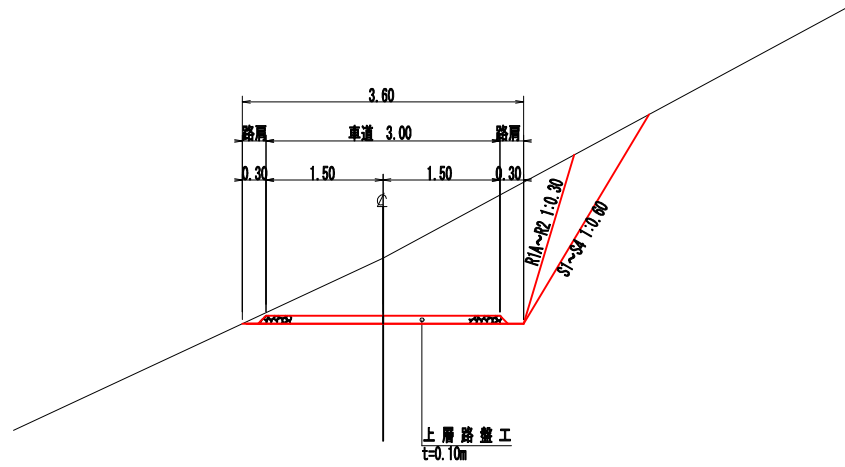


勾配												
盛土高	0.00											
切土高	0.00											
計画高	520.00	520.02	520.04	520.06	520.13	520.20	520.30	520.34	520.40	520.60	520.61	520.61
地盤高	520.00	520.04	520.05	520.09	520.10	520.22	520.29	520.41	520.67	520.67	520.67	520.67
単距離	0.0	1.4	1.6	0.8	5.2	4.4	6.6	3.0	4.0	4.0	1.6	0.0
測点番号	B.P	1.4	3.0	3.8=BC.1	9.0	13.4=MC.1	20.0	23.0=EC.1	27.0	31.0	32.6	
平面線形												

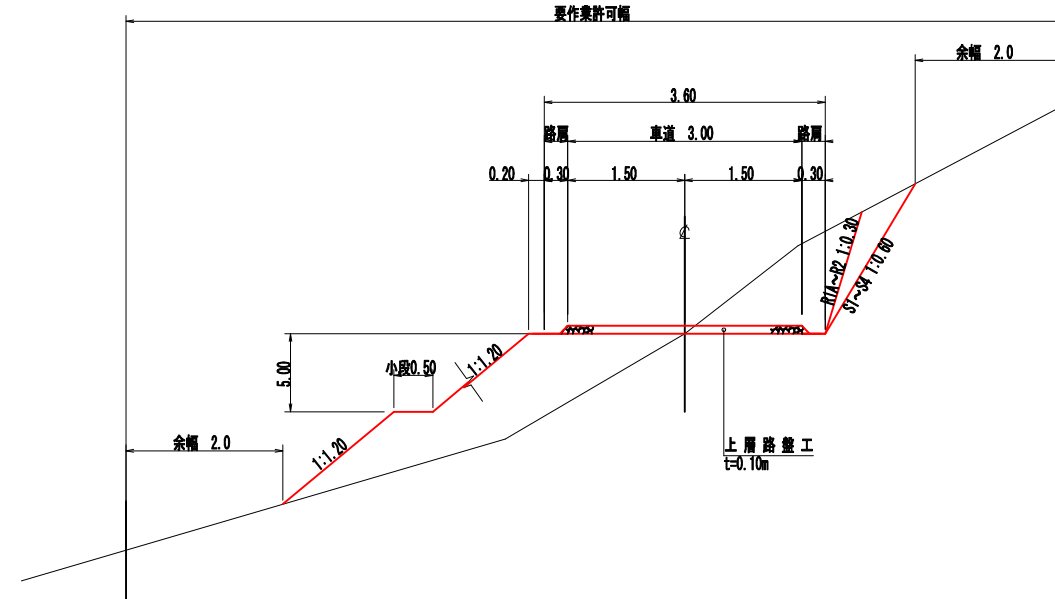
図名	縦断面図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(和賀川林道)
縮尺	V=1:100 H=1:100

土工標準図

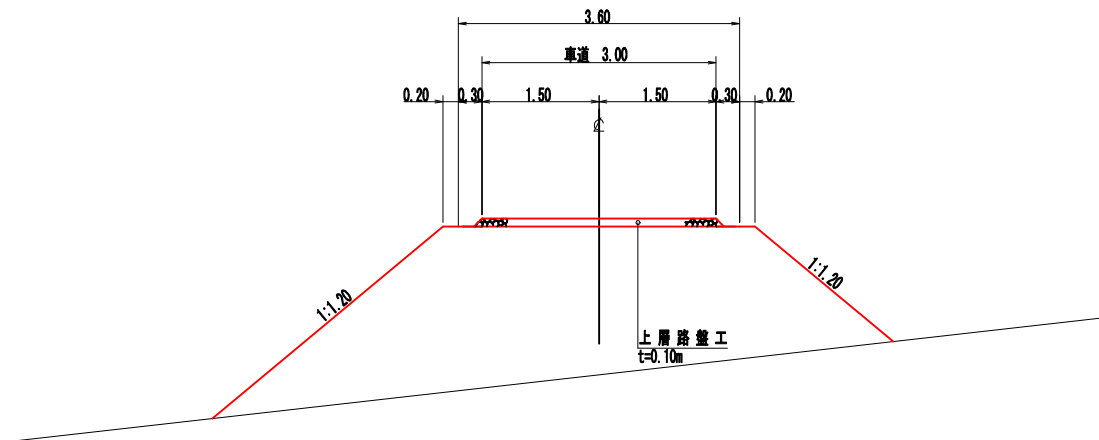
切土



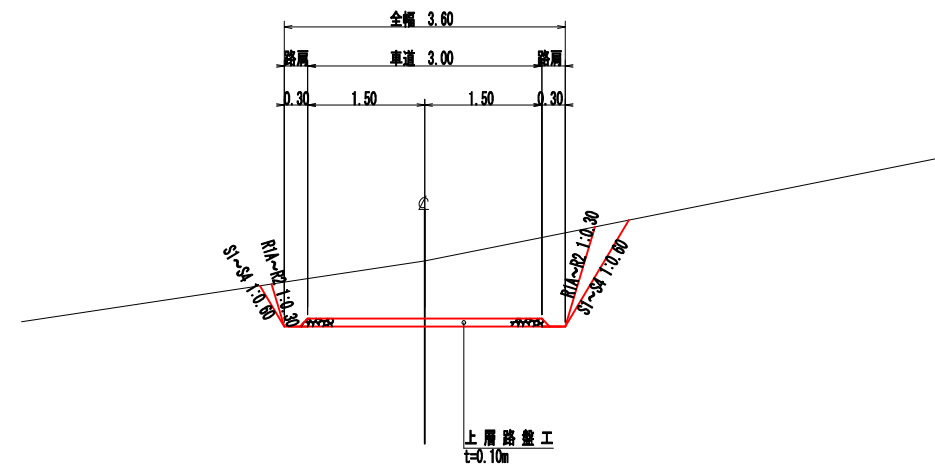
片切片盛



盛土



全切土



図名	土工標準図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(和賀川林道)
縮尺	1/100

標準断面図

S=1:50

施工条件

- *補強土壁背面の掘削面に湧水がある場合は、補強領域に水が侵入しないような排水対策を施すこと。
また、施工時の雨水などの湧水が著しい場合は、転流工などの排水処理を行った上で施工を行うこと。
また必要に応じ、協議のうえ、排水工の設計変更を行うこと。
- *盛土材料は、最大粒径250mm以下
スレーキング率:30%以下
粗粒土: $P \leq 40\%$ (P:細粒分含有量)
- *締め固め度の管理は、JIS A1210のAまたはB法による
最大乾燥密度の95%以上
- *一層の締め固め後の仕上り厚さは、25cm以下とする。

設計条件

盛土材料土質定数	
土の単位体積重量	$\gamma_t = 18.0 \text{ kN/m}^3$
土の内部摩擦角	$\phi = 35^\circ$
土の粘着力	$c = 0.0 \text{ kN/m}^2$
基礎地盤土質定数	
土砂	
土の単位体積重量	$\gamma_t = 18.0 \text{ kN/m}^3$
土の内部摩擦角	$\phi = 35^\circ$
土の粘着力	$c = 0 \text{ kN/m}^2$
基礎地盤土質定数	
崩土	
土の単位体積重量	$\gamma_t = 18.0 \text{ kN/m}^3$
土の内部摩擦角	$\phi = 30^\circ$
土の粘着力	$c = 0.0 \text{ kN/m}^2$
設計水平震度	
内的安定	$K_h = 0.12$ ($K_h = 0.12$ (中規模地震I種地盤) $C_z = 1.00$ (地震区分:A))
外的安定	$K_h = \nu \cdot k_h = 0.70 \times 0.12 = 0.08$
全体安定	$K_h = 0.08$ ($K_h = 0.08$ (中規模地震I種地盤) $C_z = 1.00$ (地震区分:A))
活荷重	$q_L = 10.0 \text{ kN/m}^2$
鉛直地盤反力度 (常時)	$q = 226.2 \text{ kN/m}^2$

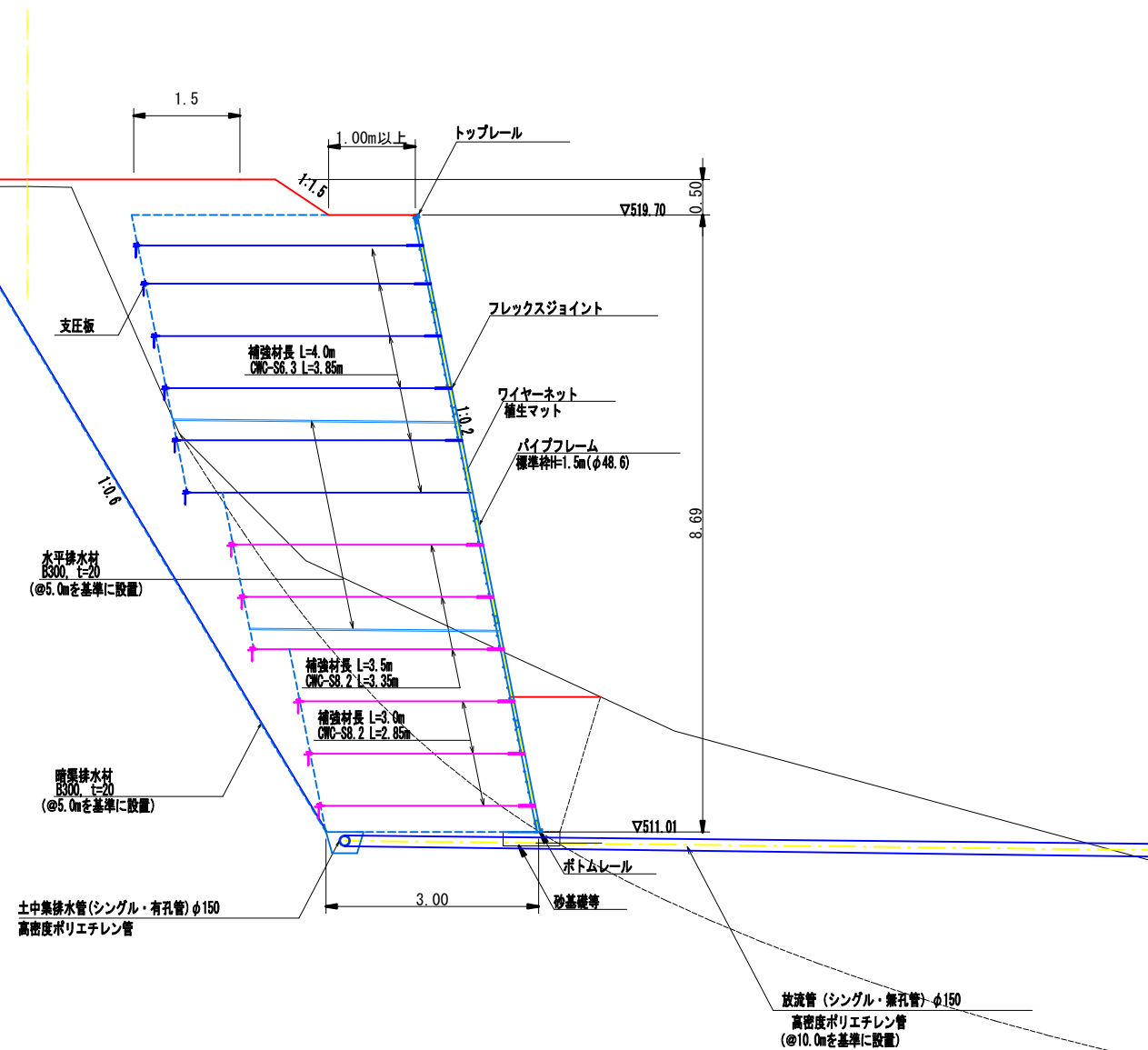
※地盤の支持力が鉛直地盤反力度を満足するよう施工前に確認すること。
不足時は適切な地盤改良等や基礎を岩盤させるなどの設計変更を行うこと。

設計安全率

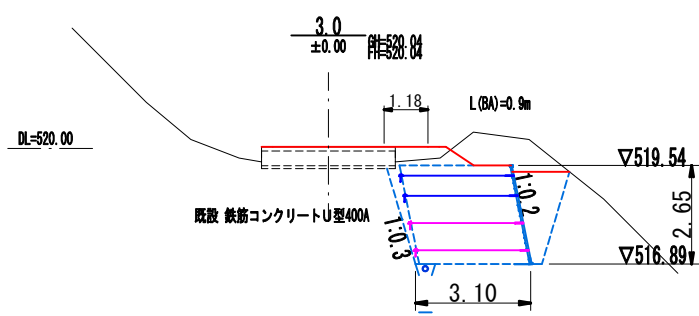
対象安全率	常時	地震時
支圧抵抗力	3.00	2.00
補強材の引抜け	2.00	1.20
滑動	1.50	1.20
転倒	$e=B/6$	$e=B/3$
支持力	3.00	2.00
円弧すべり	1.20	1.00

B:補強領域の底面幅

MG1 13.4
+0.10

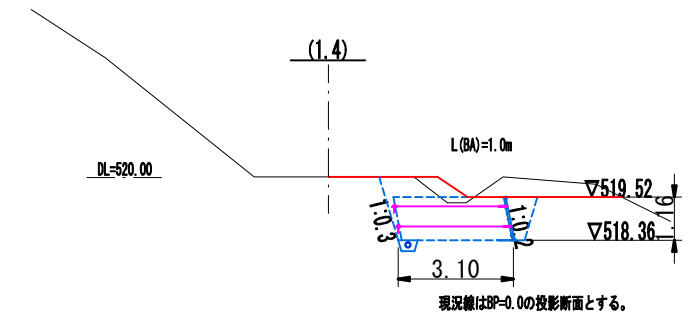


図名	標準断面図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事 (和賀川林道)
縮尺	1/100



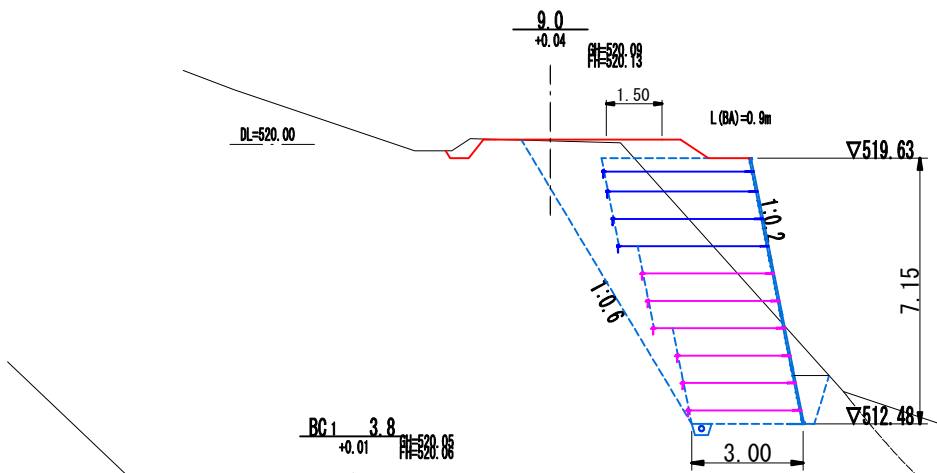
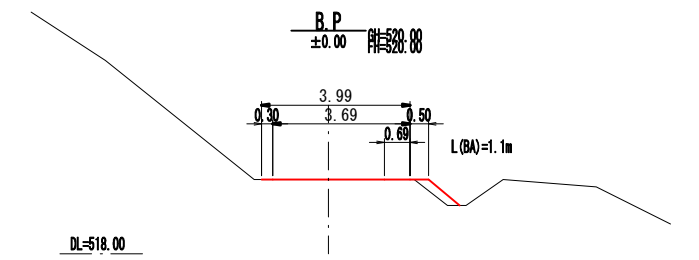
補強土工

測点	3.0
路体盛土(BA)	m2 1.5
補強土中詰土	m2 8.0
床掘(S1)	m2 13.4
埋戻(C)	m2 2.3



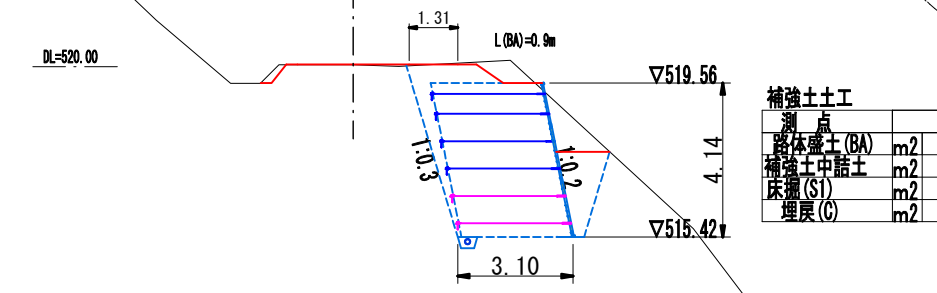
補強土工

測点	BP=1.4
路体盛土(BA)	m2 1.2
補強土中詰土	m2 3.5
床掘(S1)	m2 6.4
埋戻(C)	m2 0.7



補強土工

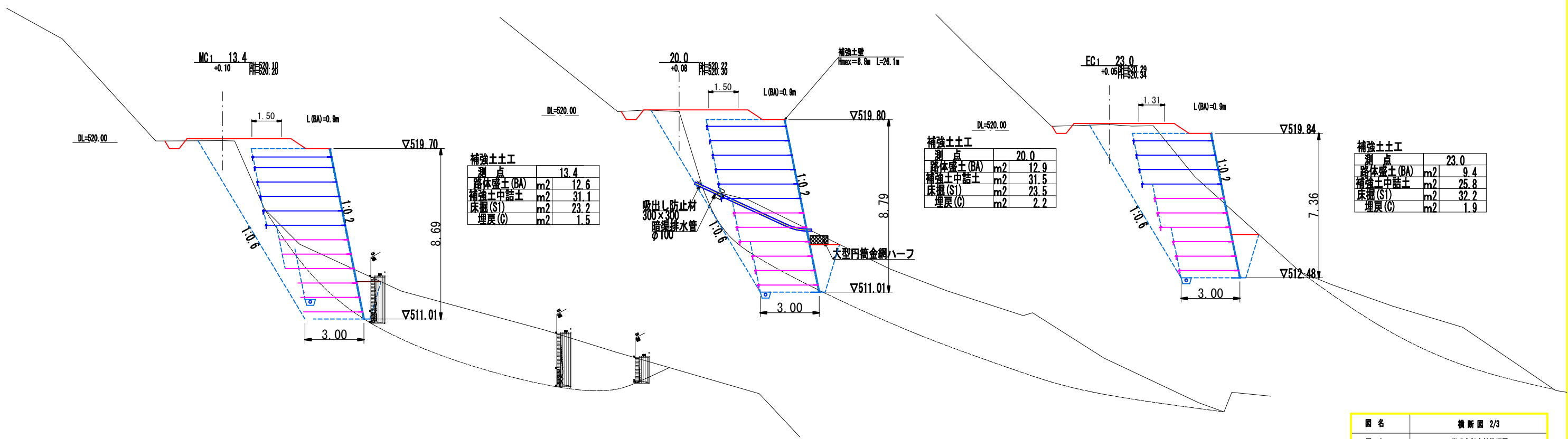
測点	9.0
路体盛土(BA)	m2 9.0
補強土中詰土	m2 24.9
床掘(S1)	m2 27.5
埋戻(C)	m2 0.8



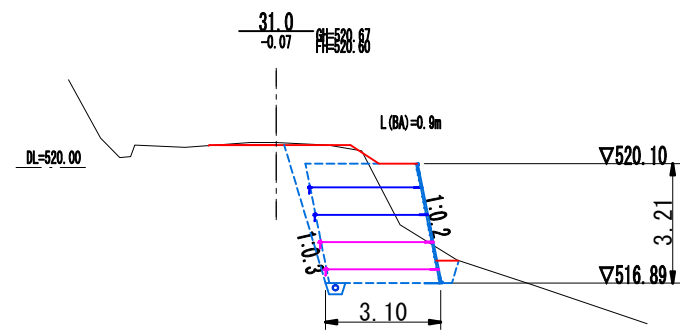
補強土工

測点	3.8
路体盛土(BA)	m2 2.4
補強土中詰土	m2 12.4
床掘(S1)	m2 18.6
埋戻(C)	m2 2.0

図名	横断面 1/3
署名	岩手南都森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(和賀川林道)
縮尺	1/100

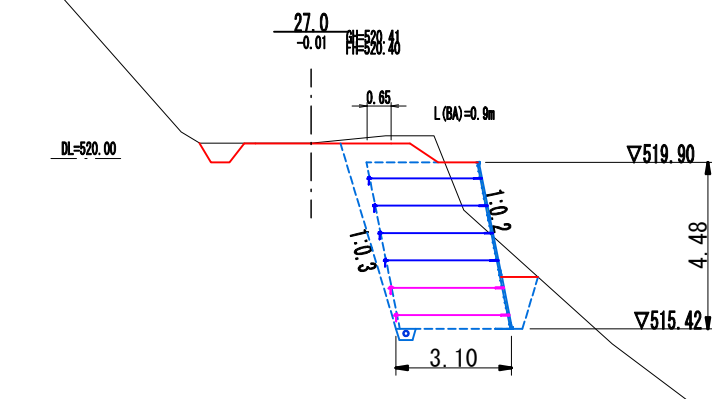


図名	横断図 2/3
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(和賀川林道)
縮尺	1/100



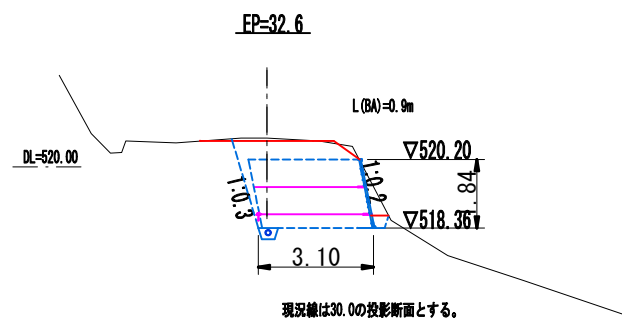
補強土工

測点	31.0
路体盛土(BA)	m2 1.9
補強土中詰土	m2 9.6
床掘(S1)	m2 10.0
埋戻(C)	m2 0.3



補強土工

測点	27.0
路体盛土(BA)	m2 2.5
補強土中詰土	m2 13.4
床掘(S1)	m2 17.0
埋戻(C)	m2 0.9

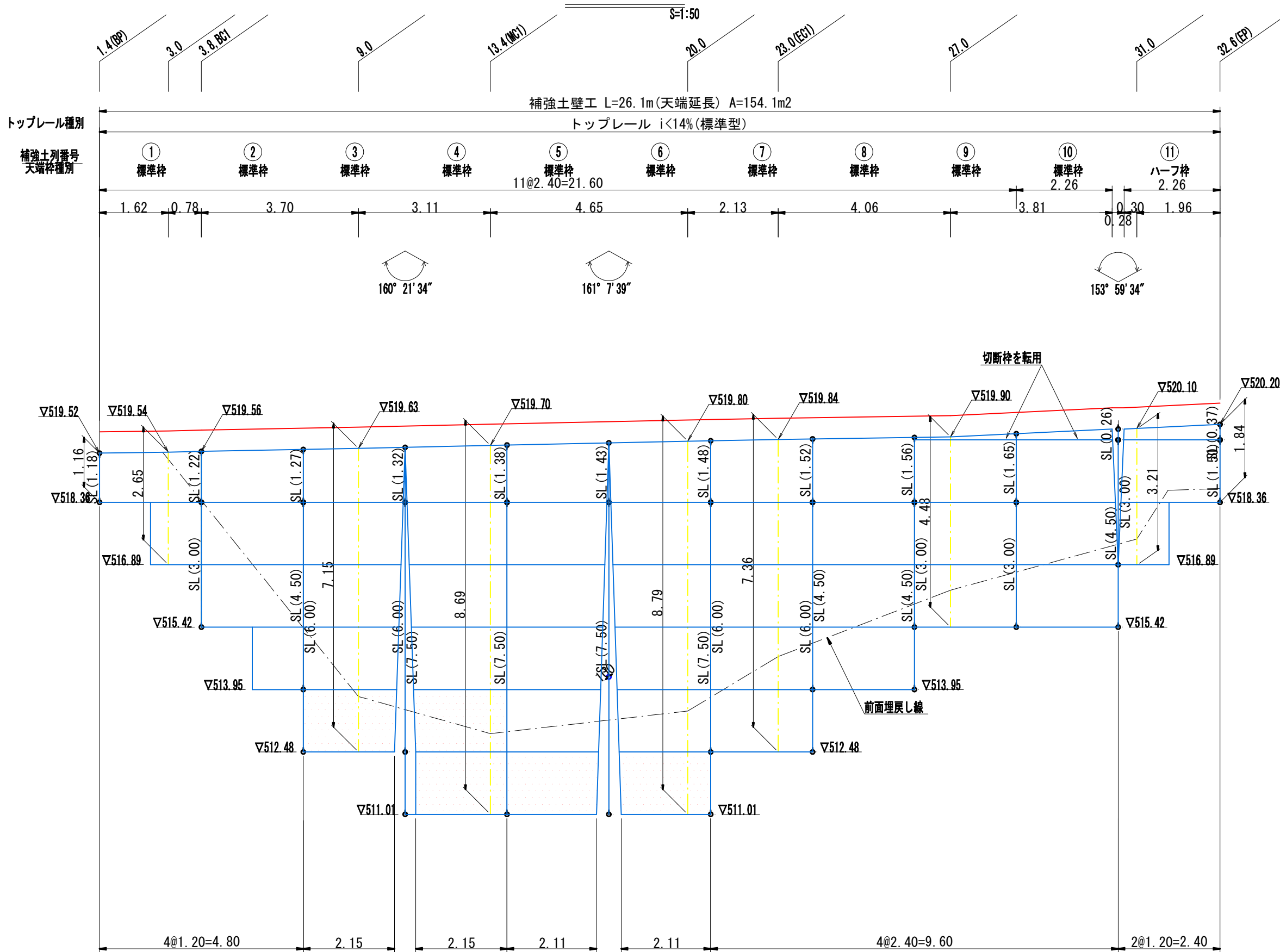


補強土工

測点	EP=32.6
路体盛土(BA)	m2 1.8
補強土中詰土	m2 5.5
床掘(S1)	m2 8.1
埋戻(C)	m2 0.1

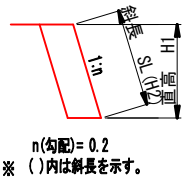
図名	横断図 3/3
署名	岩手南都森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(和賀川林道)
縮尺	1/100

展開図



※ 枠種別について
 ・標準枠、ハーフ枠
 (※ ハーフ枠については天端種別に記載)
 ・異型枠 (網管間隔変更)

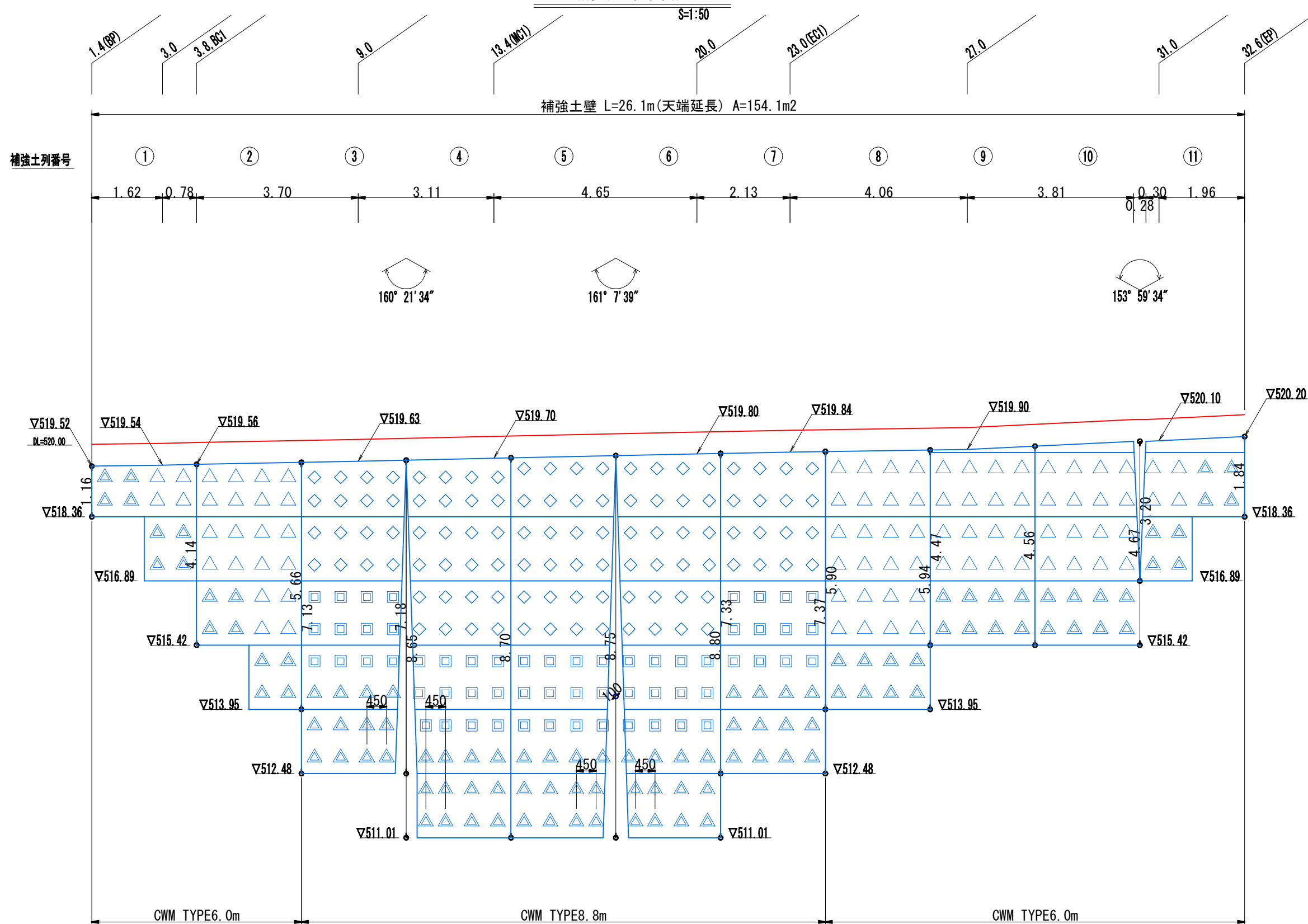
※ 補強土壁工天端端について
 トURRELによる調整50mmの余裕を考慮する
 ○ 標準枠 H=1,600mm
 (SL=700mm~1,550mm)
 ハーフ枠 H= 750mm
 (SL=700mm)



※補強土壁端部に隙間が生じた場合は練石積みまたはコンクリート土のう等で間詰めを行うこと。

図名	展開図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(和賀川林道)
縮尺	1/100

補強材配置展開図



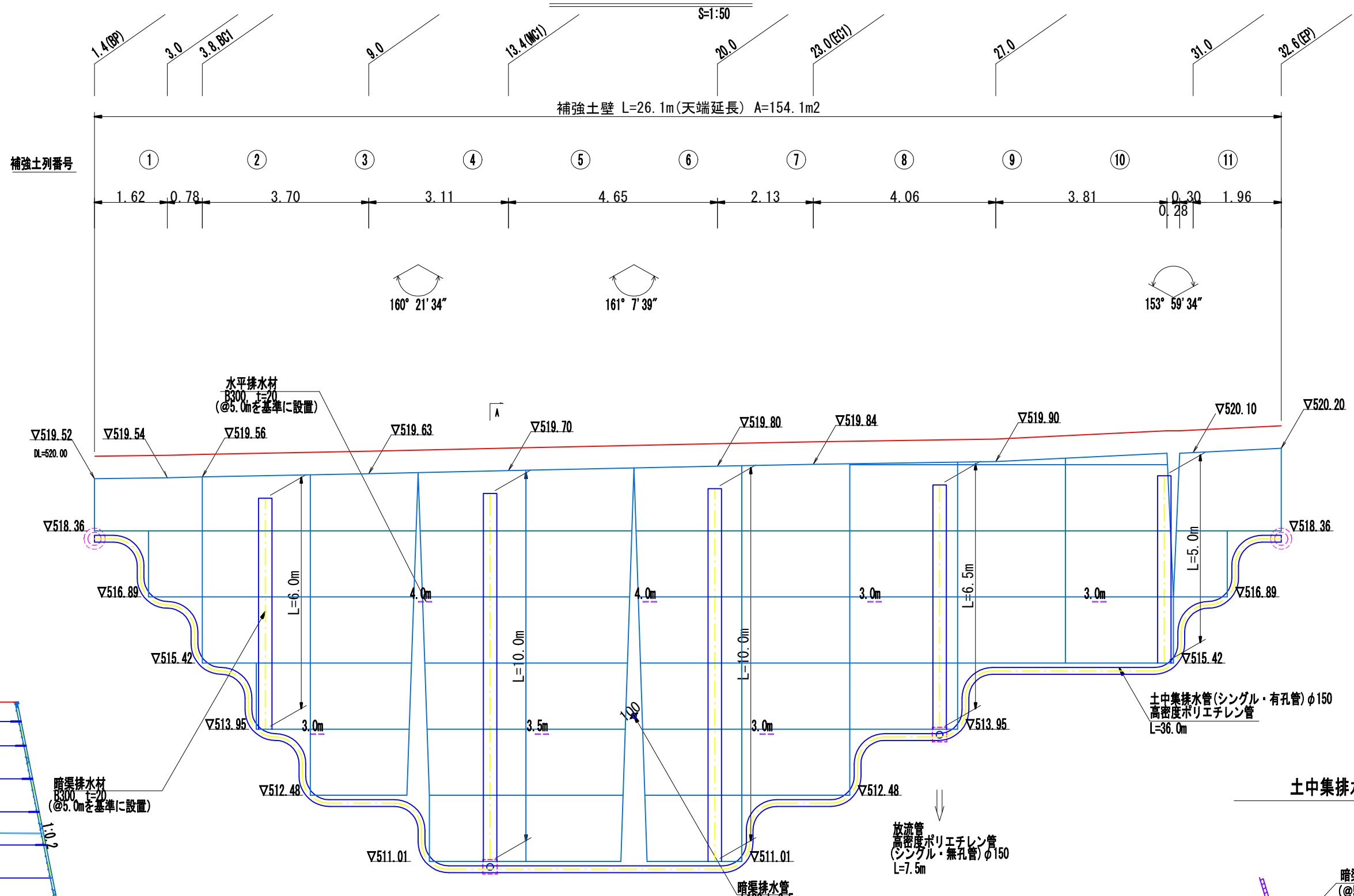
補強土壁工法補強材タイプ

CWM TYPE8.8m H=8.80m以下 T=0.2	◇	CWC-S6.3	L=3.85m 7段目~
	□	CWC-S8.2	L=3.35m 4~6段目
	△	CWC-S8.2	L=2.85m 1~3段目
CWM TYPE6.0m H=5.94m以下 T=0.2	△	CWC-S6.3	L=2.85m 3段目~
	□	CWC-S8.2	L=2.85m 1~2段目

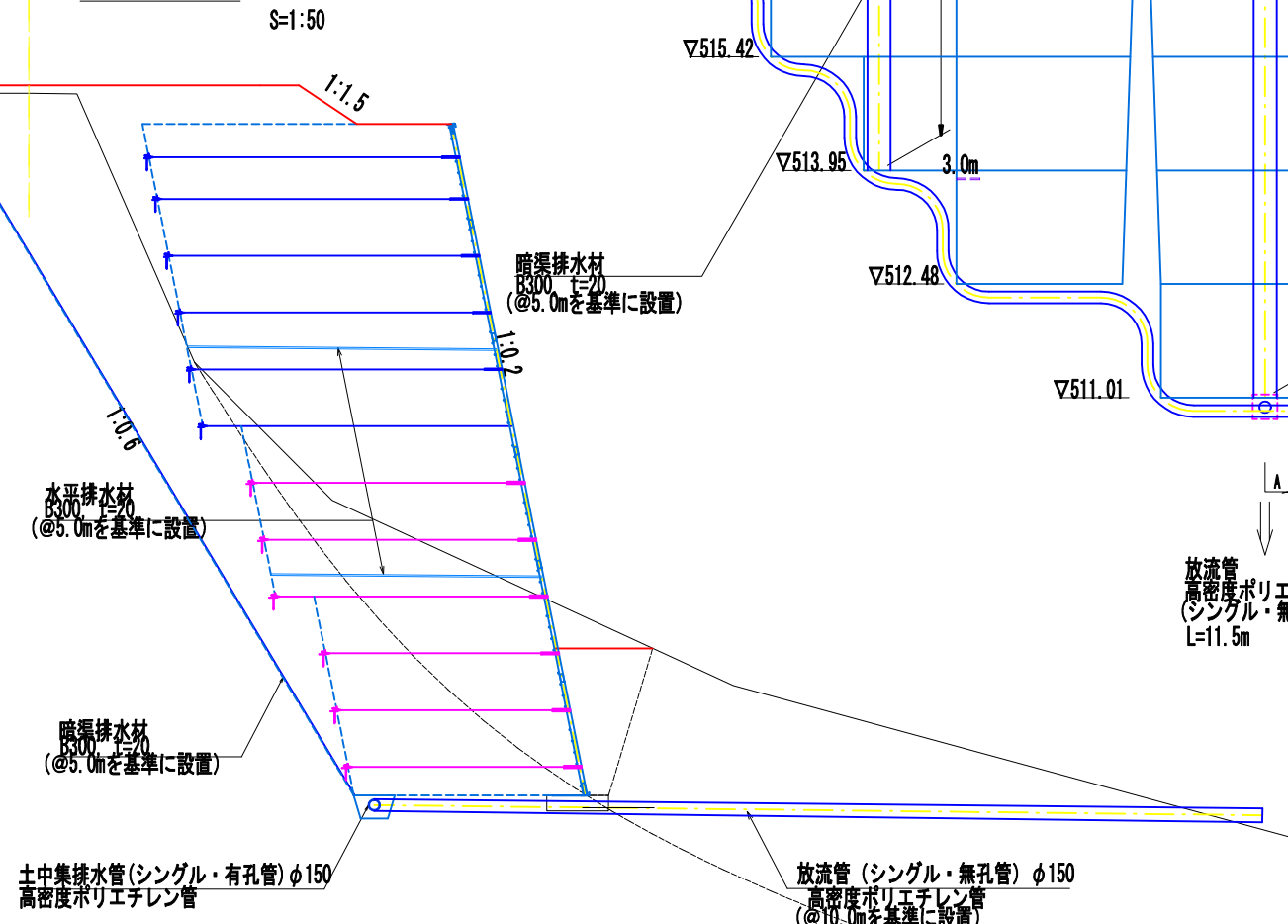
- ※1 天端から20cm内に配置された補強材は配置位置から25cm下方に配置する。
- ※2 補強材長は上記チェーン長にフレックスジョイントの敷設分0.15mを加算した長さとなる。

図名	補強材配置展開図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(和賀川林道)
縮尺	1/100

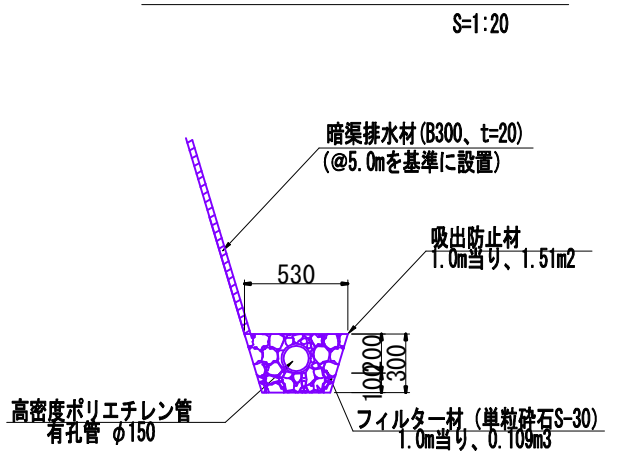
排水工配置展開図



A-A断面



土中集排水管詳細図



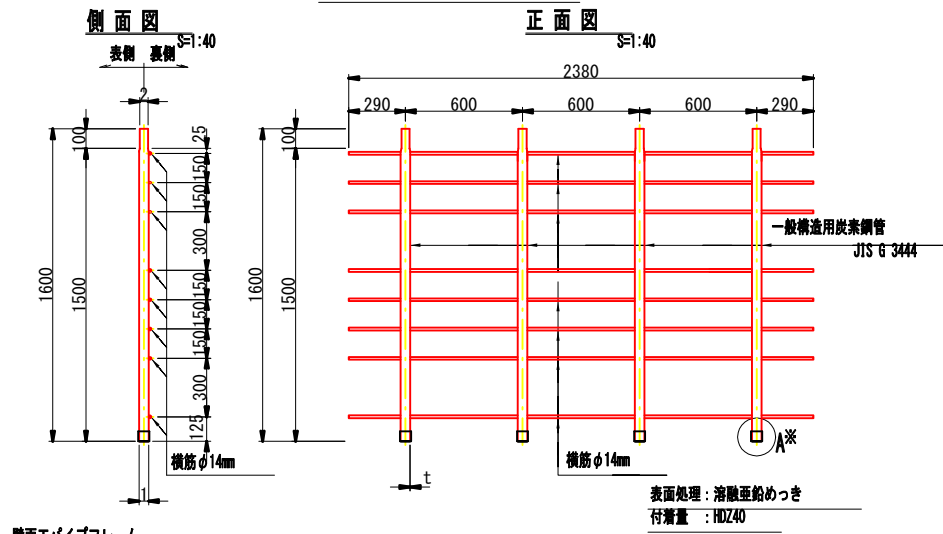
数量表

※1. □ 丁字管を示す。
※2. ○ 端部蓋を示す。

名称	規格	算式	数量
土中集排水管	高密度ポリエチレン管 φ150 (シングル・有孔管)	36.0	36.0 m
放流管	高密度ポリエチレン管 φ150 (シングル・無孔管)	11.5+7.5 =	19.0 m
フィルター材	単粒砕石 S-30	36.0 × 0.109 =	3.9 m ³
丁字管	φ150用	36.0 × 1.51 =	54.4 m ²
端部蓋	φ150用		2組
暗渠排水材	t=20, B=300mm	背面部 6.0+10.0+10.0+6.5+5.0 =	37.5 m
水平排水材	t=20, B=300mm	水平部 3.0×4+3.5×1+4.0×2 =	23.5 m

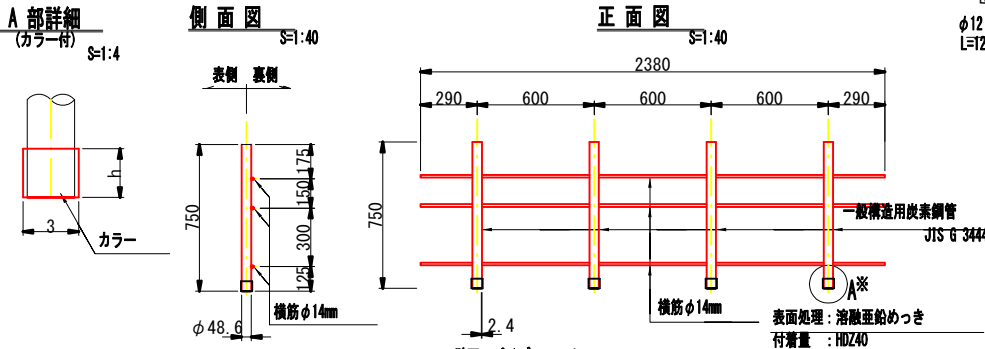
図名	排水工配置展開図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(和賀川林道)
縮尺	1/100

壁面パイプフレーム

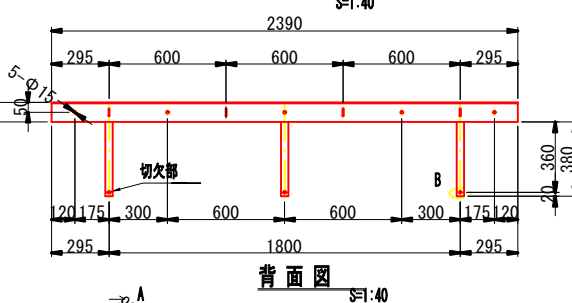


名称	記号	寸法表 (mm)					適用範囲	摘要
		D1	D2	D3	t	h		
標準枠	PF-11-1500K	48.6	43.0	57.0	2.4	50.0	CWC-N6.3, CWC-N6.2と連結する壁面工	○
高土圧枠	PF-22-1500K	60.5	51.7	60.0	4.0	60.0	CWC-N11と連結する壁面工	
継手枠	PF-12-1500K	60.5	43.0	60.0	4.0	60.0	CWC-N11と連結する壁面工 [高土圧枠]から[標準枠]へ変える連結用	

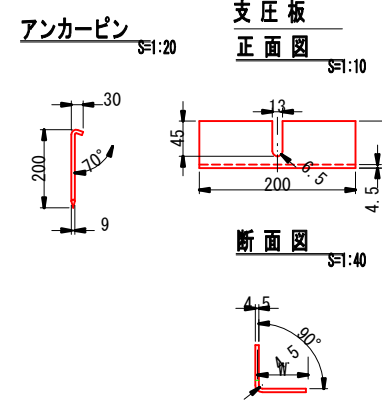
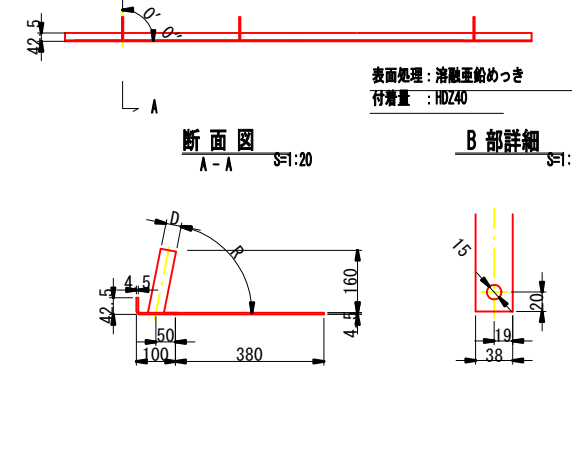
壁面パイプフレーム・ハーフ枠



名称	記号	適用範囲	摘要
ハーフ枠	PF-11-750K	天端調整用の壁面工	

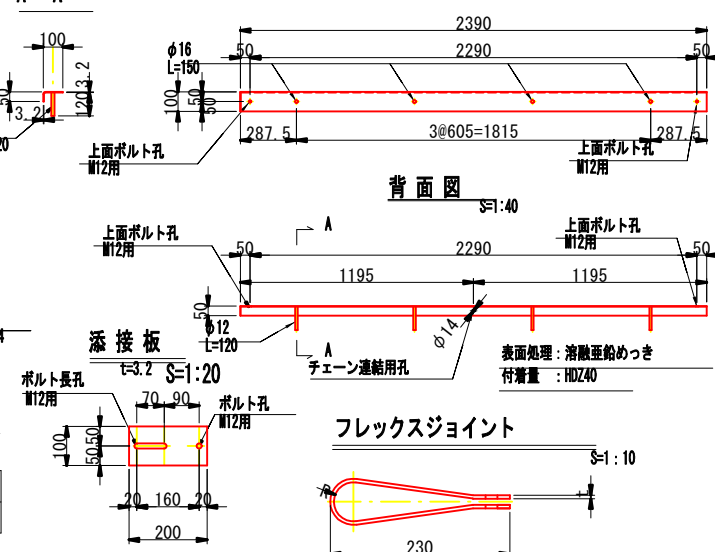
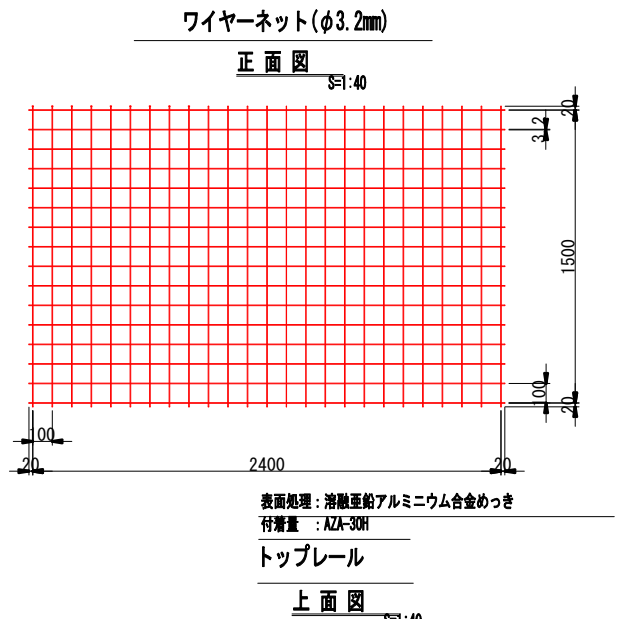


記号	適用範囲	寸法表 (mm)		摘要	
		R	B		
BR-N1	標準枠用	垂直勾配	40	90°	○
		1分勾配	40	84.3°	
		2分勾配	40	79°	
		3分勾配	40	73°	
BR-N2	高土圧枠・継手枠用	垂直勾配	50	90°	○
		1分勾配	50	84.3°	
		2分勾配	50	79°	
		3分勾配	50	73°	



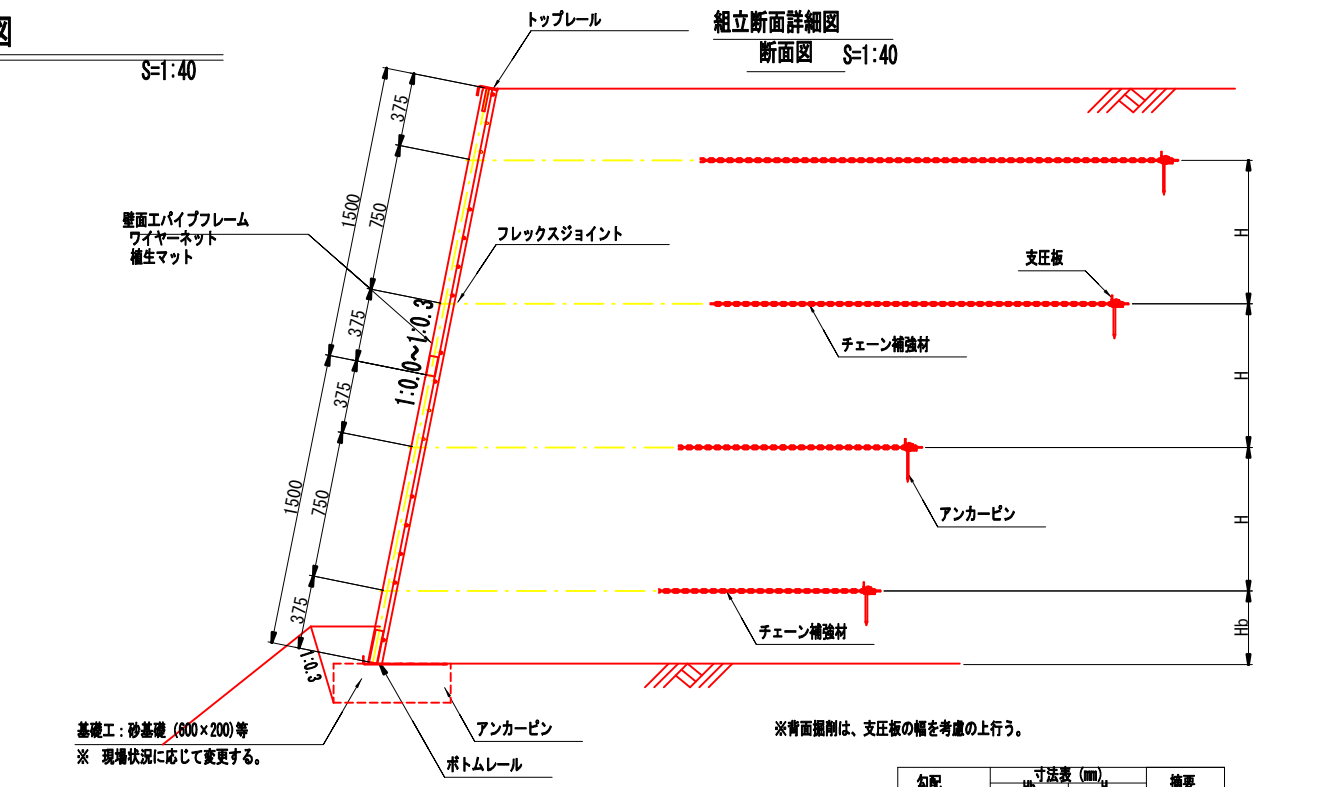
記号	適用範囲	寸法表 (mm)	摘要
AP-N206	CWC-S6.3用	60	○
AP-N208	CWC-S8.2用	80	○
AP-N210	CWC-S11用	100	○

補強土壁工(チェーンウォール・マイティ)詳細図

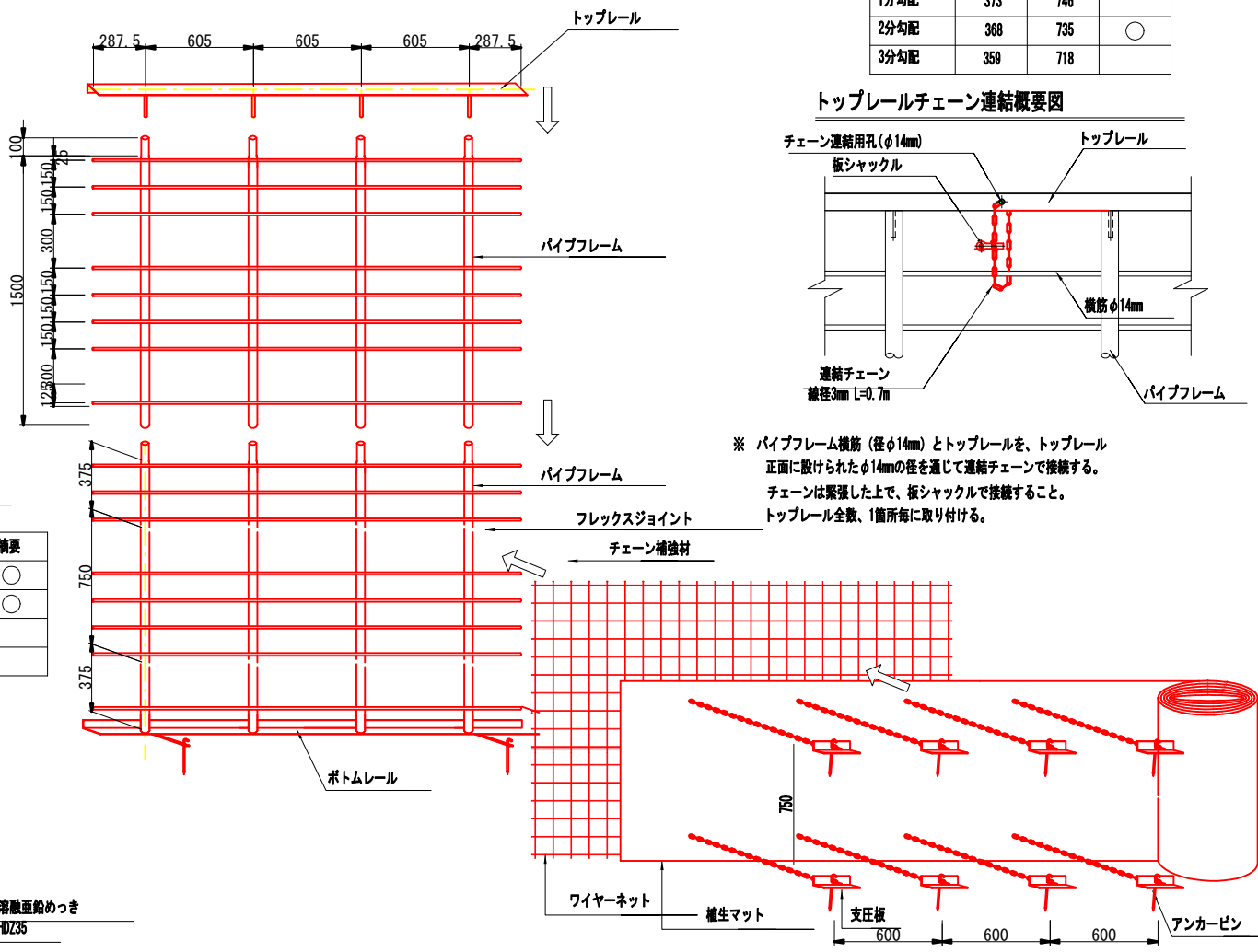


記号	適用範囲	寸法表 (mm)				ボルト	摘要		
		R	B	a	b				
FJ-N106	CWC-S6.3用	25	22	4.5	12	10	9	M8	○
FJ-N108	CWC-S8.2用 (標準枠)	25	32	4.5	15	12	16	M10	○
FJ-N208	CWC-S8.2用 (高土圧枠)	31	32	4.5	15	12	16	M10	○
FJ-N211	CWC-S11用	31	44	6	20	16	23	M14	○

記号	寸法表 (mm)		摘要	
	d	B		
CWC-S6.3	6.3	38	23	○
CWC-S8.2	8.2	48	30	○
CWC-S11	11.0	64	42.3	○

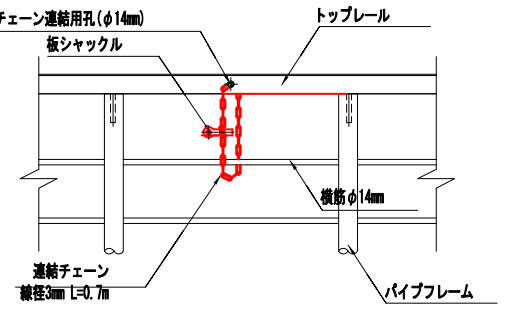


チェーンウォール・マイティ 組立て図



勾配	寸法表 (mm)		摘要
	地	H	
垂直勾配	375	750	
1分勾配	373	746	○
2分勾配	368	735	
3分勾配	359	718	

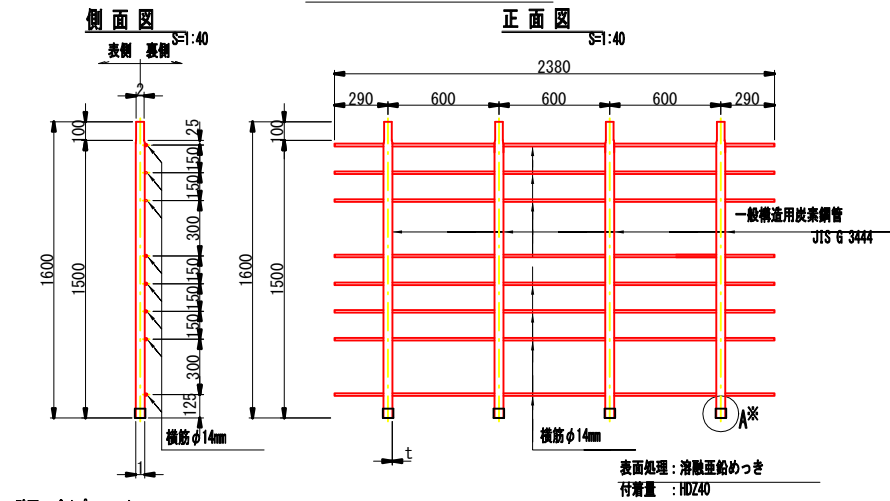
トップレールチェーン連結概要図



※パイプフレーム横筋(径φ14mm)とトップレールを、トップレール正面に取付けたφ14mmの径を通じて連結チェーンで接続すること。チェーンは緊張した上で、板シャックルで接続すること。トップレール全数、1箇所毎に取り付ける。

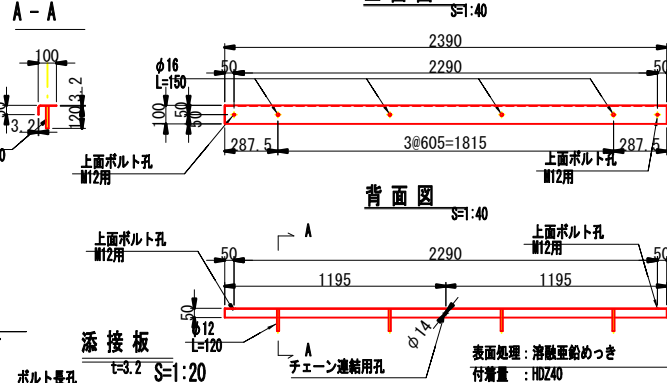
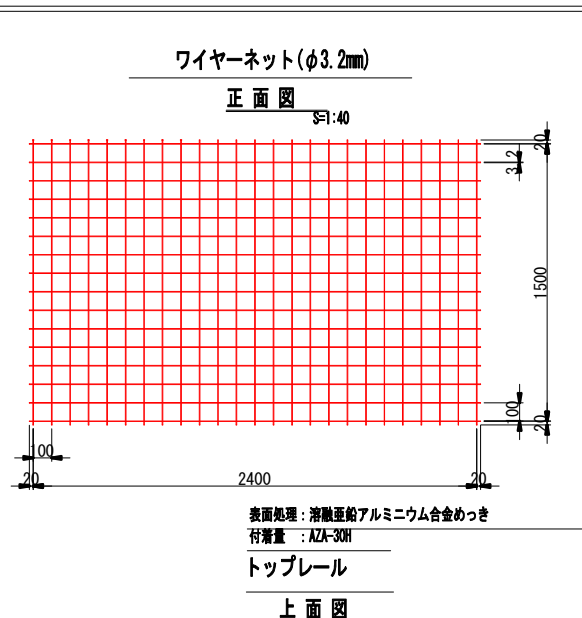
図名	補強土壁工 部材詳細図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(和賀川林道)
縮尺	図示

壁面パイプフレーム



壁面パイプフレーム								
名称	記号	寸法表 (mm)			適用範囲	概要		
		D1	D2	D3	t	h		
標準枠	PF-11-1500K	48.6	43.0	57.0	2.4	50.0	CWC-N6.3, CWC-N6.2と連結する壁面工	○
高土圧枠	PF-22-1500K	60.5	51.7	60.0	4.0	60.0	CWC-N11と連結する壁面工	
継手枠	PF-12-1500K	60.5	43.0	60.0	4.0	60.0	CWC-N11と連結する壁面工 (高土圧枠) から (標準枠) へ変える連結用	

補強土壁工(チェーンウォール・マイティー)詳細図

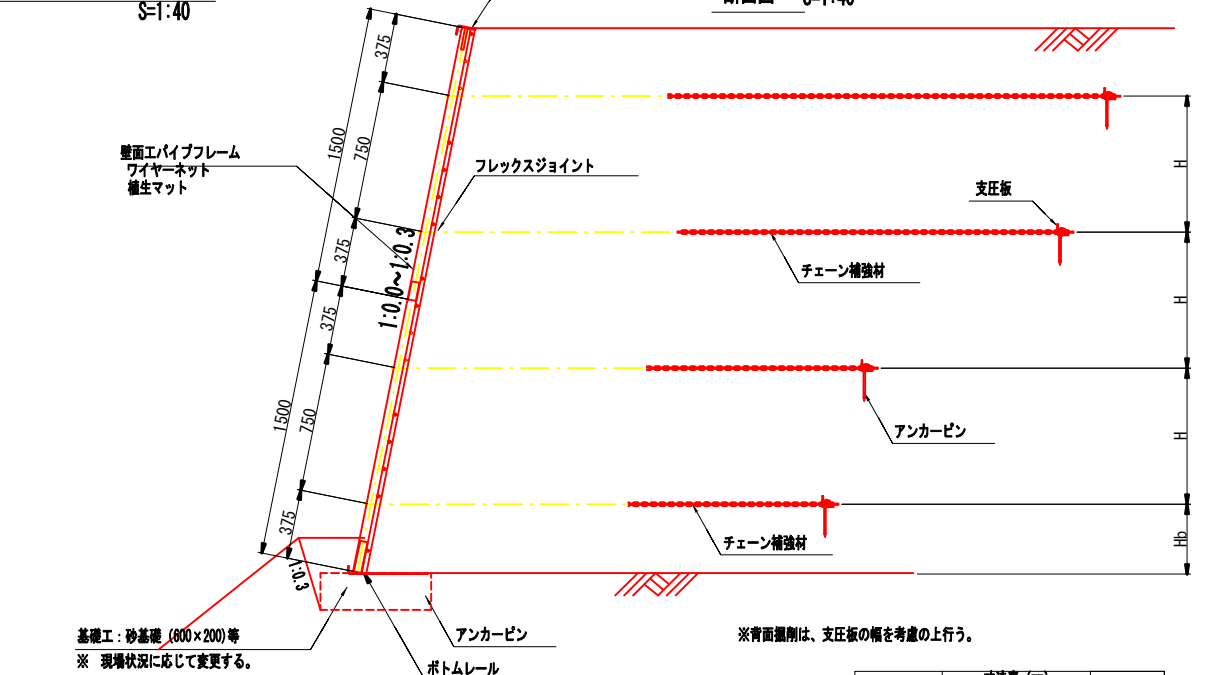


フレックスジョイント									
記号	適用範囲	R	B	寸法表 (mm)			ボルト	概要	
				a	b	c			
FJ-N106	CWC-S6.3用	25	22	4.5	12	10	9	M8	○
FJ-N108	CWC-S8.2用 (標準枠)	25	32	4.5	15	12	16	M10	○
FJ-N208	CWC-S8.2用 (高土圧枠)	31	32	4.5	15	12	16	M10	○
FJ-N211	CWC-S11用	31	44	6	20	16	23	M14	○

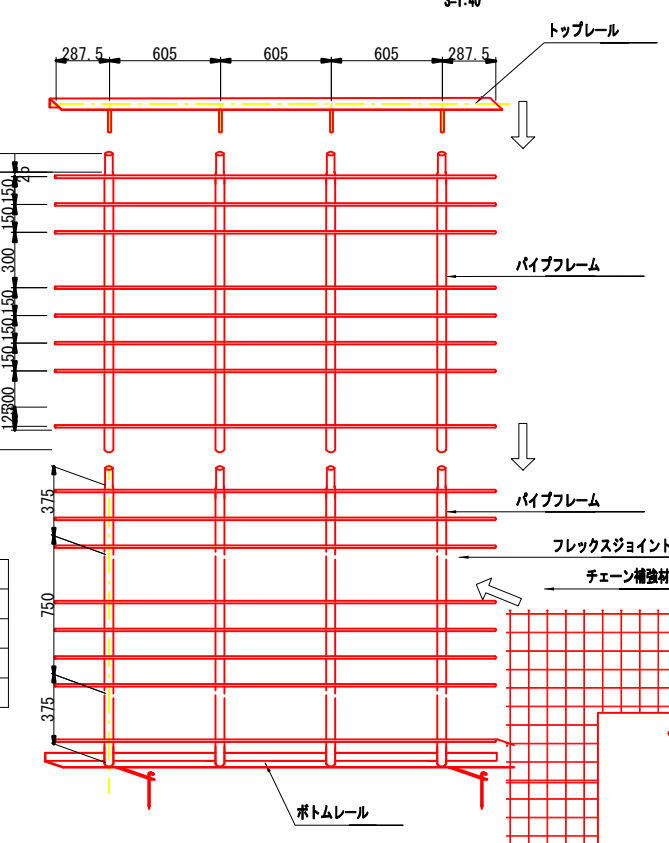
アンカーピン				
記号	適用範囲	寸法表 (mm)	概要	
		寸法	寸法	寸法
AP-N206	CWC-S6.3用	60		○
AP-N208	CWC-S8.2用	80		○
AP-N210	CWC-S11用	100		○

チェーン補強材				
記号	寸法表 (mm)	概要		
	d	B	寸法	寸法
CWC-S6.3	6.3	38	23	○
CWC-S8.2	8.2	48	30	○
CWC-S11	11.0	64	42.3	○

組立断面詳細図

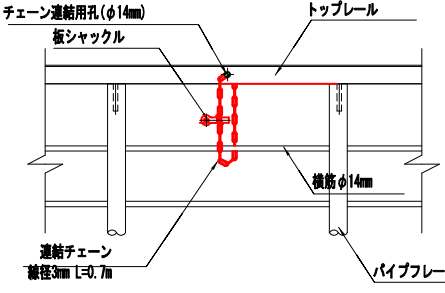


チェーンウォール・マイティー 組立て図



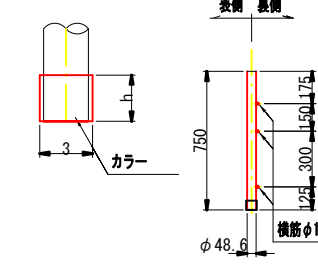
勾配	寸法表 (mm)	概要	
	幅	高さ	
垂直勾配	375	750	
1分勾配	373	746	○
2分勾配	368	735	
3分勾配	359	718	

トURREールチェーン連結概要図

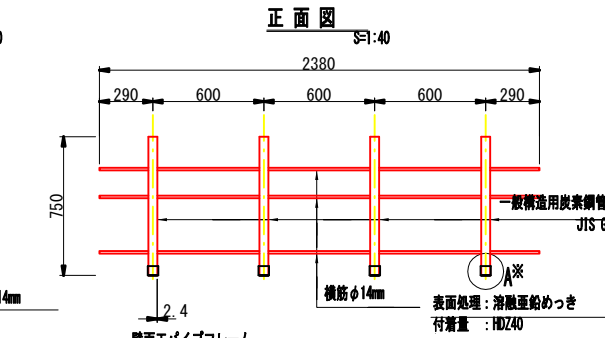


※ パイプフレーム横筋(径φ14mm)とトURREールを、トURREール正面に設けられたφ14mmの径を通じて連結チェーンで接続する。チェーンは緊張した上で、板シャックルで接続すること。トURREール全数、1箇所毎に取り付ける。

A部詳細



壁面パイプフレーム・ハーフ枠

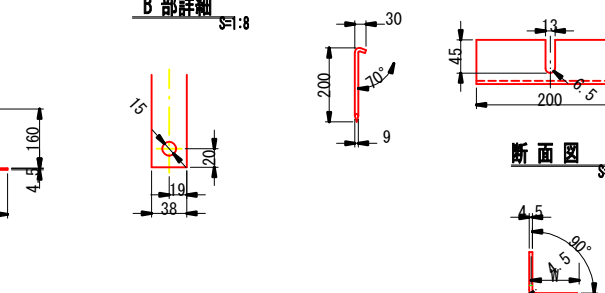


壁面パイプフレーム					
名称	記号	寸法表 (mm)			概要
		D1	D2	D3	概要
標準枠	PF-11-750K				天端調整用の壁面工

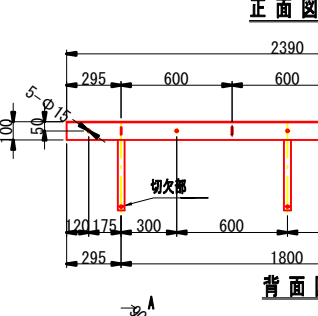
ボトムレール					
記号	適用範囲	寸法表 (mm)			概要
		寸法	寸法	寸法	
BR-N1	標準枠用	垂直勾配	40	90°	
		1分勾配	40	84.3°	○
		2分勾配	40	79°	
BR-N2	高土圧枠・継手枠用	垂直勾配	50	90°	
		1分勾配	50	84.3°	○
		2分勾配	50	79°	
		3分勾配	50	73°	



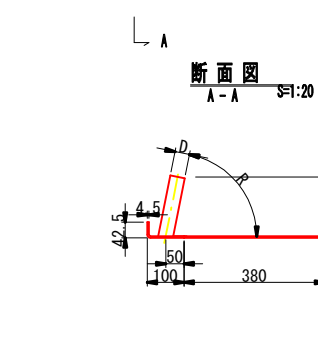
アンカーピン



ボトムレール



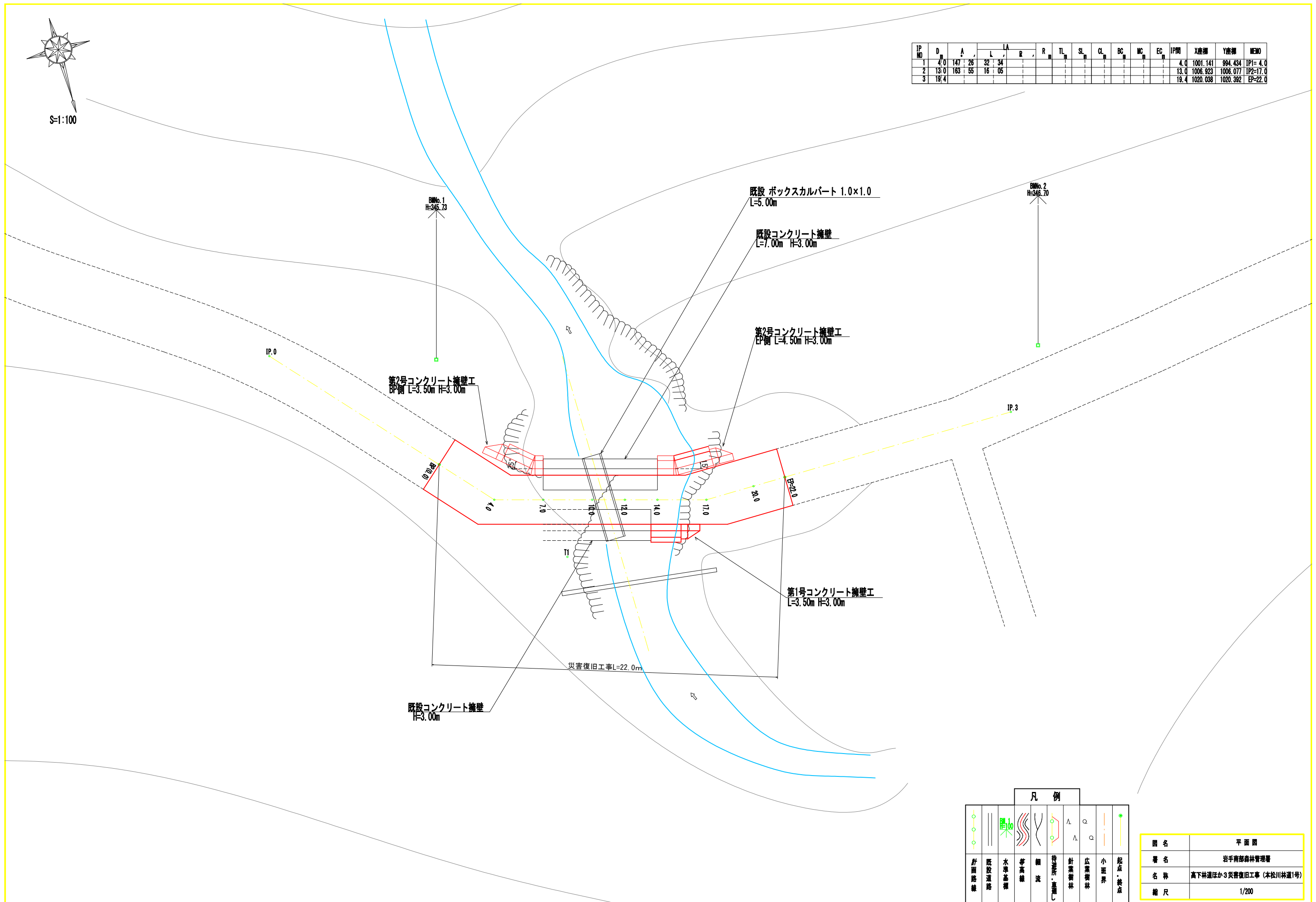
B部詳細



図名	補強土壁工 部材詳細図
署名	岩手南部森林管理署
名称	和賀川併用林道 災害復旧工事
縮尺	図示



IP NO	D	A		LA		R	TL	SL	CL	BC	MC	EC	IP間	X座標	Y座標	MEMO
		L	R	L	R											
1	4.0	147	26	32	34								4.0	1001.141	994.434	IP1=4.0
2	13.0	163	55	16	05								13.0	1006.923	1006.077	IP2=17.0
3	19.4												19.4	1020.038	1020.392	EP=22.0

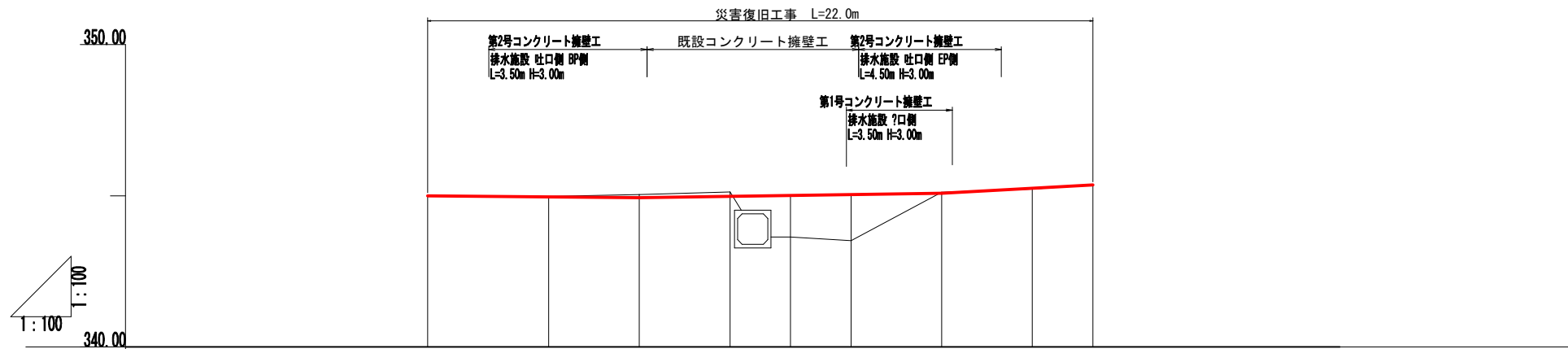


凡例	
	路面路線
	既設道路
	水準基準
	等高線
	細流
	待避所・直通し
	針葉樹林
	広葉樹林
	小境界
	起点・終点

図名	平面図
署名	岩手南陽森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(本松川林道1号)
縮尺	1/200

縦断面図

V=1:100 H=1:100

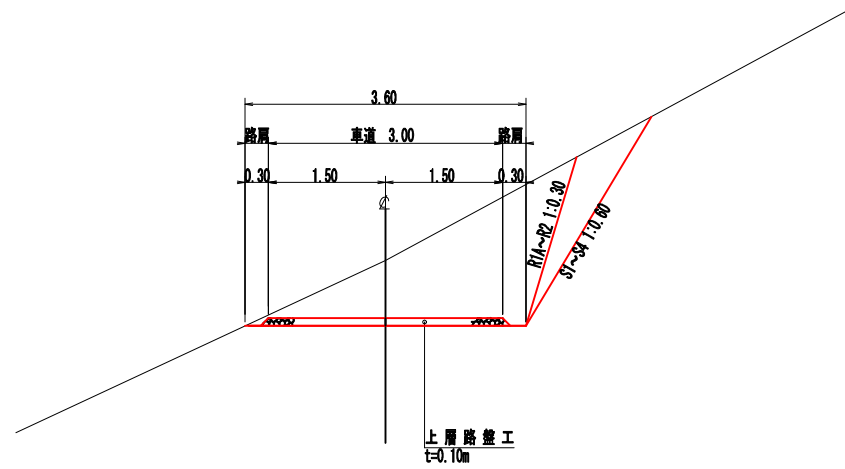


勾配									
盛土高	0.00	0.00	0.10	0.15	1.37	1.52	0.04	0.05	0.00
切土高									
計画高	345.00	344.97	344.94	344.98	345.01	345.04	345.08	345.25	345.36
地盤高	345.00	344.96	345.04	345.13	343.64	345.52	345.12	345.22	345.36
単距離	0.0	4.0	3.0	3.0	2.0	2.0	3.0	3.0	2.0
測点番号	BP 0.0	4.0	7.0	10.0	12.0	14.0	17.0	20.0	EP22.0
平面線形									

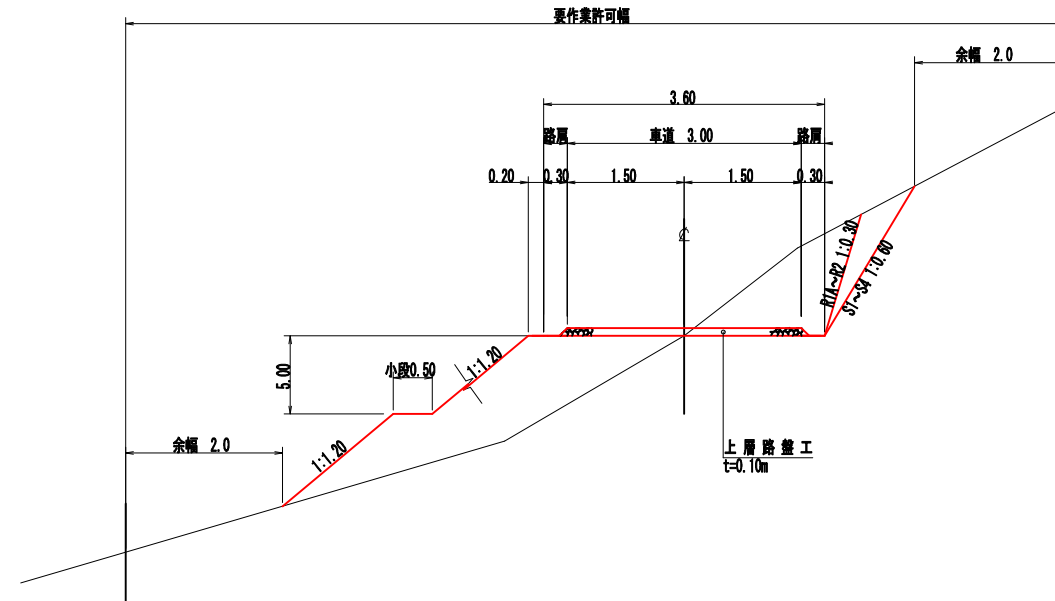
図名	縦断面図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(本松川林道1号)
縮尺	V=1:100 H=1:100

土工標準図

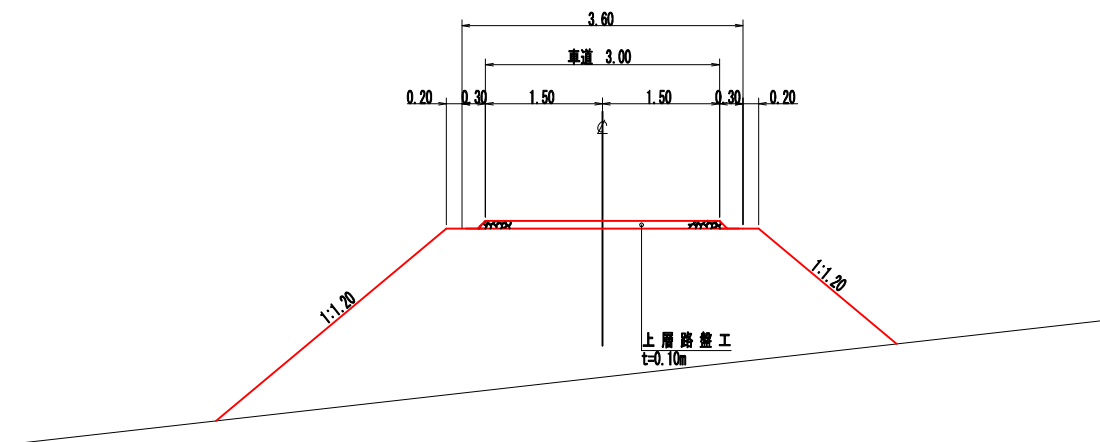
切土



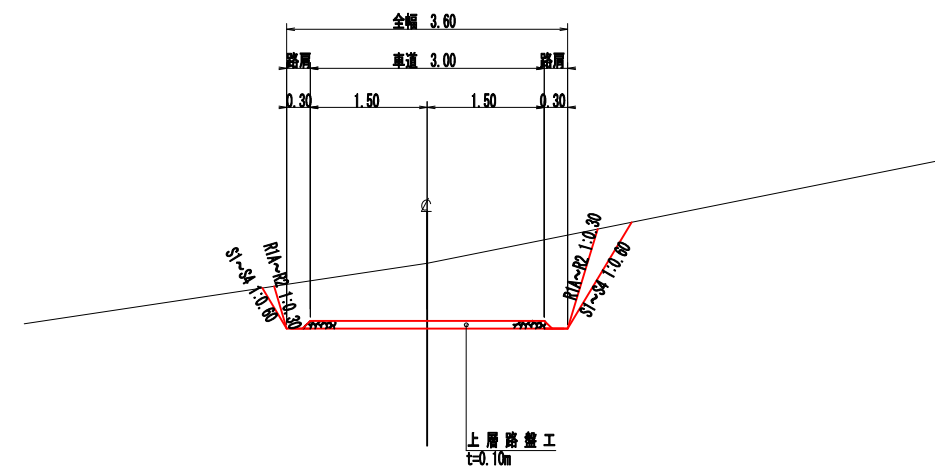
片切片盛



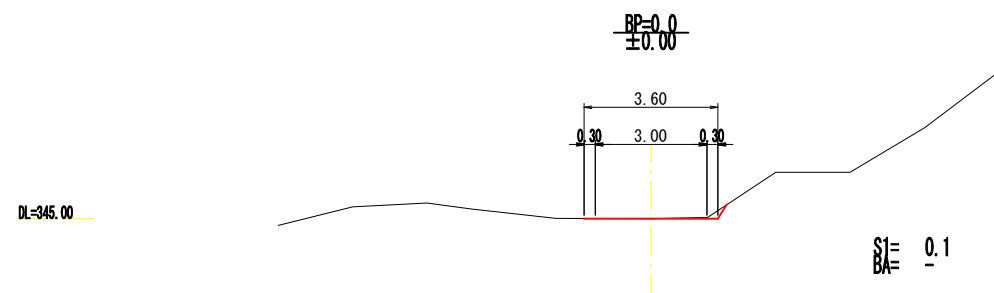
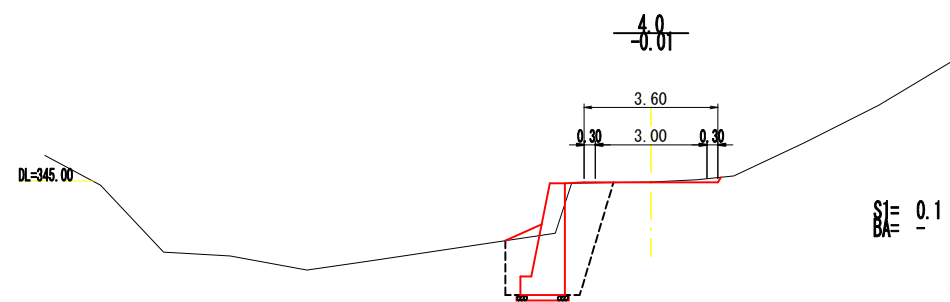
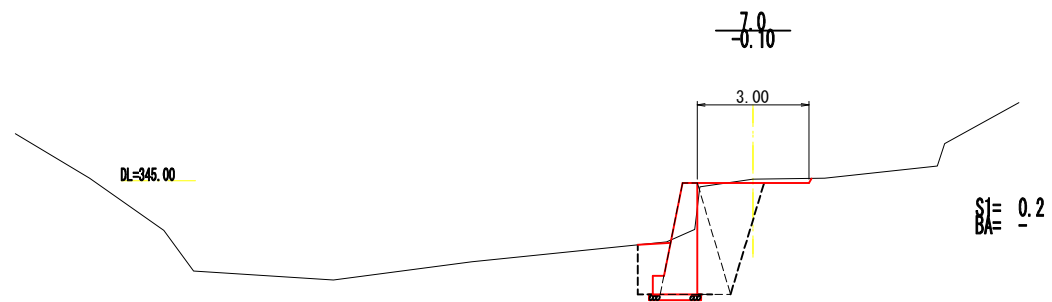
盛土



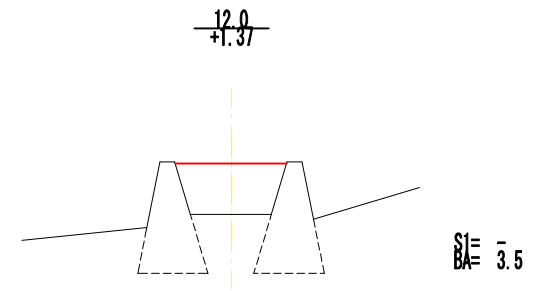
全切土



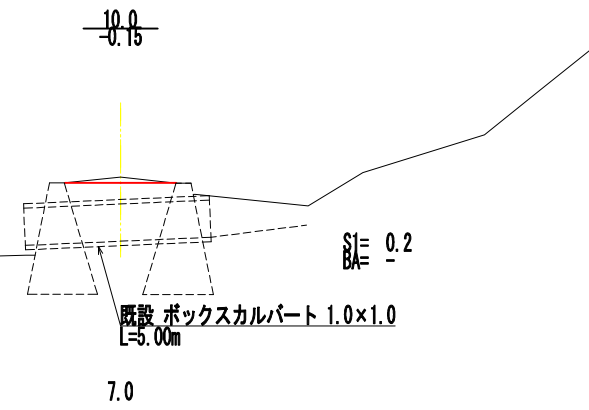
図名	土工標準図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(本松川林道1号)
縮尺	1/100



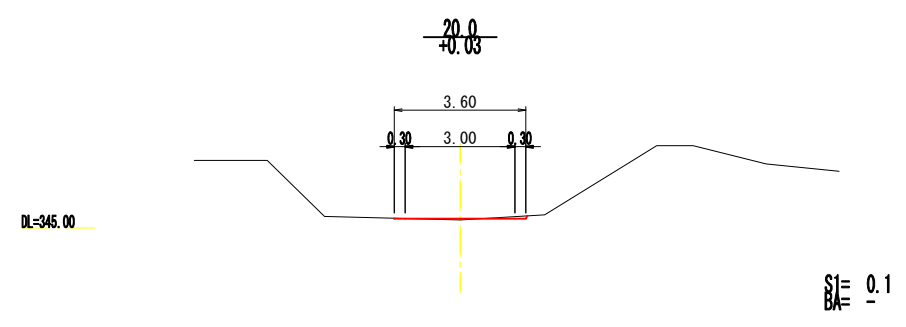
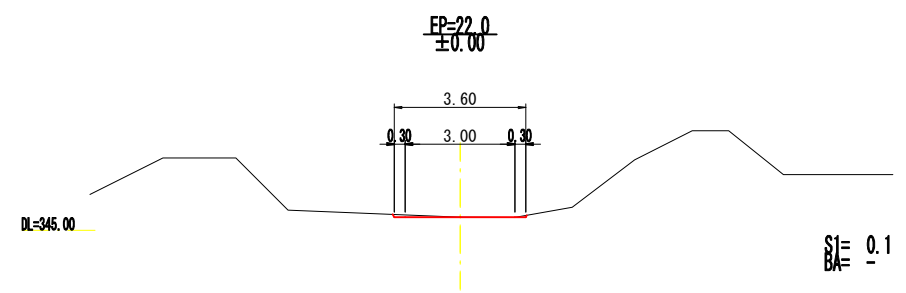
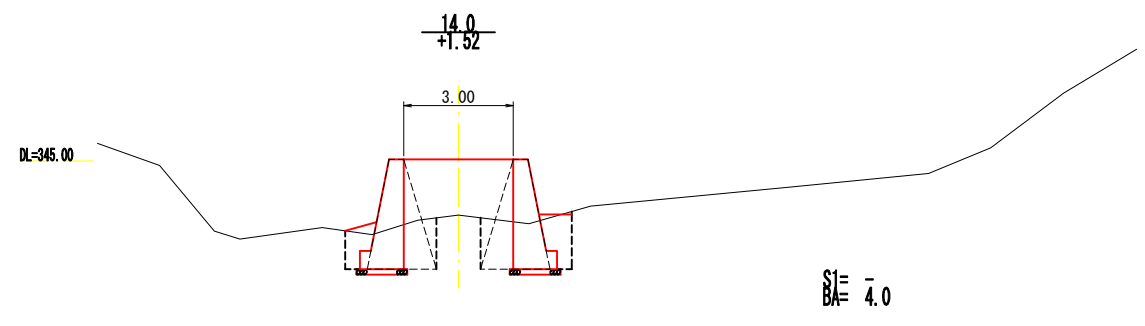
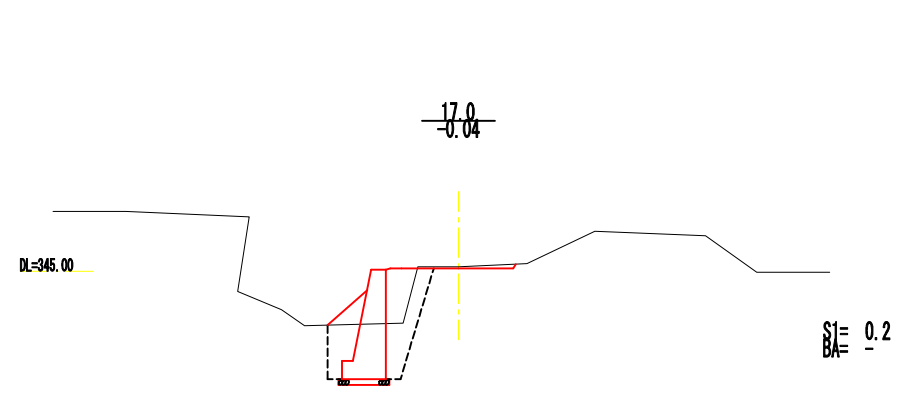
DL=345.00



DL=345.00



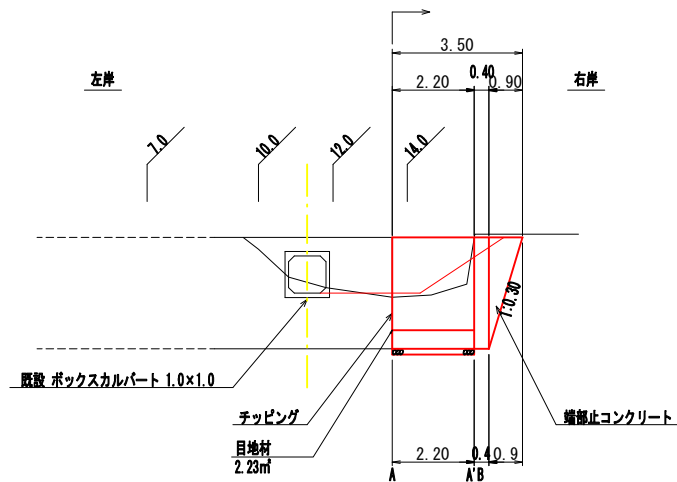
図名	横断面図 1/2
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(本松川林道1号)
縮尺	1/100



図名	横断面図 2/2
署名	岩手県森林管理署
名称	高下林道ほか3 災害復旧工事 (本松川林道1号)
縮尺	1/100

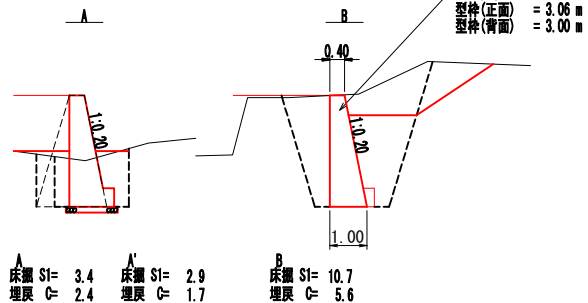
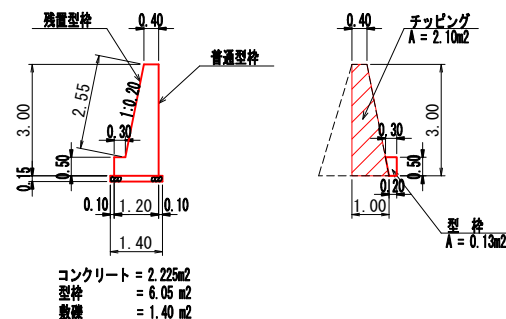
第1号 重力式コンクリート擁壁 GW-L-I (b-S)
n=1:0.20 10.0 付近 排水施設呑口側

正面図



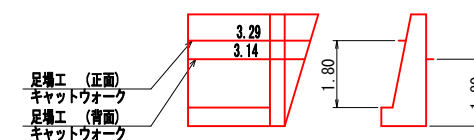
端部止コンクリート
 コンクリート = $(0.90 \times 3.00) / 6 \times (2 \times 0.40 + 1.00) + (2.100 \times 0.40) = 1.650 \text{ m}^2$
 型枠 = $(3.06 + 3.00) \times 0.90 / 2 + (3.06 + 3.00) \times 0.40 = 5.15 \text{ m}^2$

側面図



床面 (S1) = $\frac{3.4+2.9}{2} \times 2.2 + \frac{10.7+10.7}{2} \times 0.4 + \frac{10.7+0.0}{2} \times 0.9 = 16.0 \text{ m}^3$
 埋戻 (C) = $\frac{2.4+1.7}{2} \times 2.2 + \frac{5.6+5.6}{2} \times 0.4 + \frac{5.6+0.0}{2} \times 0.9 = 9.3 \text{ m}^3$

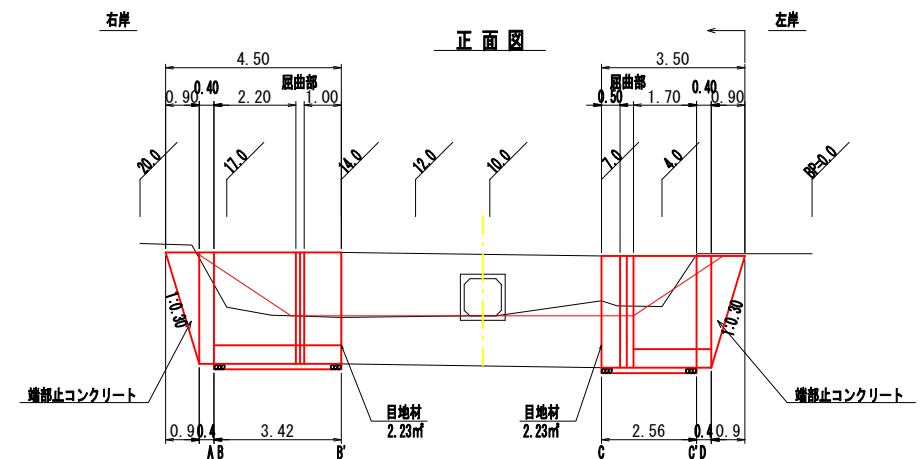
足場工(キャットウォーク)



足場工 キャットウォーク 3.29 × 3.14 = 6.43 m

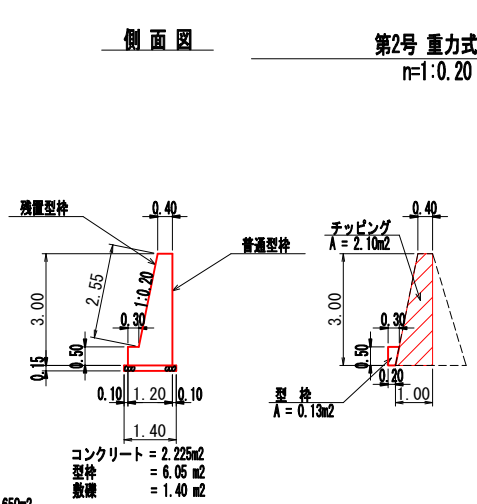
図名	構造図 1/2
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(本松川林道1号)
縮尺	1/100

DL=340.00



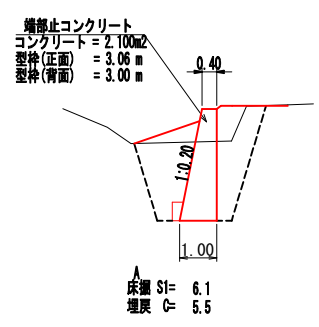
端部止コンクリート
 コンクリート = $(0.90 \times 3.00) / 6 \times (2 \times 0.40 + 1.00) + (2.100 \times 0.40) = 1.650 \text{ m}^2$
 型枠 = $(3.06 + 3.00) \times 0.90 / 2 + (3.06 + 3.00) \times 0.40 = 5.15 \text{ m}^2$

端部止コンクリート
 コンクリート = $(0.90 \times 3.00) / 6 \times (2 \times 0.40 + 1.00) + (2.100 \times 0.40) = 1.650 \text{ m}^2$
 型枠 = $(3.06 + 3.00) \times 0.90 / 2 + (3.06 + 3.00) \times 0.40 = 5.15 \text{ m}^2$

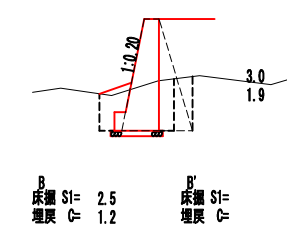


コンクリート = 2.225 m^2
 型枠 = 6.05 m^2
 数量 = 1.40 m^2

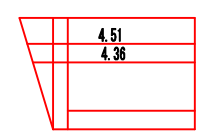
第2号 重力式コンクリート擁壁 GW-L-1 (b-S)
 n=1:0.20 10.0 付近 排水施設吐口側



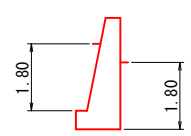
A
 床積 S1= 6.1
 埋戻 C= 5.5



B
 床積 S1= 2.5
 埋戻 C= 1.2



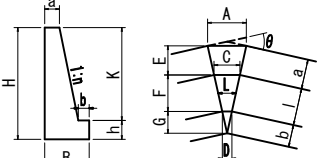
足場工 キャットウォーク 4.51+4.36 = 8.87 m



足場工 キャットウォーク 3.65+3.50 = 7.15 m

床積(S1) = $\frac{0.0+6.1}{2} \times 0.9 + \frac{6.1+6.1}{2} \times 0.4 + \frac{2.5+3.0}{2} \times 3.2 = 14.0 \text{ m}^3$
 埋戻(C) = $\frac{0.0+5.5}{2} \times 0.9 + \frac{5.5+5.5}{2} \times 0.4 + \frac{1.2+1.9}{2} \times 3.2 = 9.6 \text{ m}^3$

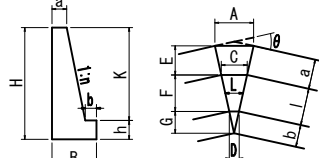
屈曲部計算表



$A = 2 \times \theta \times \sin(\theta/2) = 2 \times 1.20 \times \sin(15^\circ/2) = 0.31$
 $C = 2 \times (m \times \theta) \times \sin(\theta/2) = 2 \times (0.20 \times 2.50 + 0.30) \times \sin(15^\circ/2) = 0.21$
 $E = 2 \times \theta \times \sin(\theta/2) = 2 \times 0.30 \times \sin(15^\circ/2) = 0.08$
 $F = \theta \times \cos(\theta/2) = 0.40 \times \cos(15^\circ/2) = 0.39$
 $G = \theta \times \cos(\theta/2) = 0.20 \times \cos(15^\circ/2) = 0.20$
 $H = \theta \times \cos(\theta/2) = 0.30 \times \cos(15^\circ/2) = 0.30$
 $I = 2 \times (m \times \theta/2 + b) \times \sin(\theta/2) = 2 \times (0.20 \times 2.50/2 + 0.30) \times \sin(15^\circ/2) = 0.14$
 $N = E + F/2 = 0.40 + 0.50/2 = 0.65$
 $A1 = (A+B)/2 \times F = (0.31+0.21)/2 \times 0.39 = 0.10$
 $A2 = (A+B)/2 \times (E+F) = (0.31+0.21)/2 \times (0.39+0.50) = 0.18$
 $M = (A+L)/2 \times H = (0.31+0.14)/2 \times 0.65 = 0.15$

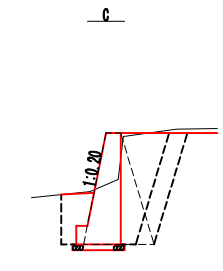
コンクリート
 $V = K/6 \times (A1 + 4A2 + A3) + 1/2 \times (E + F + G) \times h = 2.50/6 \times (0.17 + 4 \times 0.24 + 0.29) + 1/2 \times (0.40 + 0.50 + 0.30) \times 0.50 = 0.46$
 型枠
 $S = A \times H + 1/2 \times (C + D) \times \theta \times m \text{ の法長係数} = 0.31 \times 3.00 + 1/2 \times (0.21 + 0.08) \times 2.50 \times 1.020 = 1.30$

屈曲部計算表

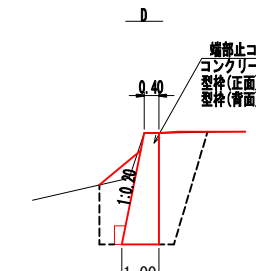


$A = 2 \times \theta \times \sin(\theta/2) = 2 \times 1.20 \times \sin(25^\circ/2) = 0.52$
 $C = 2 \times (m \times \theta) \times \sin(\theta/2) = 2 \times (0.20 \times 2.50 + 0.30) \times \sin(25^\circ/2) = 0.35$
 $E = 2 \times \theta \times \sin(\theta/2) = 2 \times 0.30 \times \sin(25^\circ/2) = 0.13$
 $F = \theta \times \cos(\theta/2) = 0.40 \times \cos(25^\circ/2) = 0.36$
 $G = \theta \times \cos(\theta/2) = 0.20 \times \cos(25^\circ/2) = 0.18$
 $H = \theta \times \cos(\theta/2) = 0.30 \times \cos(25^\circ/2) = 0.29$
 $I = 2 \times (m \times \theta/2 + b) \times \sin(\theta/2) = 2 \times (0.20 \times 2.50/2 + 0.30) \times \sin(25^\circ/2) = 0.24$
 $N = E + F/2 = 0.39 + 0.49/2 = 0.64$
 $A1 = (A+B)/2 \times F = (0.52+0.35)/2 \times 0.36 = 0.17$
 $A2 = (A+B)/2 \times (E+F) = (0.52+0.35)/2 \times (0.36+0.49) = 0.24$
 $M = (A+L)/2 \times H = (0.52+0.24)/2 \times 0.64 = 0.24$

コンクリート
 $V = K/6 \times (A1 + 4A2 + A3) + 1/2 \times (E + F + G) \times h = 2.50/6 \times (0.17 + 4 \times 0.24 + 0.29) + 1/2 \times (0.39 + 0.49 + 0.29) \times 0.50 = 0.74$
 型枠
 $S = A \times H + 1/2 \times (C + D) \times \theta \times m \text{ の法長係数} = 0.52 \times 3.00 + 1/2 \times (0.35 + 0.13) \times 2.50 \times 1.020 = 2.17$



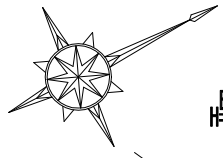
C
 床積 S1= 6.4
 埋戻 C= 4.9



D
 床積 S1= 6.1
 埋戻 C= 4.2

床積(S1) = $\frac{6.4+5.1}{2} \times 2.6 + \frac{6.1+6.1}{2} \times 0.4 + \frac{6.1+0.0}{2} \times 0.9 = 20.1 \text{ m}^3$
 埋戻(C) = $\frac{4.9+3.4}{2} \times 2.6 + \frac{4.2+4.2}{2} \times 0.4 + \frac{4.2+0.0}{2} \times 0.9 = 14.4 \text{ m}^3$

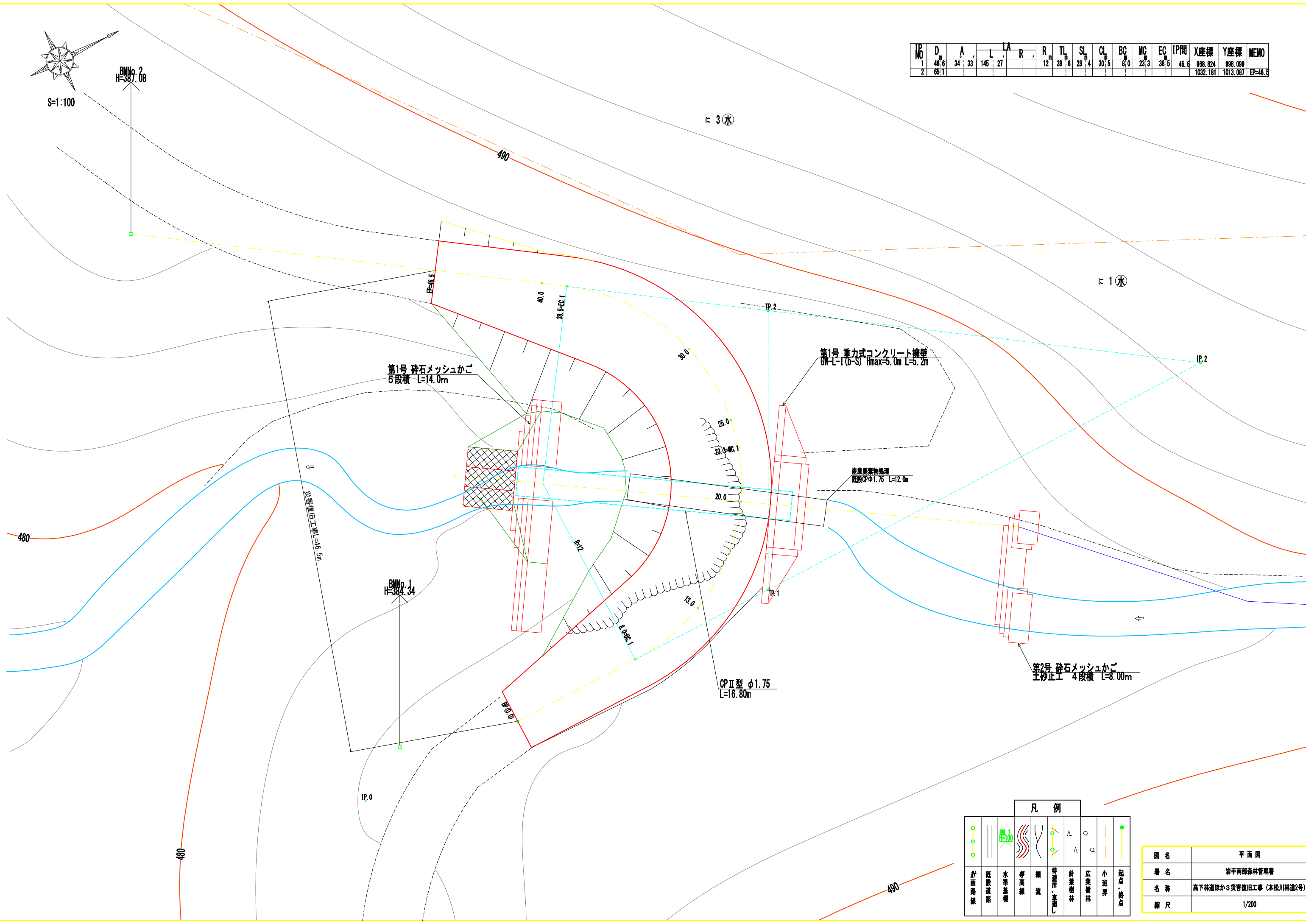
図名	構造図 2/2
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(本松川林道1号)
縮尺	1/100



BMNo. 2
H=387.08

S=1:100

NO	D	A	L	LA	R	R	TL	SL	CL	BC	MC	EC	IP間	X座標	Y座標	MEMO
1	46.6	34.33	145.27			12	38.6	28.4	30.5	8.0	23.3	38.5	46.6	968.824	998.099	
2	65.1													1032.181	1013.087	EP=46.6

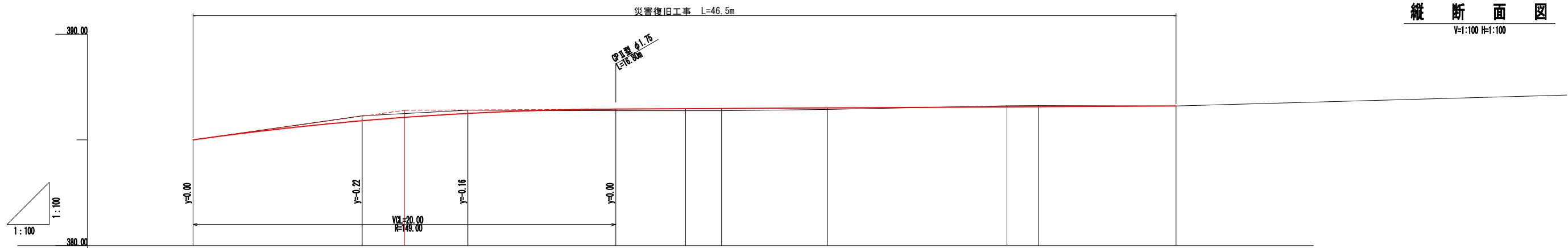


凡例	
	境界線
	既設道路
	水準基準
	等高線
	細流
	待避所・直進し
	針葉樹林
	広葉樹林
	小遊界
	起点・終点

図名	平面図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事 (本松川林道2号)
縮尺	1/200

縦断面図

V=1:100 H=1:100

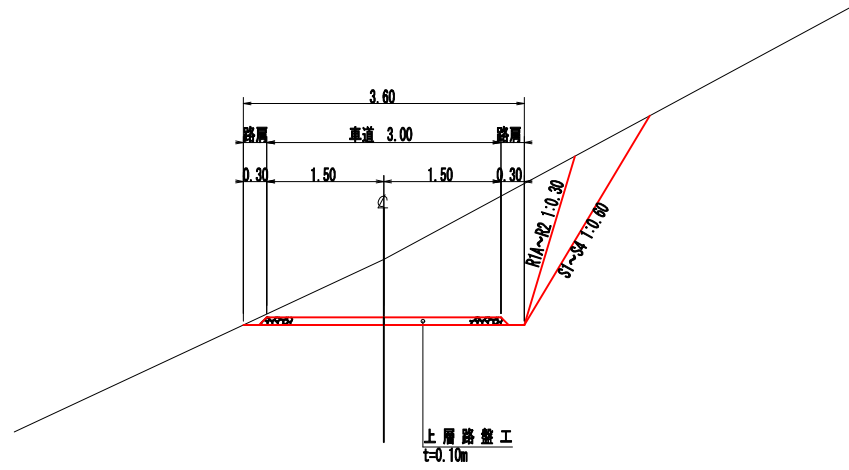


勾配	i=14.000% L=10.00m		i=0.17% L=10.00m		i=5.48% L=36.50m		
盛土高	0.00	0.00	0.00	0.07	0.09	0.10	
切土高	0.00	0.24	0.15	0.00	0.00	0.05	
計画高	385.00	385.90	386.26	386.45	386.47	386.56	
地盤高	385.00	386.14	386.41	386.38	386.38	386.61	
単距離	0.0	8.0	5.0	7.0	3.3	1.5	
測点番号	BP	8.0=EC1	13.0	20.0	23.3=EC1	25.0	30.0
平面線形	—		—		R=12		—

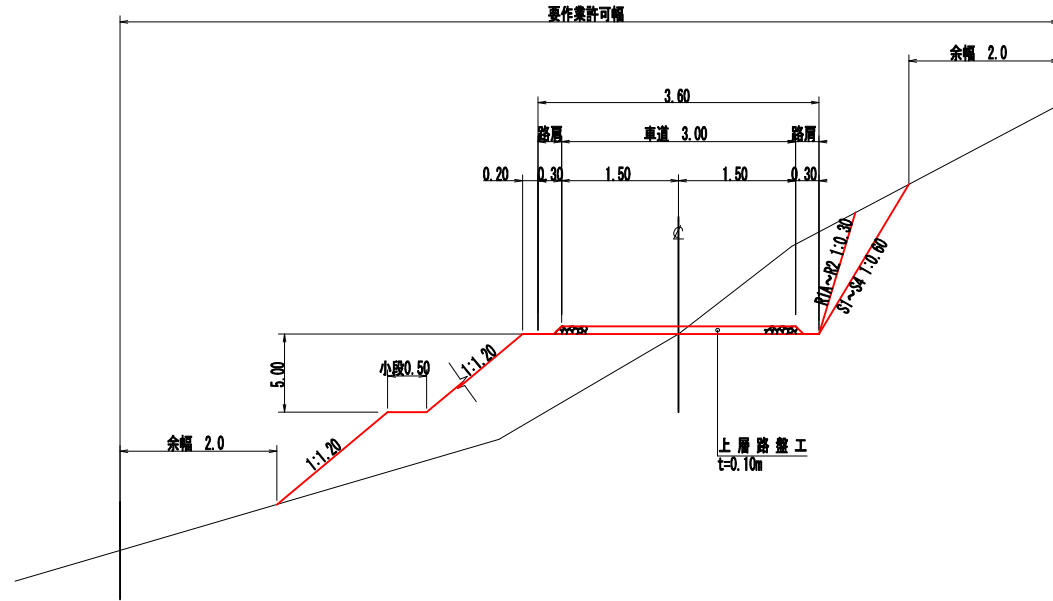
図名	縦断面図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(本松川林道2号)
縮尺	V=1:100 H=1:100

土工標準図

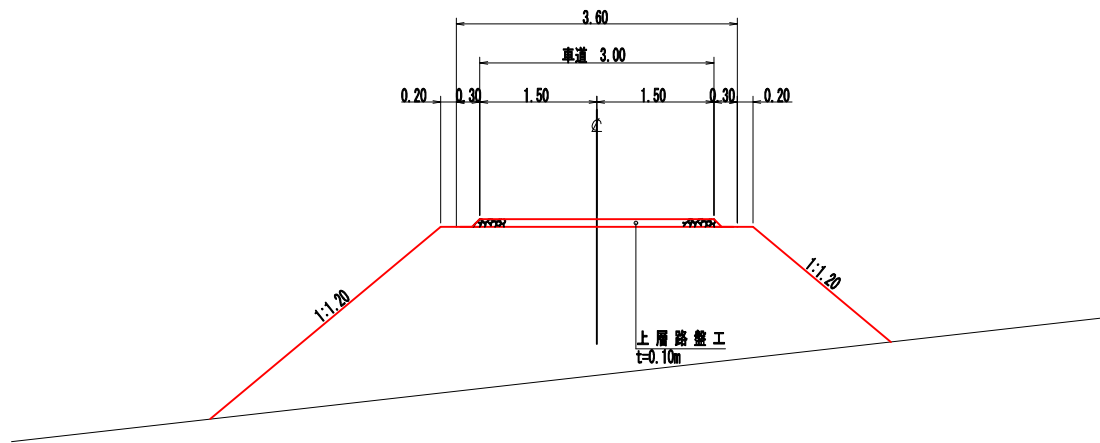
切土



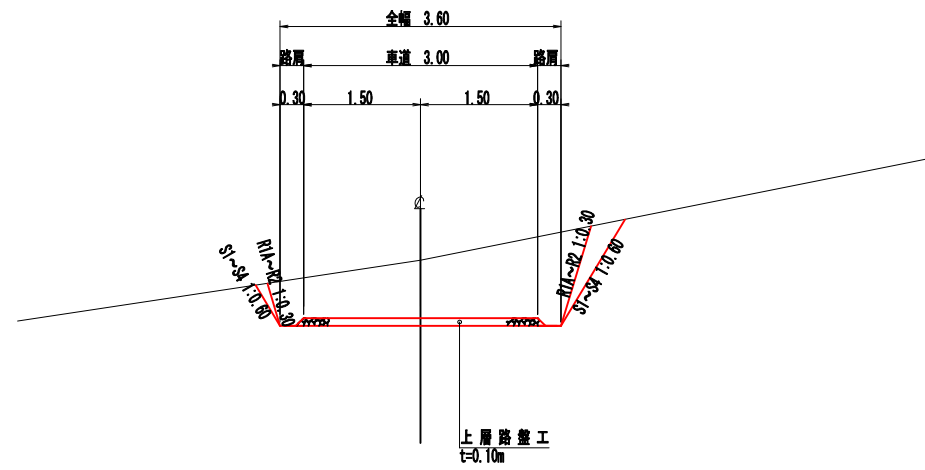
片切片盛



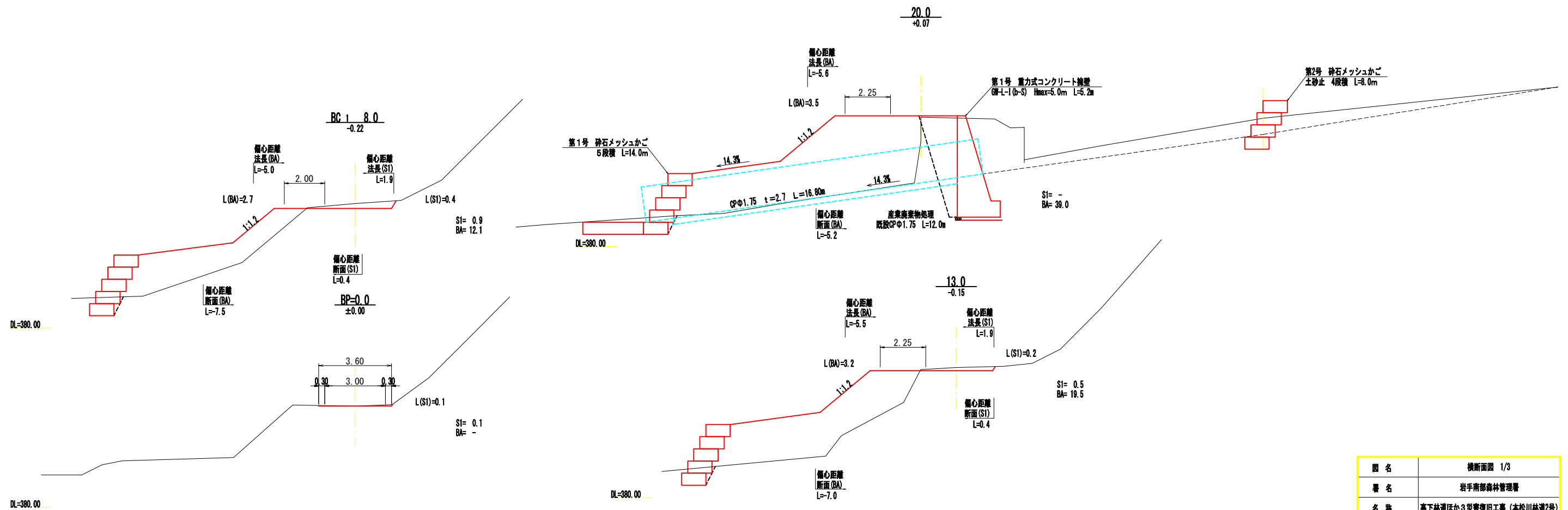
盛土



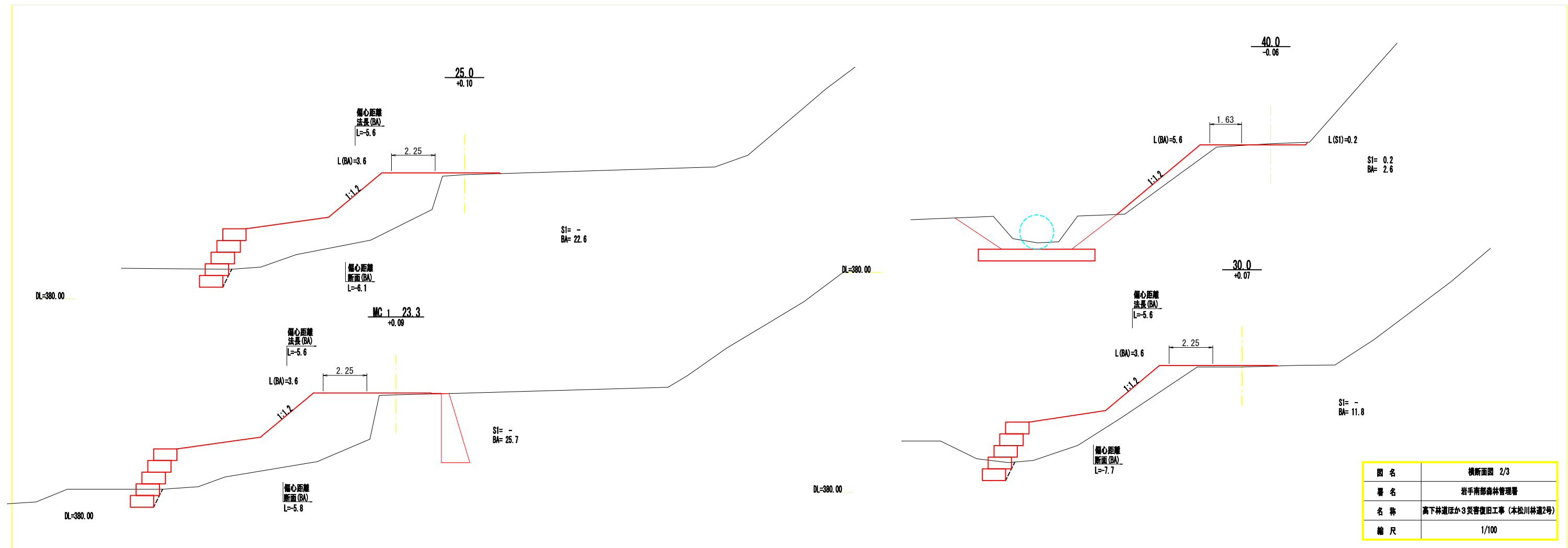
全切土

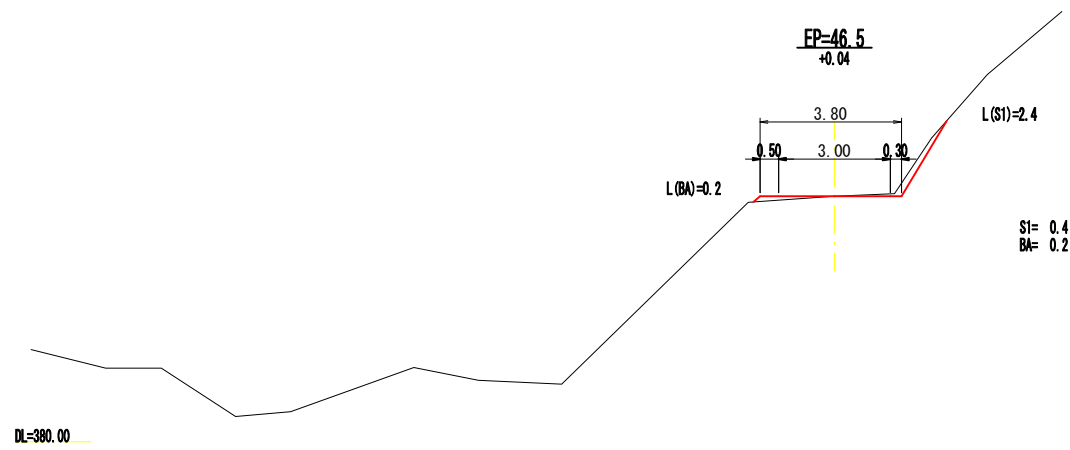


図名	土工標準図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(本松川林道2号)
縮尺	1/100



図名	横断面図 1/3
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(本松川林道2号)
縮尺	1/100

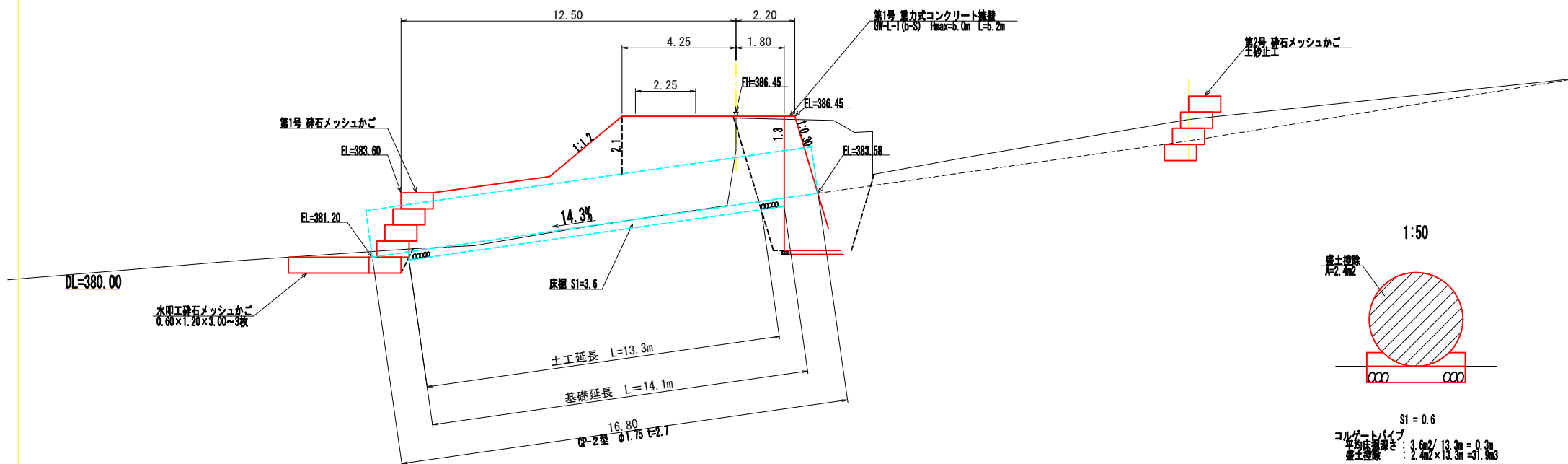




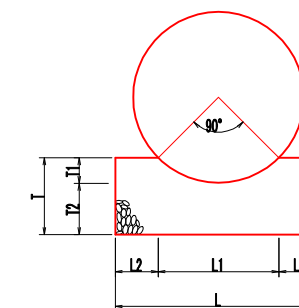
図名	横断面図 3/3
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(本松川林道2号)
縮尺	1/100

排水施設工図
20.0 付近

横断面図



暗渠基礎工断面図



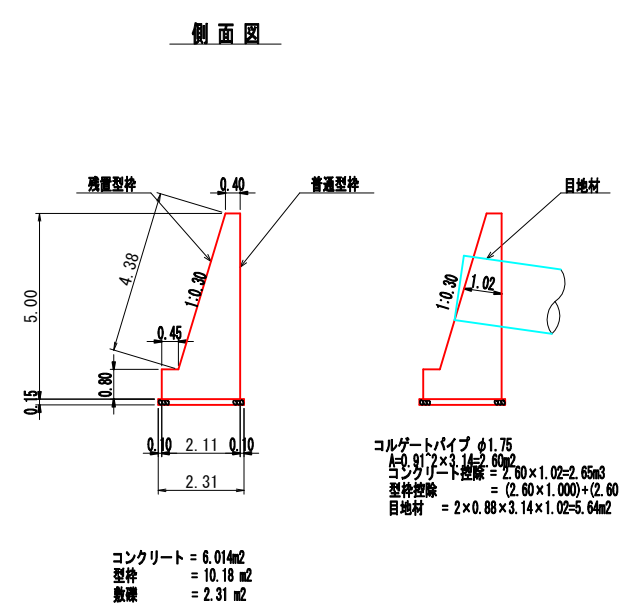
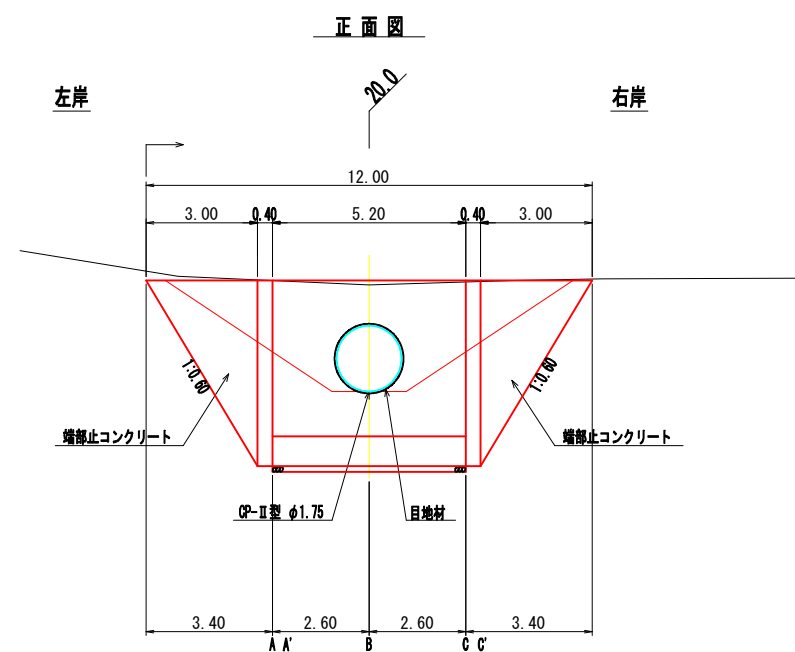
コルゲートパイプ 10m当たり

管径	T1	T2	寸法 (m)				基礎碎石
			L1	L2	L		
0.40	0.05	0.30	0.36	0.28	0.10	0.48	1.6
0.60	0.09	0.30	0.39	0.42	0.20	0.82	2.9
0.80	0.12	0.30	0.42	0.57	0.20	0.97	3.6
1.00	0.15	0.30	0.45	0.71	0.25	1.21	4.7
1.20	0.18	0.30	0.48	0.85	0.25	1.35	5.5
1.50	0.22	0.30	0.52	1.06	0.30	1.66	7.0
1.75	0.26	0.30	0.56	1.24	0.30	1.84	8.1
2.00	0.29	0.30	0.59	1.41	0.30	2.01	9.0
2.50	0.37	0.30	0.67	1.77	0.40	2.57	12.8
3.00	0.44	0.30	0.74	2.12	0.40	2.92	15.2

延長	コルゲートパイプ 2型 φ1.75 t=2.7mm L=16.80m
基礎材	0.81 × 14.1 = 11.42m³
基面整正	1.84 × 14.1 = 25.94m²
床掘 (S1)	0.6 × 13.3 = 8.0 m³

図名	排水施設工図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事 (本松川林道2号)
縮尺	1/100

DL=380.00

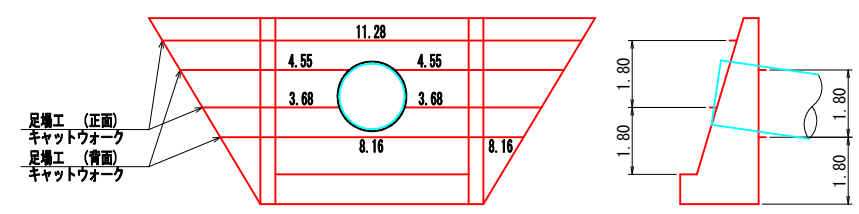


コルゲートパイプ φ1.75
 $A=0.917 \times 3.14=2.86m^2$
 コンクリート埋戻 = $2.80 \times 1.02=2.85m^3$
 型枠控除 = $(2.80 \times 1.000) + (2.80 \times 1.044)=5.31m^2$
 目地材 = $2 \times 0.88 \times 3.14 \times 1.02=5.64m^2$

コンクリート = 6.014m²
 型枠 = 10.18 m²
 敷層 = 2.31 m²

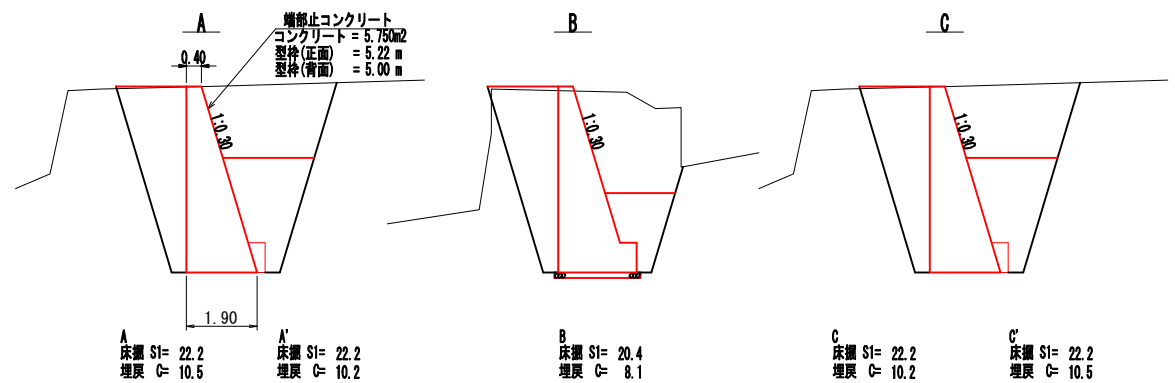
端部止コンクリート
 コンクリート = $(3.00 \times 5.00) / 6 \times (2 \times 0.40 + 1.90) + (5.750 \times 0.40) + (5.750 \times 0.40) + (3.00 \times 5.00) / 6 \times (2 \times 0.40 + 1.90) = 18.100m^2$
 型枠 = $(5.22+5.00) \times 3.00 / 2 + (5.22+5.00) \times 0.40 + (5.22+5.00) \times 0.40 + (5.22+5.00) \times 3.00 / 2 = 38.84 m^2$

足場工(キャットウォーク)



足場工 キャットウォーク $3.68 \times 3.68 + 11.28 + 8.16 + 4.55 + 4.55 = 35.90 m$

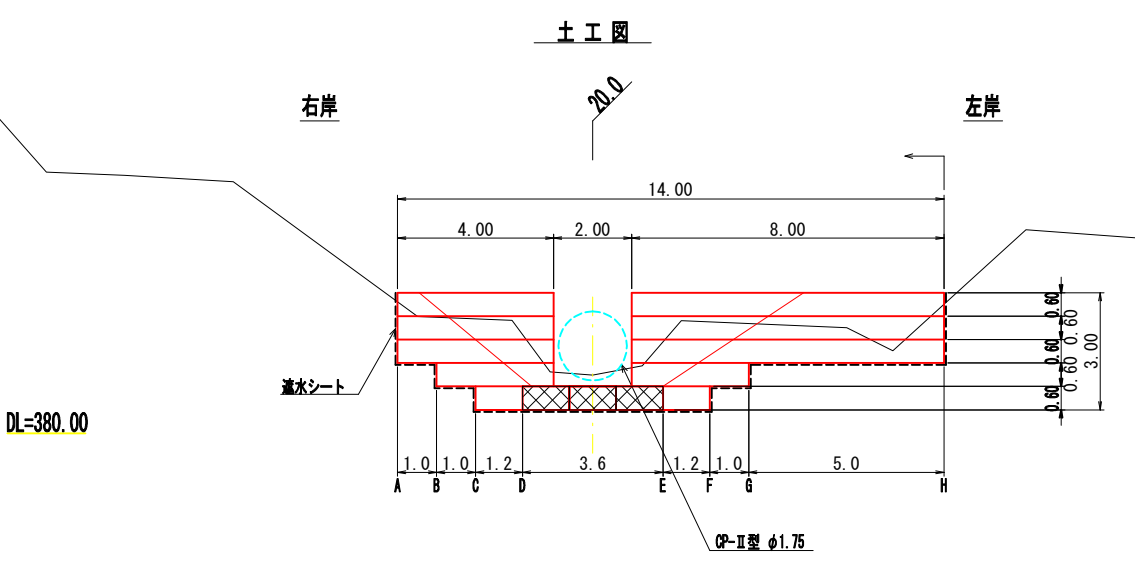
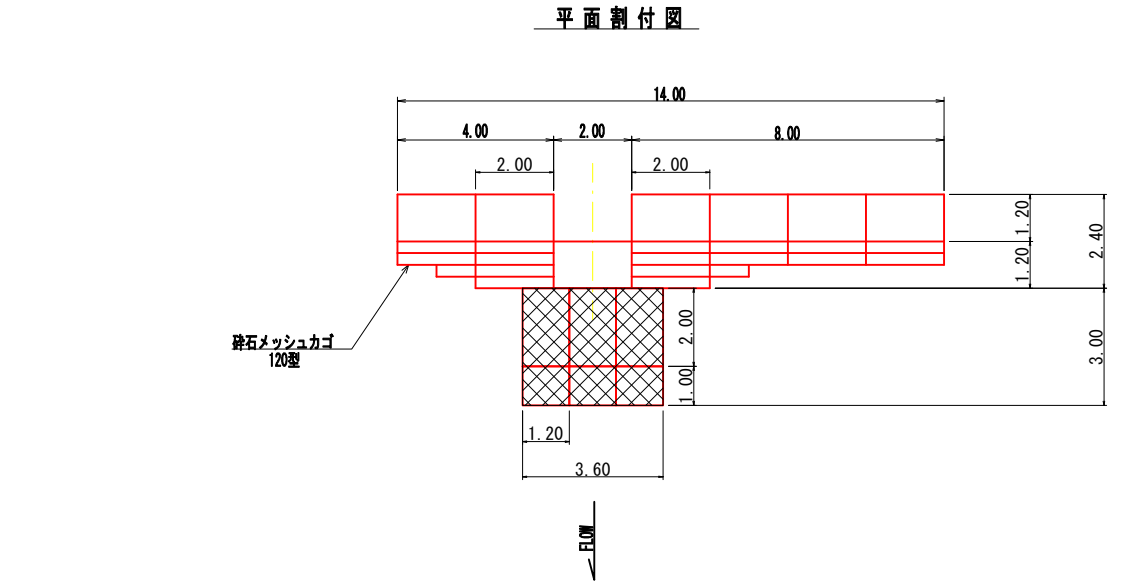
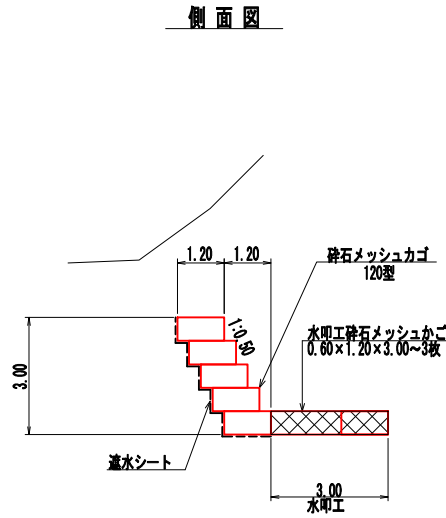
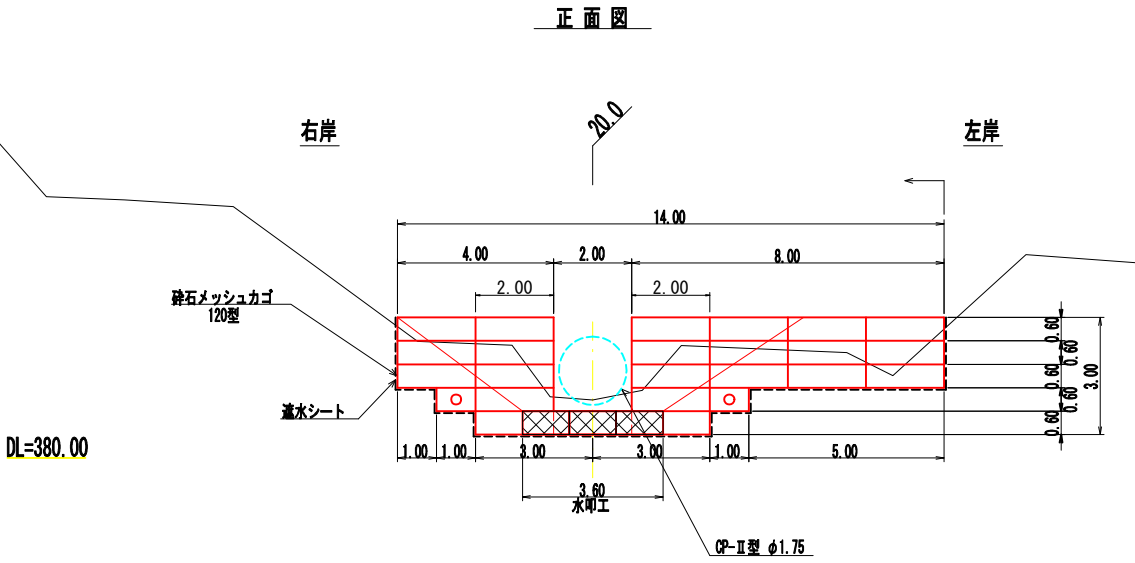
掘削・埋戻図



床掘 (S1) = $0.0 \times 22.2 \times 3.4 + \frac{22.2 \times 20.4}{2} \times 2.6 + \frac{20.4 \times 22.2}{2} \times 2.6 + \frac{22.2 \times 0.0}{2} \times 3.4 = 186.2m^3$
 埋戻 (C) = $0.0 \times 10.5 \times 3.4 + \frac{10.2 \times 8.1}{2} \times 2.6 + \frac{8.1 \times 10.2}{2} \times 2.6 + \frac{10.5 \times 0.0}{2} \times 3.4 = 83.3m^3$

図名	構造図 1/3
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(本松川林道2号)
縮尺	1/100

第1号 砕石メッシュかご
20.0 付近 排水施設吐口側

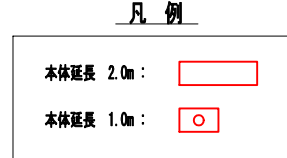
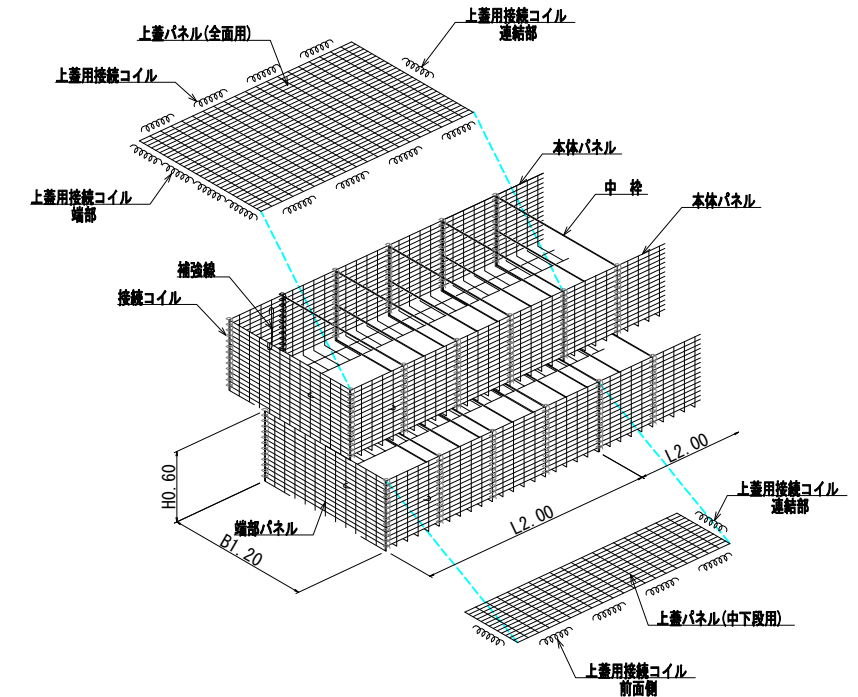


●数量表【砕石メッシュかご 120型】

品名	数量表			部材内訳			
	材料延長	ユニット数量		本体パネル	端部パネル	上蓋パネル	
砕石メッシュかご 120型 H600タイプ	52.0 m	延長 2.0 m	26 基	52 枚	24 枚	(全面用)	10 枚
	5.0 m	延長 1.0 m	5 基	10 枚		(中下段用)5分	16 枚
合計	57.0 m		31 基			3 枚	2 枚

※ ユニット1基当り、本体パネルを2枚使用 (前面/背面) します。

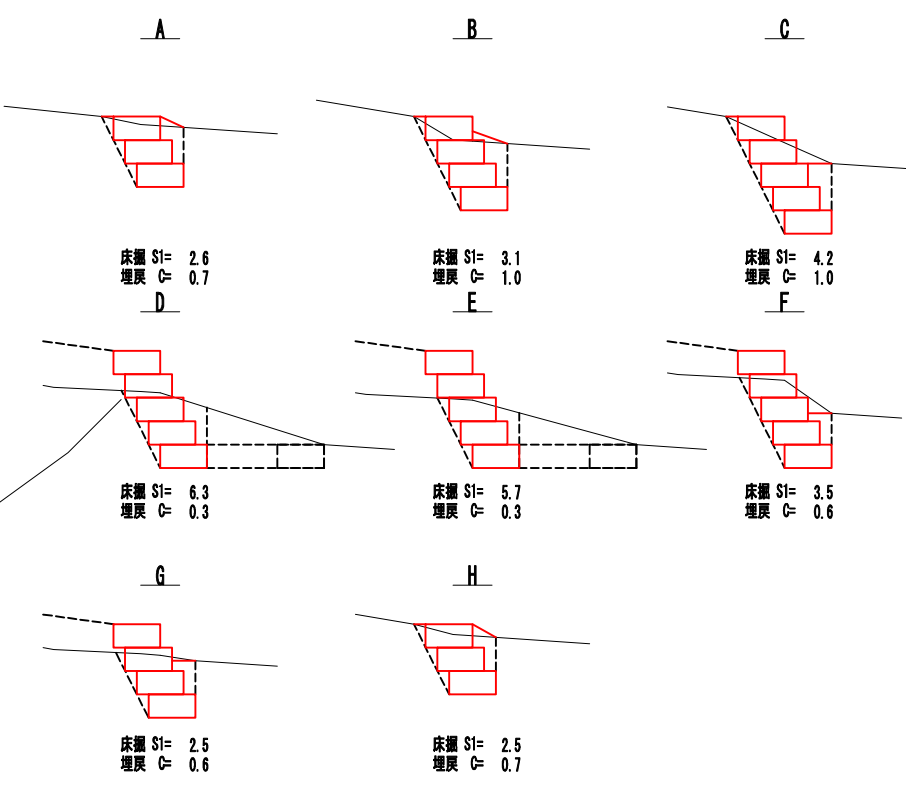
砕石メッシュかご構造図



遮水シート
側面
A=0.60×1.20×5×2=7.20m²
背面・底面
A=(1.00×2+2.00×23)×0.60×14.00×1.20
+(4.00×2+8.00×2+4.00-1.00+8.00-5.00+3.00-1.00+3.00-1.00)×0.30=55.80m²
計 63.00m²

中詰材
砕石 40mm以上
V=0.60×1.20×57.0=41.04m³

掘削・埋戻図



床掘り(S1) = $\frac{2.6}{2} \times 1.0 + \frac{3.1}{2} \times 1.0 + \frac{4.2}{2} \times 1.2 + \frac{6.3}{2} \times 3.6 + \frac{5.7}{2} \times 1.2 + \frac{3.5}{2} \times 1.0 + \frac{2.5}{2} \times 5.0 = 55.4m^3$
埋戻り(C) = $\frac{0.7}{2} \times 1.0 + \frac{1.0}{2} \times 1.0 + \frac{1.0}{2} \times 1.2 + \frac{0.3}{2} \times 3.6 + \frac{0.3}{2} \times 1.2 + \frac{0.6}{2} \times 1.0 + \frac{0.7}{2} \times 5.0 = 8.1m^3$

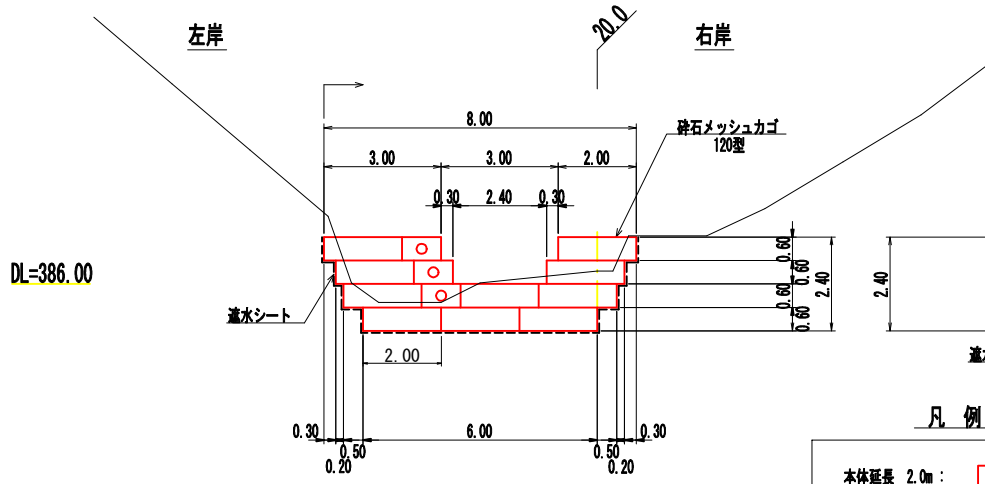
■部材リスト 【砕石メッシュかご (かご楽) 120型 H600タイプ 上蓋付】

部材名	寸法	仕様	表面処理
本体パネル	2,000×600×250	φ5/φ6×40×100網目 (縦線はφ6、横線はφ5)	亜鉛-10%アルミ合金めっき 付着量300g/m ² (Al10%以上)
	1,000×600×250		
端部パネル	600×1,200	φ5/φ6×40×100網目	
中 枠	588×1,178	φ6	
接続コイル	L600	φ5×D25×P40	
補 強 線	L580	φ6	
上蓋パネル (全面用)	2,000×1,200	φ4×40×100網目	
	1,000×1,200		
上蓋パネル (中下段用)5分	2,000× 520	φ4×40×100網目	
	1,000× 520		
接続コイル(上蓋用)	L300	φ5×D35×P77	

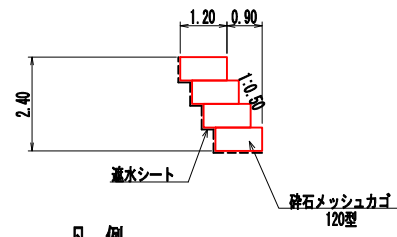
図名	構造図 2/3
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(本松川林道2号)
縮尺	1/200

第2号 砕石メッシュかご
20.0 付近 上流 土砂止工

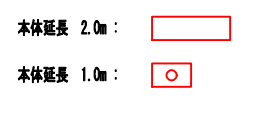
正面図



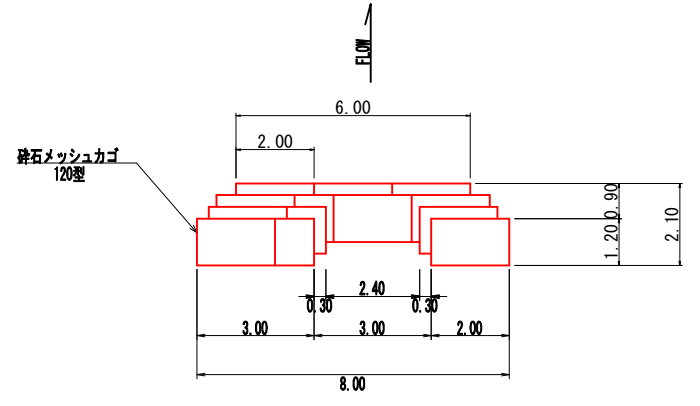
側面図



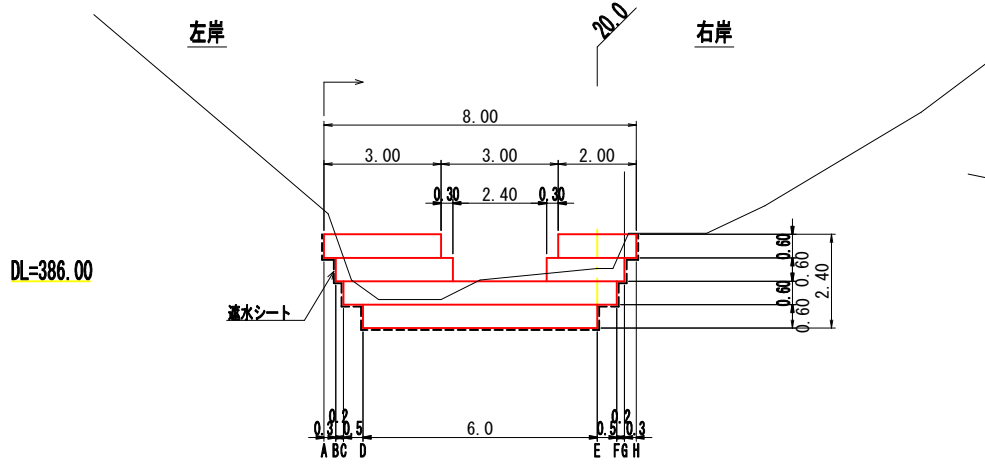
凡例



平面割付図



土工図

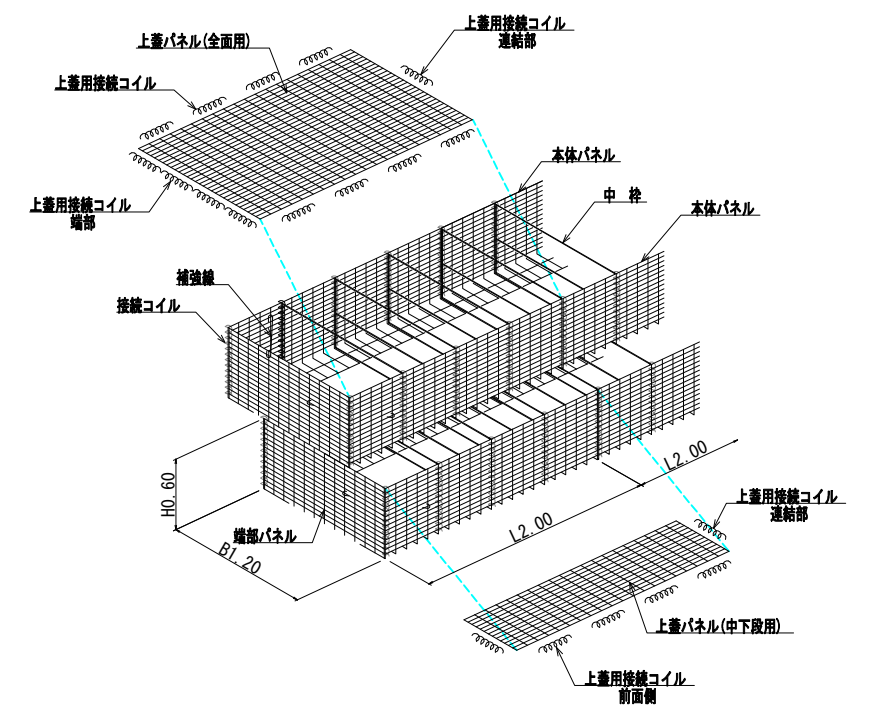


●数量表【砕石メッシュかご 120型】

品名	数量表			部材内訳			
	材料延長	ユニット数量		本体パネル	端部パネル	上蓋パネル	
		(全面用)	(中下段用)5分				
砕石メッシュかご 120型 H600タイプ	20.0 m	延長 2.0 m	10 基	20 枚	12 枚	5 枚	5 枚
	3.0 m	延長 1.0 m	3 基	6 枚		3 枚	- 枚
合計	23.0 m		13 基				

※ ユニット1基当り、本体パネルを2枚使用（前面/背面）します。

砕石メッシュかご構造図



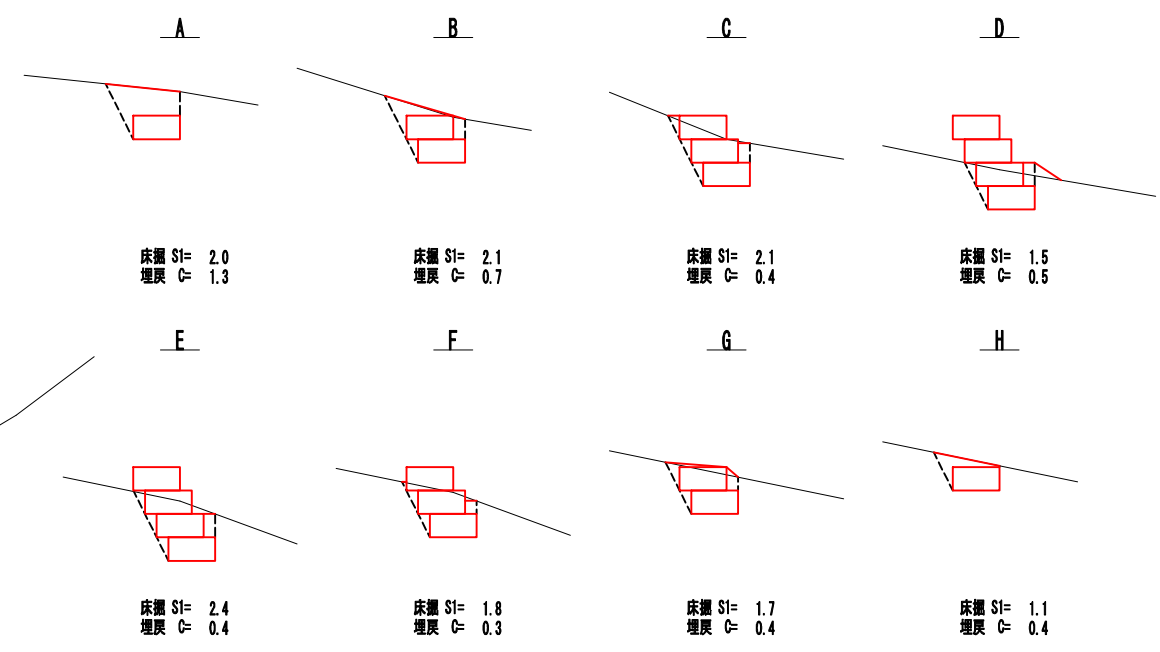
透水シート

側面
A=0.60×1.20×4×2 = 5.76m²
背面・底面
A=(1.00×3+2.00×10)×0.60+8.00×1.20
+(3.00-0.30×2.00-0.30×3.00-0.20×2.00-0.20+6.00)×0.30 = 27.90m²
計 33.66m²

中詰材

砕石 40mm以上
V=0.60×1.20×23.0 = 16.56m³

掘削・埋戻図



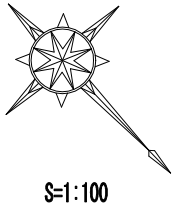
床掘 (S1) = $\frac{2.0}{2} \times 2.1 \times 0.3 + \frac{2.1}{2} \times 2.1 \times 0.2 + \frac{2.1}{2} \times 1.5 \times 0.5 + \frac{1.5}{2} \times 2.4 \times 6.0 + \frac{2.4}{2} \times 1.8 \times 0.5 + \frac{1.8}{2} \times 1.7 \times 0.2 + \frac{1.7}{2} \times 1.1 \times 0.3 = 15.5m^3$

埋戻 (C) = $\frac{1.3}{2} \times 0.7 \times 0.3 + \frac{0.7}{2} \times 0.4 \times 0.2 + \frac{0.4}{2} \times 0.5 \times 0.5 + \frac{0.5}{2} \times 0.4 \times 6.0 + \frac{0.4}{2} \times 0.3 \times 0.5 + \frac{0.3}{2} \times 0.4 \times 0.2 + \frac{0.4}{2} \times 0.4 \times 0.3 = 3.7m^3$

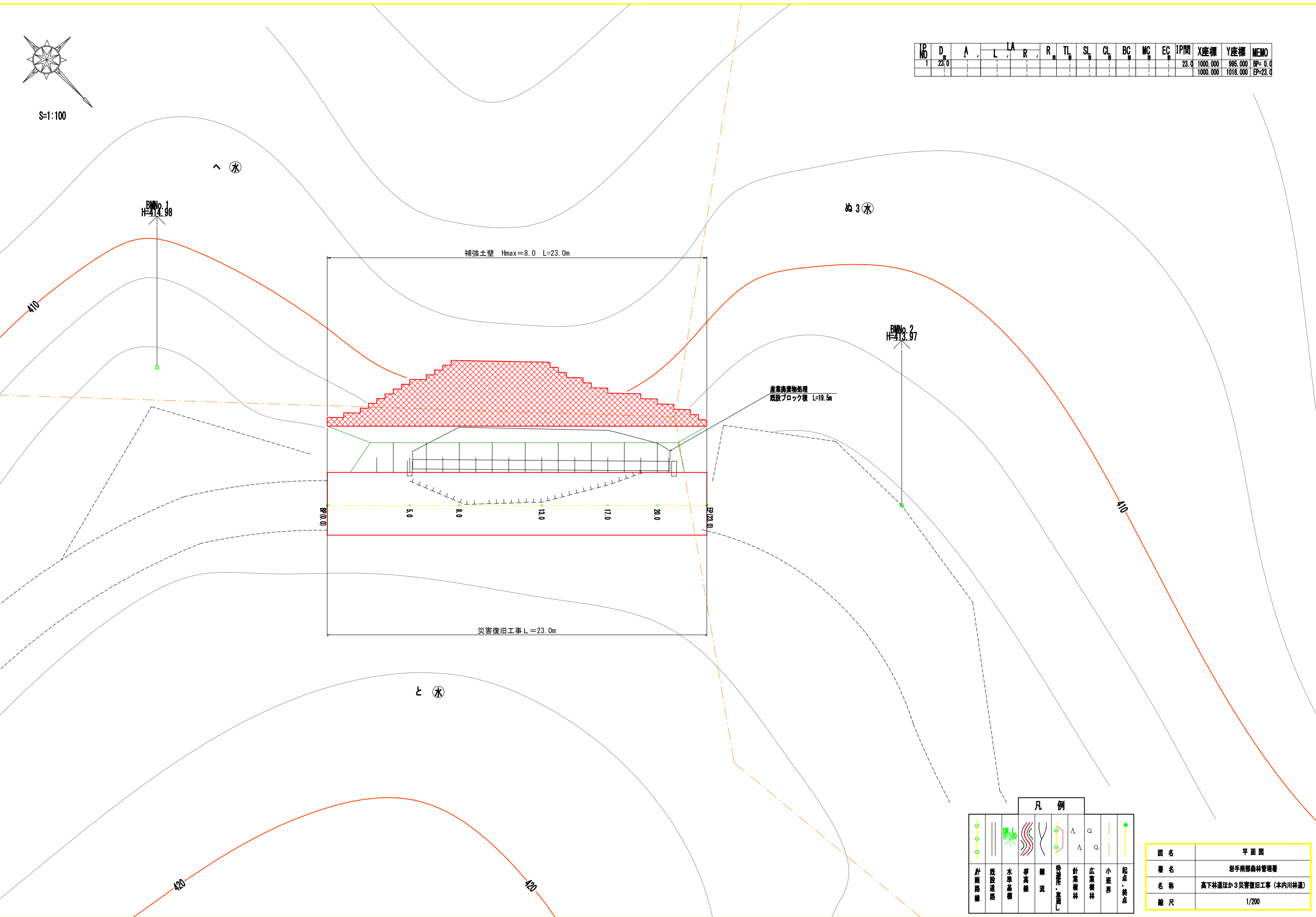
■部材リスト 【砕石メッシュかご (かご) 120型 H600タイプ 上蓋付】

部材名	寸法	仕様	表面処理
本体パネル	2,000×600×250	φ5/φ6×40×100網目 (縦線はφ6、横線はφ5)	亜鉛-10%アルミ合金めっき 付着量300g/m ² (Al10%以上)
	1,000×600×250		
端部パネル	600×1,200	φ5/φ6×40×100網目	
中 枠	588×1,178	φ6	
接続コイル	L600	φ5×D25×P40	
補 強 線	L580	φ6	
上蓋パネル (全面用)	2,000×1,200	φ4×40×100網目	
	1,000×1,200		
上蓋パネル (中下段用)5分	2,000× 520	φ4×40×100網目	
	1,000× 520		
接続コイル(上蓋用)	L300	φ5×D35×P77	

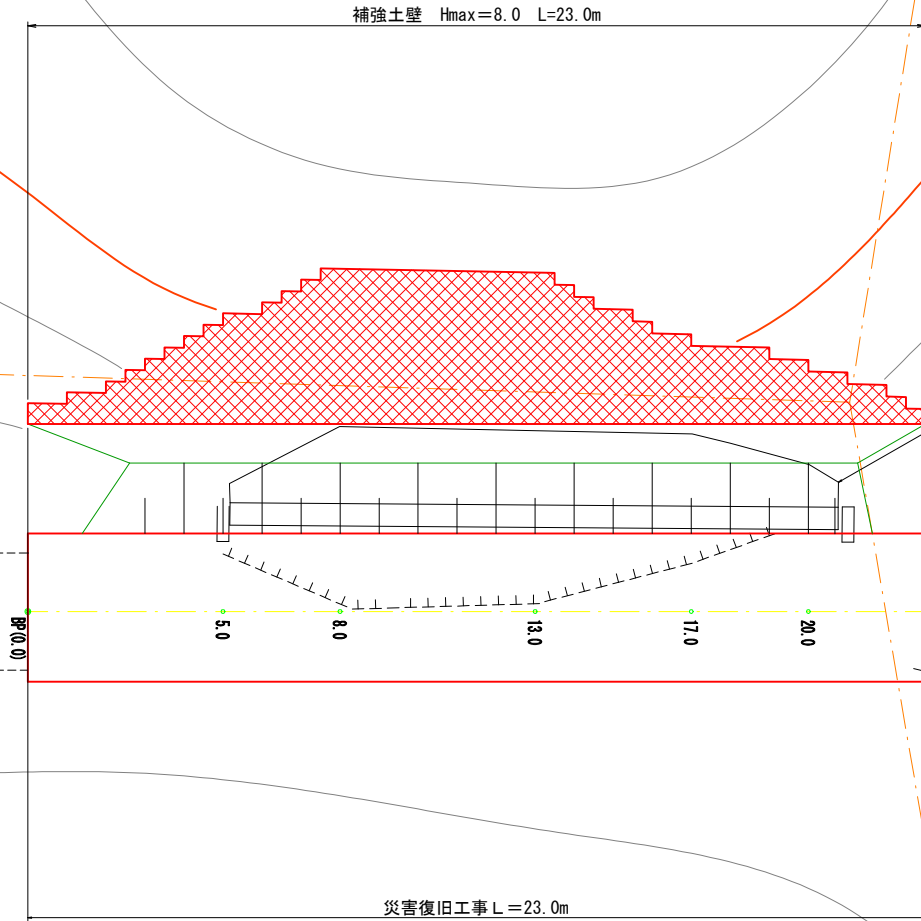
図名	構造図 3/3
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事 (本松川林道2号)
縮尺	1/200



IR	D	A	L	LA	R	R	TL	SL	CL	BC	MC	EC	IP間	X座標	Y座標	MEMO
1	23.0												23.0	1000.000	995.000	BP=0.0
														1000.000	1018.000	EP=23.0

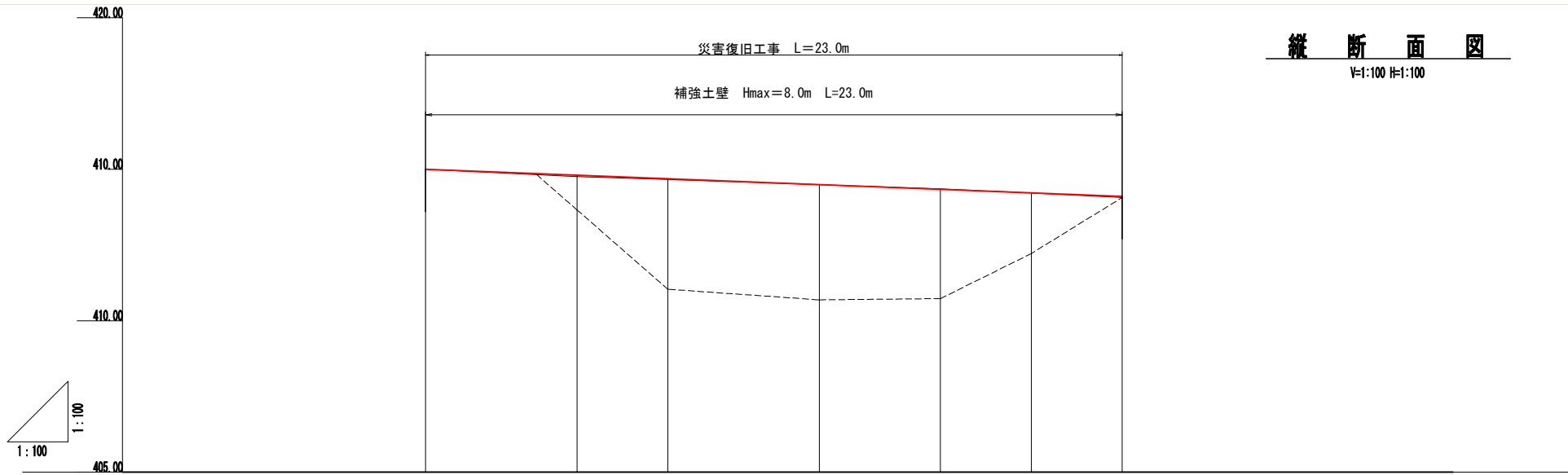


産業廃棄物処理
既設ブロック積 L=19.5m



凡例	
	路面路線
	既設道路
	水準基線
	等高線
	細流
	待避所・直進し
	針葉樹林
	広葉樹林
	小遊界
	起点・終点

図名	平面図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事 (本内川林道)
縮尺	1/200



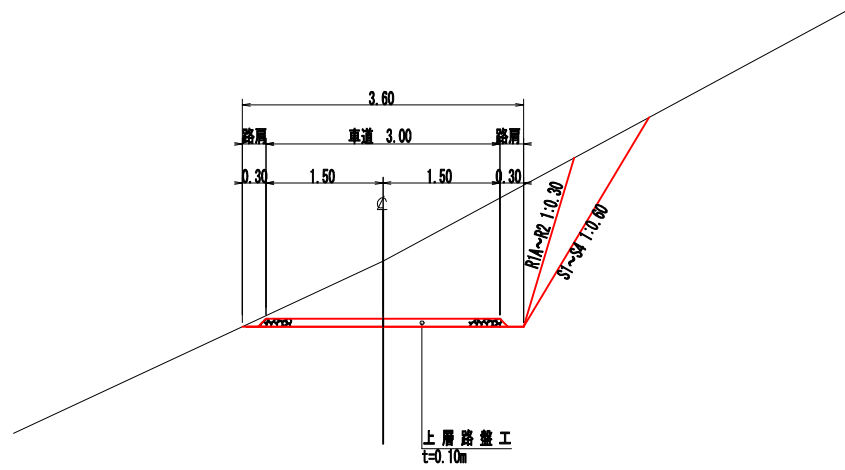
縦断面図
V=1:100 H=1:100

勾配								
盛土高	0.00	0.04	0.03	0.00	0.02	0.00	0.03	0.00
切土高	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計画高	415.00	414.80	414.69	414.48	414.33	414.22	414.10	414.10
地盤高	415.00	414.76	414.66	414.48	414.35	414.22	414.07	414.10
単距離	0.0	5.0	3.0	5.0	4.0	3.0	3.0	0.0
測点番号	RP 0.0	5.0	8.0	13.0	17.0	20.0	23.0	EP23.0
平面線形	—————							

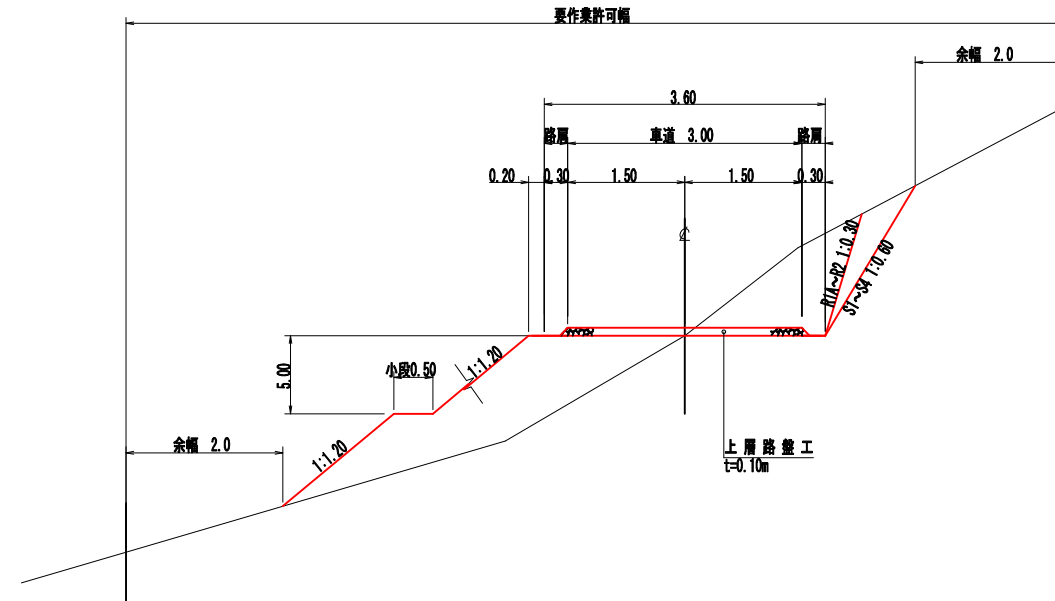
図名	縦断面図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(本内川林道)
縮尺	V=1:100 H=1:100

土工標準図

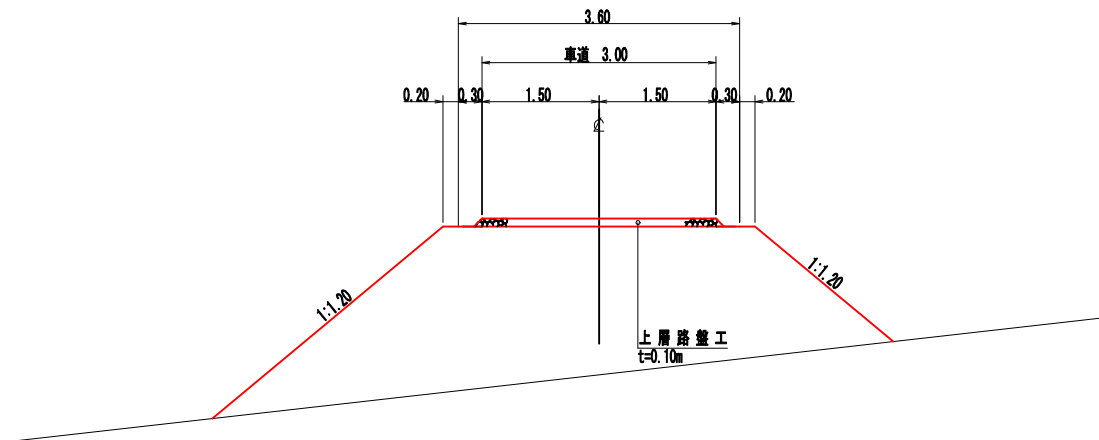
切土



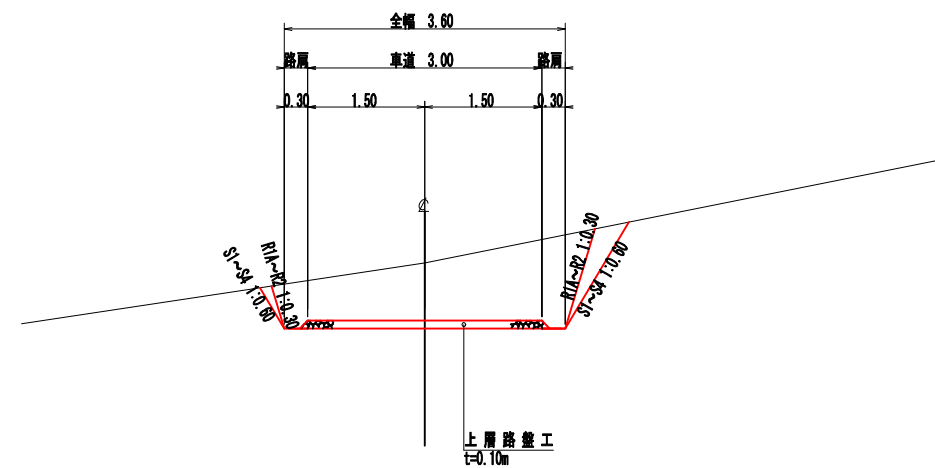
片切片盛



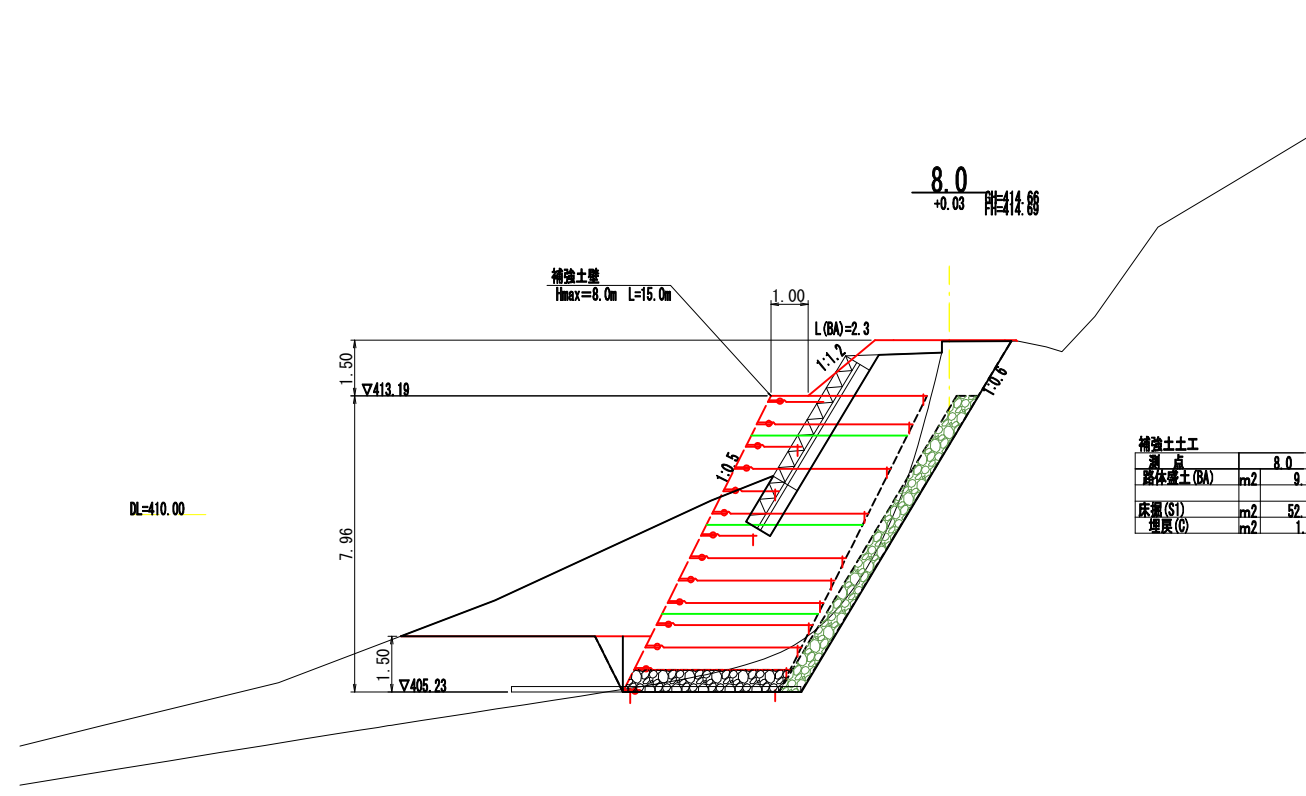
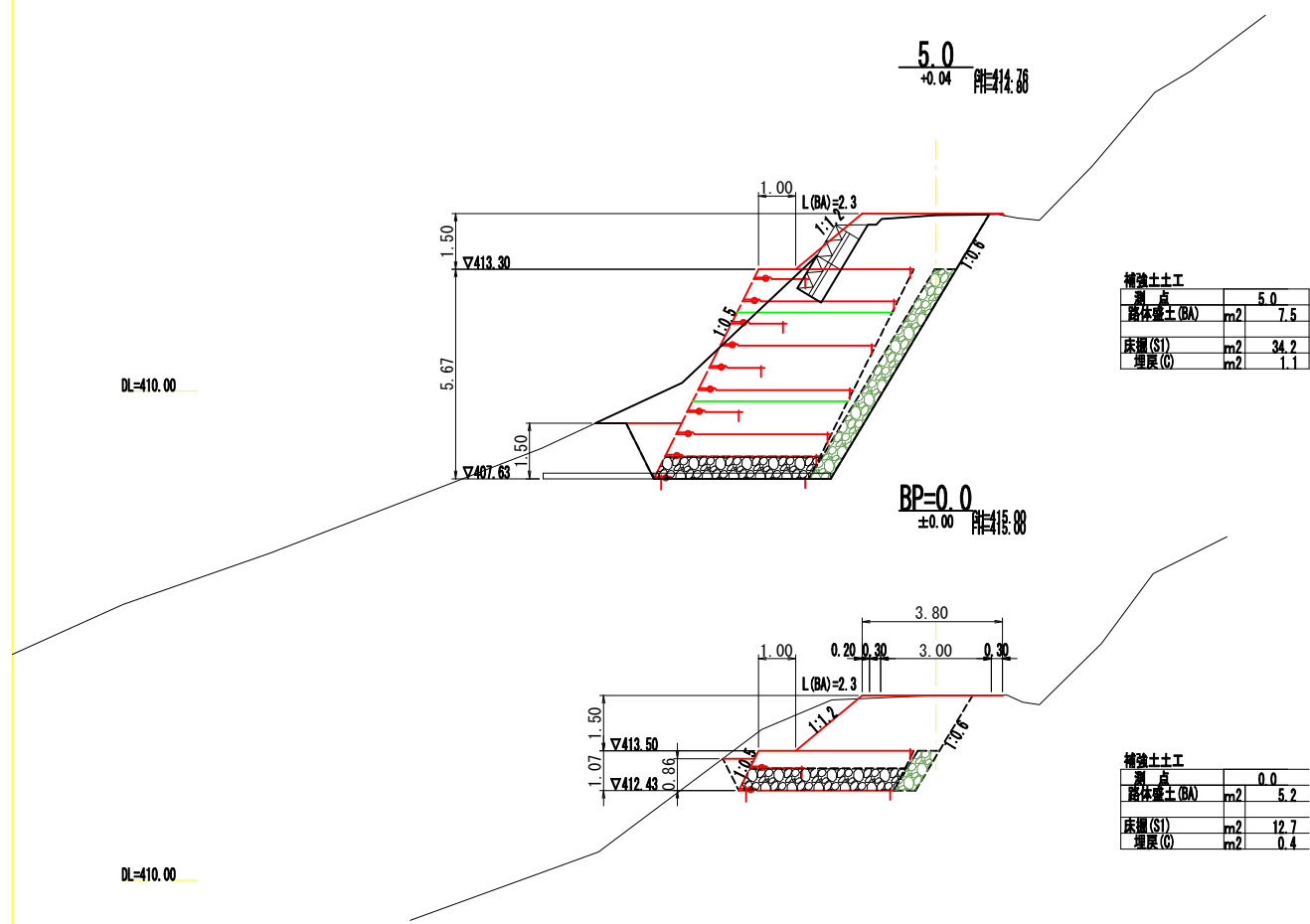
盛土



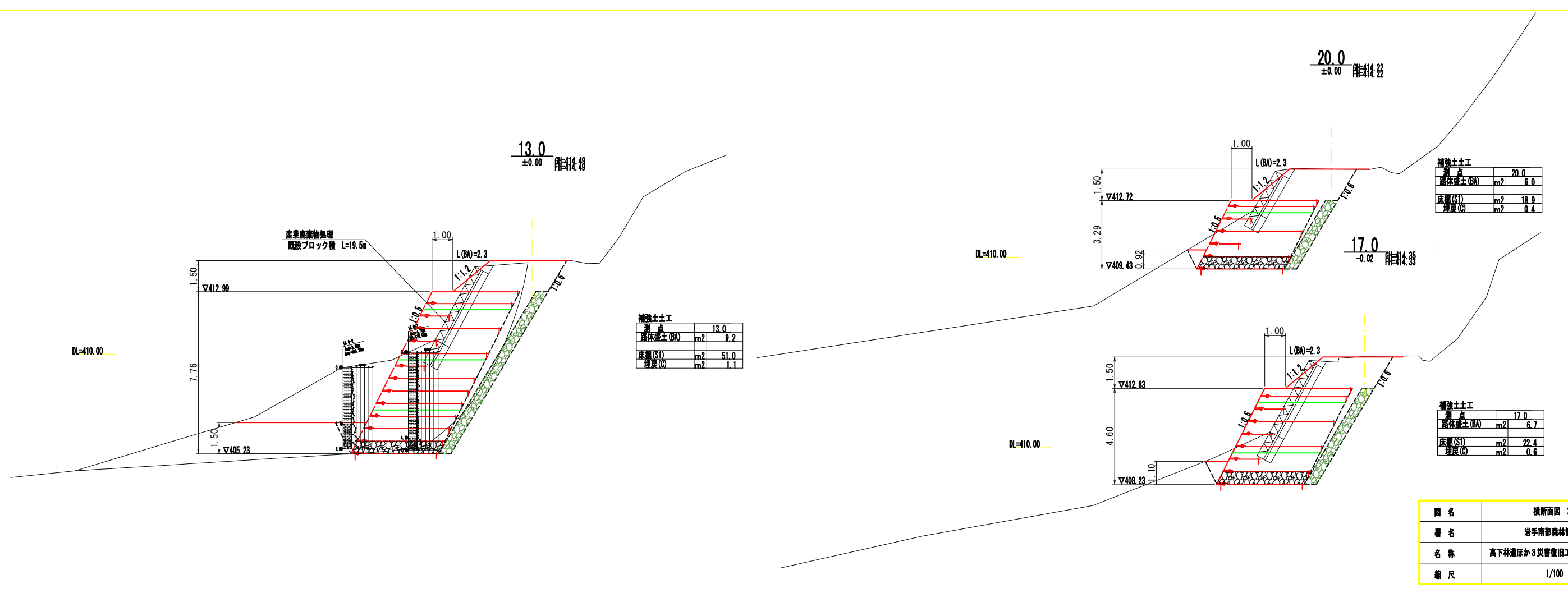
全切土



図名	土工標準図
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(本内川林道)
縮尺	1/100



図名	横断面図 1/3
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(本内川林道)
縮尺	1/100



補強土工

測点	13.0
躯体盛土(BA)	m ² 9.2
床層(S)	m ² 51.0
埋戻(C)	m ² 1.1

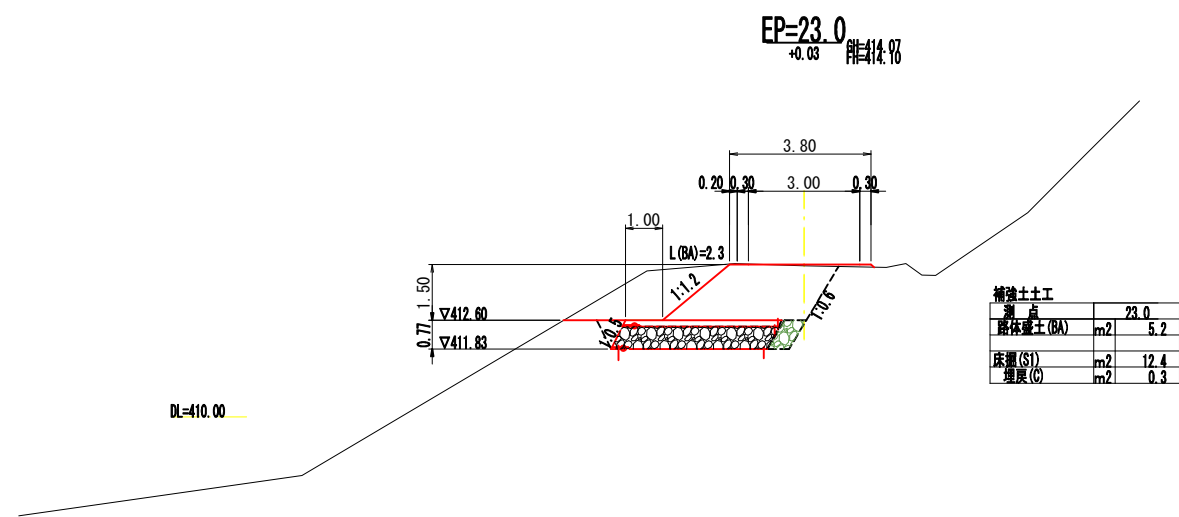
補強土工

測点	20.0
躯体盛土(BA)	m ² 6.0
床層(S)	m ² 18.9
埋戻(C)	m ² 0.4

補強土工

測点	17.0
躯体盛土(BA)	m ² 6.7
床層(S)	m ² 22.4
埋戻(C)	m ² 0.6

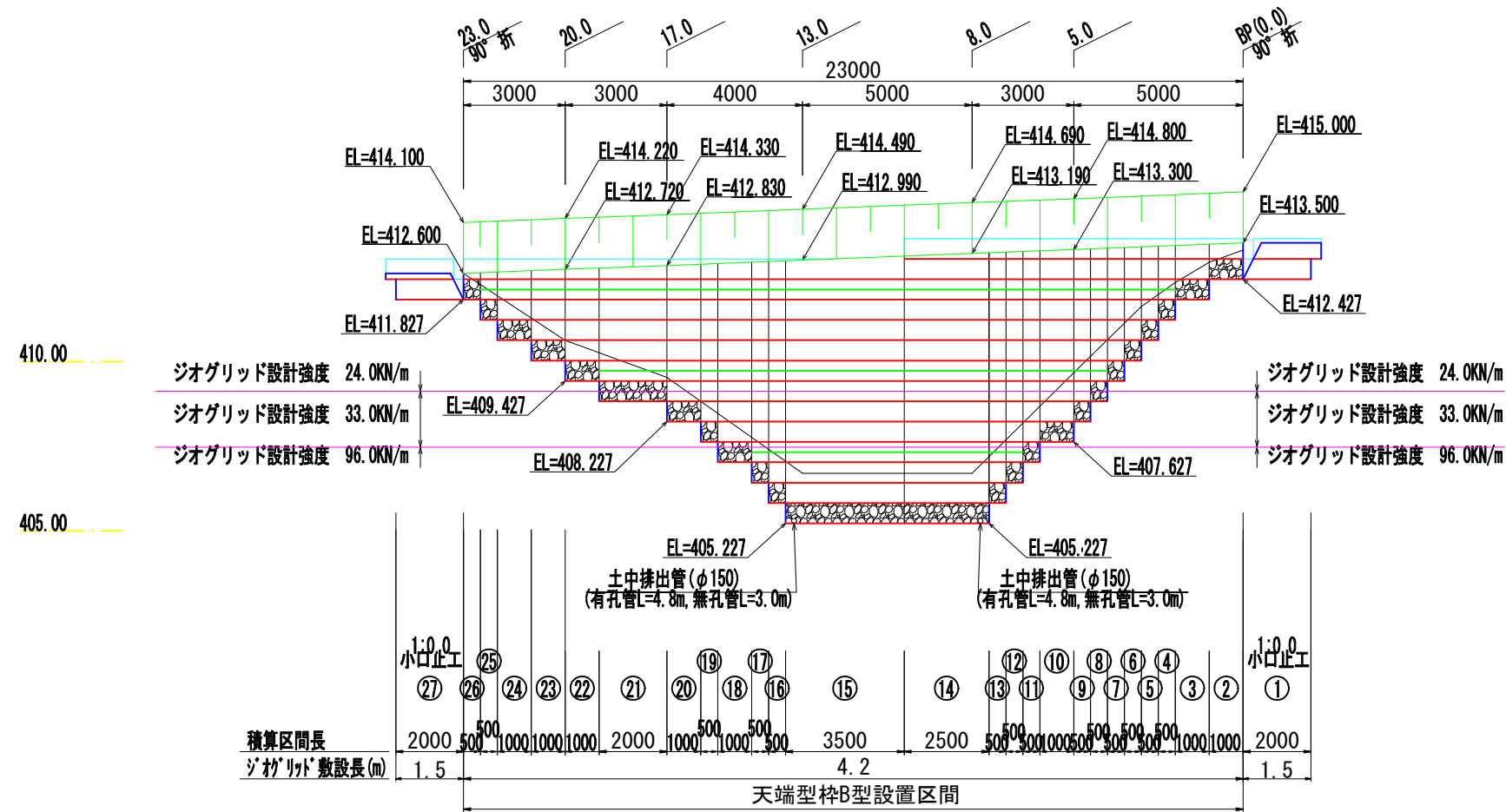
図名	横断面図 2/3
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(本内川林道)
縮尺	1/100



図名	横断面図 3/3
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事 (本内川林道)
縮尺	1/100

補強土壁工 詳細図 1/3
ジオグリッド

正面展開図



設計条件	
盛土材 土質条件	$\gamma_t = 18.0 \text{ kN/m}^3$
	$c = 0.0 \text{ kN/m}^2$
	$\phi = 35.0^\circ$
盛土材	施工前に土質試験(三軸試験)を実施し設計定数の確認を行なう事。
設計水平震度 (μ が1-1種地盤)	内的安定の検討 $kh = 0.12$
	全体安定の検討 $kh = 0.08$
締め管理	乾燥密度によって規定する場合は、JIS T210のA, B法で95%以上、C, D, E法で90%以上で締める事。
地盤条件	設置箇所の地形、原地盤の条件を調査(試験)を把握し、施工される事。また支持力が、不足時は適切な地盤改良等を選定し、施工される事。
排水条件	本設計図面の排水工は標準的な計画である為、現地の状況に応じて下記の設計基準書、及び道路土工指針に従い適宜、排水対策を施す事。
設計・施工基準	ジオテキスタイルを用いた補強土の設計・施工マニュアル 財団法人 土木研究センター 平成25年12月版を適用。

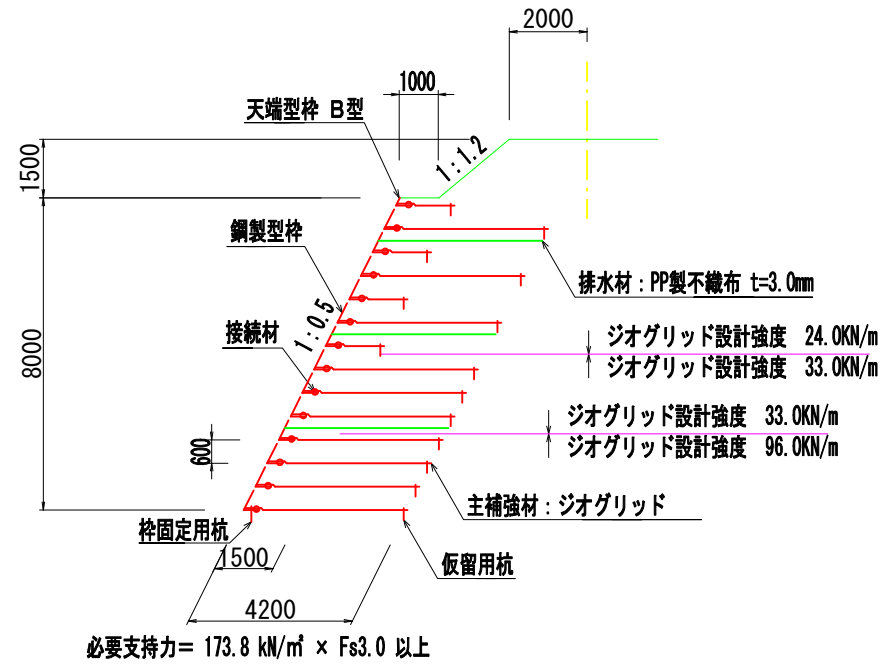
凡例	
形状	種別
	補強材: ジオグリッド
	壁面強化材: L=1.5m
	排水材: PP製不織布 t=3.0mm
	ジオグリッド強度区分線
	鋼製型枠カット部分
	基盤排水層: 砕石 (t=60cm) C-40

数量表			
項目	種別	単位	小計
補強土工面積	1:0.5直高面積 (一般部)	m ²	113.6
	1:0.0直高面積 (小口止め部)	m ²	3.4
	直高面積 (合計)	m ²	117.0

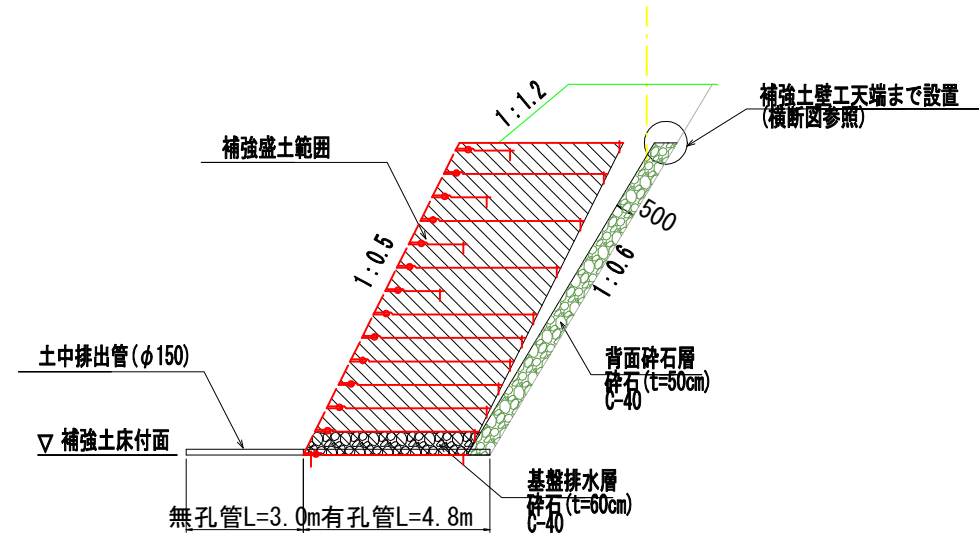
図名	補強土壁工 詳細図 1/3
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事 (本内川林道)
縮尺	1/200

補強土壁工 詳細図 2/3
ジオグリッド

設計断面図

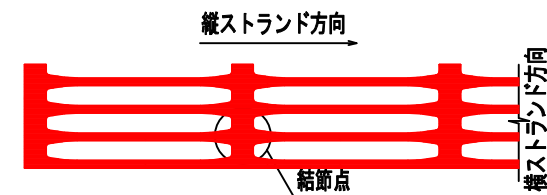


排水工 詳細図



凡例	
形状	種別
— (Red line)	補強材: ジオグリッド
— (Blue line)	壁面強化材: L=1.5m
— (Green line)	排水材: PP製不織布 t=3.0mm
- - - (Purple line)	ジオグリッド強度区分線

ジオグリッド詳細図
材質: ポリオレフィン



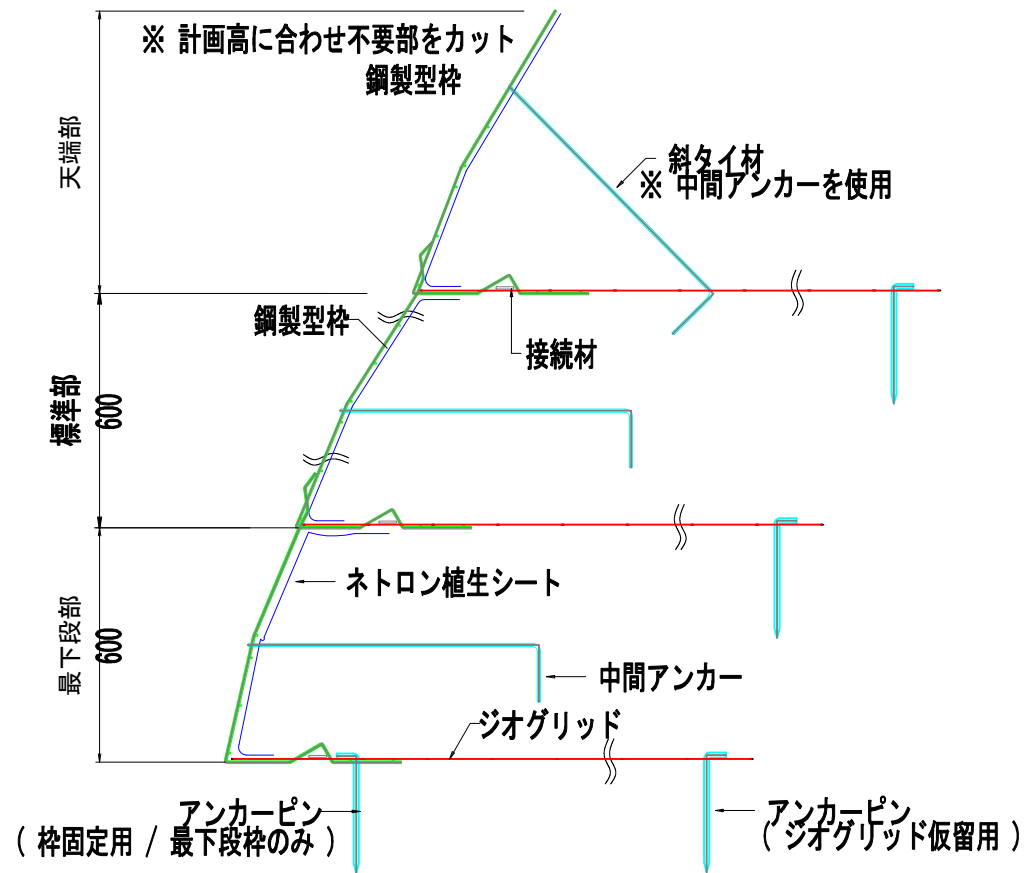
※ 高強度プラスチック製 (ジオグリッド) は、縦ストランド・横ストランドが
一体化して、結節点でも設計強度 (クリープ発生強度) が充分発揮する
製品形状: 1m (巾) × 30m (巻)

図名	補強土壁工 詳細図 2/3
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事 (本内川林道)
縮尺	1/200

補強土壁工 詳細図 3/3
ジオグリッド

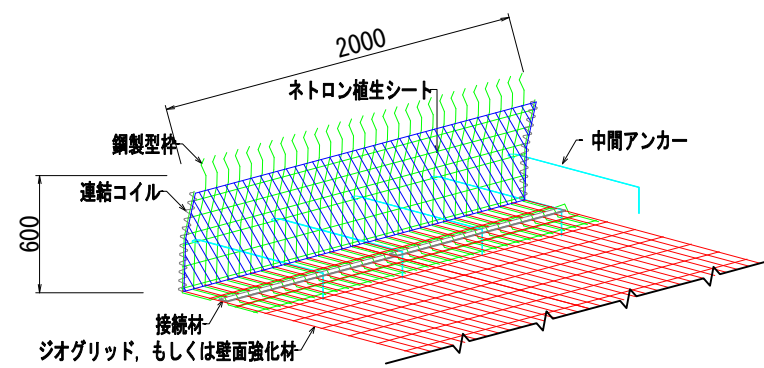
S=1:200

組立概要図 (断面図)

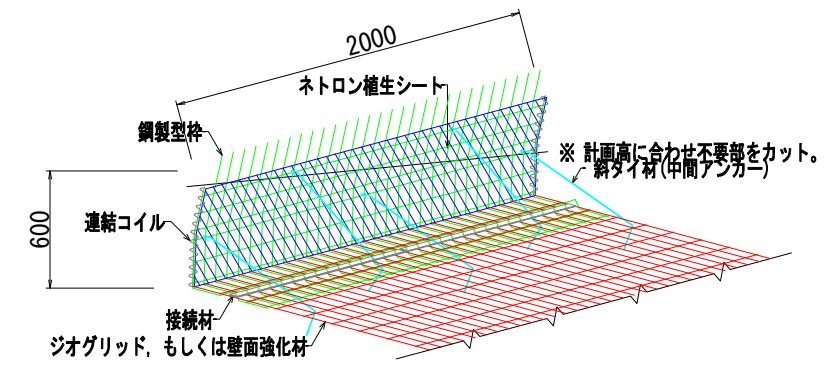


S=1:400

鋼製型枠部品詳細図 (標準部)



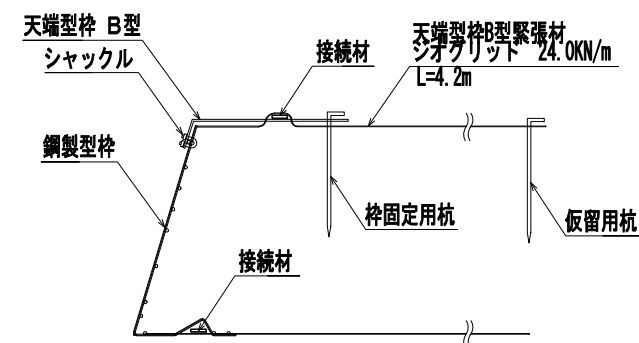
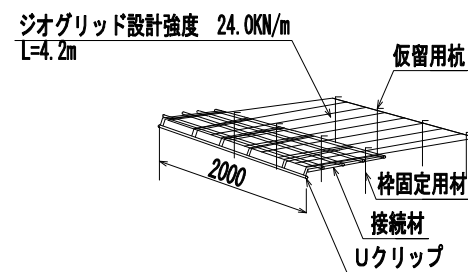
鋼製型枠部品詳細図 (天端部)



S=1:100

天端型枠B型 詳細図
(耐雪型)

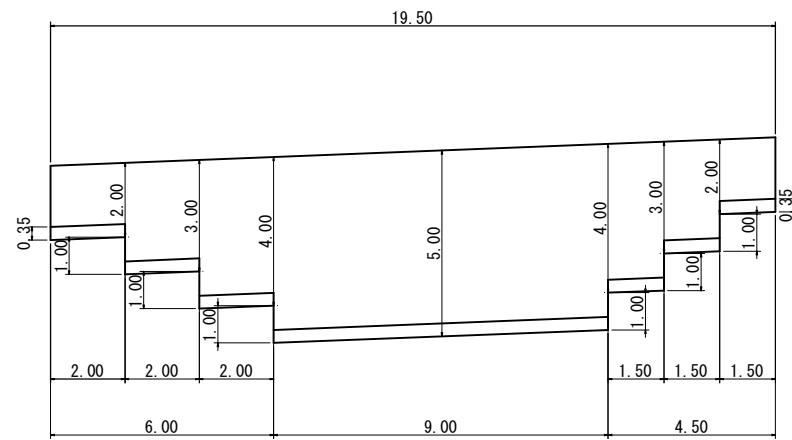
天端型枠B型 取付概要図
(耐雪型)



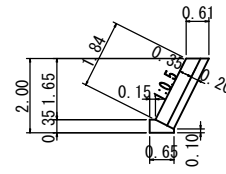
※天端型枠B型の緊張材は、最上段の補強材と同長、同強度を使用すること。

図名	補強土壁工 詳細図 3/3
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事 (本内川林道)
縮尺	図示

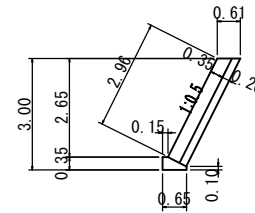
既設ブロック積取壊



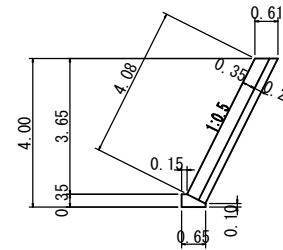
H=2.0



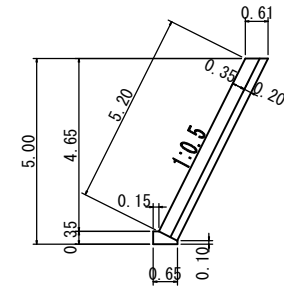
H=3.0



H=4.0



H=5.0



$$\text{面積}A = (1.84 + 2.96 + 4.08) \times (2.00 + 1.50) \div 2 + 0.20 \times 9.00 = 77.88 \text{ m}^2$$

$$\text{体積}V = 77.88 \times (0.35 + 0.20) \div 2 = 42.83 \text{ m}^3$$

$$\text{フーチング} = [(0.15 + 0.65) \div 2 \times 0.25 + 0.65 \times 0.10] \times 19.50 = 3.22 \text{ m}^3$$

$$\Sigma = 42.83 + 3.22 = 46.05 \text{ m}^3$$

図名	既設ブロック積取壊
署名	岩手南部森林管理署
名称	高下林道ほか3災害復旧工事(本内川林道)
縮尺	1/100